

## 間接工事費等諸経費動向調査 (令和2年度竣工工事対象)

Ver20.02

### ⑦下請者用入力マニュアル

#### 調査票提出先及び提出期限

- 1) 下請担当者 → 元請担当者
- 2) 元請担当者 → 発注事務所等担当者  
(工事引き渡し日までに発注事務所等担当者へ提出及び  
調査票配布サイト (RepoBox) よりアップロードにて提出)
- 3) 発注事務所等担当者  
(工事完了後、30日以内に調査票配布サイト (RepoBox)  
よりアップロードにて提出。なお、本サイトは令和3年3月  
31日まで運用を予定しています。それ以降は、発注担当事務  
所等で保管し、後日、提出となる予定です。)

注) 基本的には、下請入力システム (⑫下請. xlsx) に電子入力してください。  
電子入力が不可能な場合には、手書きで入力し、紙媒体で提出してください。

本調査は、公共土木請負工事における諸経費率について、実態調査に基づく検討を行う目的で実施するものです。この調査票に記入された内容を他に漏すことや、他の目的に使用することは決してありませんので、**事実をありのままに記入していただくようお願いいたします。**

**下請の調査票から入力する「下請」関係のシートは、事実をありのままに記入してください。**

調査票を受領後、調査担当機関より記載事項について聞き取り調査を行うことがあります。その際、根拠となった契約書等の提示を求めることがありますので、ご協力のほどお願いいたします。また、**調査票は令和4年3月末頃迄保管していただくようお願いいたします。**

#### <調査票入力に関する問合せ先>

一般財団法人 国土技術研究センター  
技術・調達政策グループ

〒105-0001

東京都港区虎ノ門3-12-1 (ニッセイ虎ノ門ビル9階)

TEL 03-4519-5004

FAX 03-4519-5015

※問合せは、平日(祝日を除く月曜日～金曜日)の午前9時30分から12時、午後1時から  
午後6時の間をお願いします。

国 土 交 通 省

## 目 次

1 諸経費動向調査Q&A .....	1
2 調査票の配布及び入力後の提出フロー .....	2
3 各担当者別の作業手順 .....	3
4 配布物および提出物 .....	5
4-1 元請者より提供されるもの .....	5
4-2 入力後提出するもの .....	5
5 調査票作成の手順 .....	6
6 システム環境 .....	7
7 入力システム使用上の注意 .....	8
7-1 入力システムの事前準備 .....	8
7-2 計算方法 .....	9
7-2-1 「計算方法」の設定 .....	9
8 入力システムのシート構成 .....	11
9 入力システムの作業フロー .....	14
10 入力時の注意事項 .....	15
11 入力上の用語及び費用の取り扱いについて .....	16
12 入力方法及び入力項目の内容 .....	17
12-1 「開始画面」シート .....	17
12-2 「1_一般事項」シート .....	18
12-2-1 入力例（1_一般事項シート） .....	18
12-2-2 入力項目（1_一般事項シート） .....	18
12-3 「2_社員等従業員給料等」シート 下請者の社員等従業員給料等内訳 .....	19
12-3-1 入力例（2_社員等従業員給料等シート） .....	20
12-3-2 入力項目（2_社員等従業員給料等シート） .....	21
12-3-3 入力操作方法（2_社員等従業員給料等シート） .....	22
12-4 「3_法定福利費」シート 下請者の法定福利費内訳 .....	23
12-4-1 入力例（3_法定福利費シート） .....	24
12-4-2 入力項目（3_法定福利費シート） .....	25
12-5 「4_労務管理費」シート 下請者の労務管理費内訳 .....	32
12-5-1 入力例（4_労務管理費シート） .....	33
12-5-2 入力項目（4_労務管理費票シート） .....	34
12-6 「5-1_機器材運搬費」シート 下請者の機器材の運搬費内訳 .....	35
12-6-1 入力例（5-1_機器材運搬費シート） .....	36
12-6-2 入力項目（5-1_機器材運搬費シート） .....	37
12-7 「5-2_建設機械Ⅰ」シート 下請者の建設機械Ⅰの運搬費内訳 .....	39
12-7-1 入力例（5-2_建設機械Ⅰシート） .....	40
12-7-2 入力項目（5-2_建設機械Ⅰシート） .....	41
12-7-3 入力操作方法（5-2_建設機械Ⅰシート） .....	44
12-8 「5-3_建設機械Ⅱ」シート 下請者の建設機械Ⅱの運搬費内訳 .....	45

12-8-1 入力例（5-3_建設機械Ⅱシート）	46
12-8-2 入力項目（5-3_建設機械Ⅱシート）	47
12-8-3 入力操作方法（5-3_建設機械Ⅱシート）	48
12-9 「6_工事費」シート	49
12-9-1 入力例（6_工事費シート）	51
12-9-2 入力項目（6_工事費シート）	53
12-10 「7-1_品質管理」シート	77
12-10-1 入力項目（7-1_品質管理シート）	77
12-10-2 入力例（7-1_品質管理シート）	78
12-10-3 入力操作方法（7-1_品質管理シート）	79
12-11 「7-2_特殊な品質管理」シート	80
12-11-1 入力項目（7-2_特殊な品質管理シート）	80
12-11-2 入力例（7-2_特殊な品質管理シート）	81
12-12 「7-3_現場条件等」シート	82
12-12-1 入力項目（7-3_現場条件等シート）	82
12-12-2 入力例（7-3_現場条件等シート）	83
12-13 「7-4_各種調査」シート	84
12-13-1 入力項目（7-4_各種調査シート）	84
12-13-2 入力例（7-4_各種調査シート）	85
12-14 「7-5_各種台帳」シート	86
12-14-1 入力項目（7-5_各種台帳シート）	86
12-14-2 入力例（7-5_各種台帳シート）	87
12-15 「7-6_ICT建設機械」シート	88
12-15-1 入力項目（7-6_ICT建設機械シート）	88
12-15-2 入力例（7-6_ICT建設機械シート）	89
12-16 「7-7_その他」シート	90
12-16-1 入力項目（7-6_その他シート）	90
12-16-2 入力例（7-7_その他シート）	91
12-17 「8-1_準備・測量」シート	92
12-17-1 入力項目（8-1_準備・測量シート）	92
12-17-2 入力例（8-1_準備・測量シート）	93
12-18 「8-2_その他」シート	94
12-18-1 入力項目（8-2_その他シート）	94
12-18-2 入力例（8-2_その他シート）	95
12-19 「9-1_現場環境改善_仮設備」シート	96
12-19-1 入力項目（9-1_現場環境改善_仮設備シート）	96
12-19-2 入力例（9-1_現場環境改善_仮設備シート）	97
12-20 「9-2_現場環境改善_営繕」シート	98
12-20-1 入力項目（9-2_現場環境改善_営繕シート）	98
12-20-2 入力例（9-2_現場環境改善_営繕シート）	99

12-21 「9-3_現場環境改善_安全」シート.....	100
12-21-1 入力項目（9-3_現場環境改善_安全シート）.....	100
12-21-2 入力例（9-3_現場環境改善_安全シート）.....	101
12-22 「9-4_現場環境改善_防災」シート.....	102
12-22-1 入力項目（9-4_現場環境改善_防災シート）.....	102
12-22-2 入力例（9-4_現場環境改善_防災シート）.....	103
12-23 「9-5_現場環境改善_育成」シート.....	104
12-23-1 入力項目（9-5_現場環境改善_育成シート）.....	104
12-23-2 入力例（9-5_現場環境改善_育成シート）.....	105
12-24 「9-6_現場環境改善_その他」シート.....	106
12-24-1 入力項目（9-6_現場環境改善_その他シート）.....	106
12-24-2 入力例（9-6_現場環境改善_その他シート）.....	107
12-25 「10_工事保険」シート.....	108
12-25-1 入力項目（10_工事保険シート）.....	108
12-25-2 入力例（10_工事保険シート）.....	109
12-26 「11_組立保険」シート.....	110
12-26-1 入力項目（11_組立保険シート）.....	110
12-26-2 入力例（11_組立保険シート）.....	111
12-27 「12_I C T」シート.....	112
12-27-1 入力項目（12_I C Tシート）.....	112
12-27-2 入力例（12_I C Tシート）.....	113
12-28 「13_水雷_傷害」シート.....	114
12-28-1 入力項目（13_水雷_傷害シート）.....	114
12-28-2 入力例（13_水雷_傷害シート）.....	115
12-29 「14_労働者海上輸送」シート.....	116
12-29-1 入力項目（14_労働者海上輸送シート）.....	116
12-29-2 入力例（14_労働者海上輸送シート）.....	117
12-30 「15_回航費」シート.....	118
12-30-1 入力項目（15_回航費シート）.....	118
12-30-2 入力例（15_回航費シート）.....	119
12-31 「16_えい航費」シート.....	120
12-31-1 入力項目（16_えい航費シート）.....	120
12-31-2 入力例（16_えい航費シート）.....	121
12-32 「17_自航付属作業船の回航費・えい航費」シート.....	122
12-32-1 入力項目（17_自航付属作業船の回航費・えい航費）.....	122
12-32-2 入力例（17_自航付属作業船の回航費・えい航費）.....	123
12-33 「18_足場費用」シート.....	124
12-33-1 入力項目（18_足場費用シート）.....	124
12-33-2 入力例（18_足場費用シート）.....	125
12-34 「19_快適トイレ」シート.....	126

## 港湾

12-34-1 入力項目（19_快適トイレシート） .....	126
12-34-2 入力例（19_快適トイレシート） .....	128
12-35 「20_感染対策」シート .....	129
12-35-1 入力項目（20_感染対策） .....	129
12-35-2 入力例（20_感染対策） .....	130

## 1 諸経費動向調査 Q&A

Q1 入力システムへの入力に際してパスワードを要求される場合には？

→A：パスワードが要求される個所は、入力の必要がない個所です。

**入力対象は、薄黄色のセルのみです。**薄緑色のセルは数式等が入っているため、自動入力です。【マニュアル P. 15を参照して、入力してください。】

Q2 マニュアル記載の入力例と入力システムの表示画面が異なる場合には？

→A：初期入力段階では異なる場合があります。（入力項目の増減がある為）

Q3 『3\_法定福利費』『A. 労災保険料』『2.事業の種類』でプルダウン中に該当する項目がない場合は？

→A：『その他の建設業』を選択し、確認メッセージが表示される理由を『10. 上記入力確認欄で確認メッセージが表示される場合の理由』に保険料率を入力してください。例えば、「警備業は保険料率を〇〇%で算出している為」等。

Q4 エラー『#REF!』の表示が出た場合には？

→A：Excel のエラー『#REF!』の表示の場合は、入力作業の段階で**入力システムが破損**したことが考えられます。本マニュアル表紙の＜問合せ先＞へご連絡ください。

Q5 エラー（『#N/A』、『VALUE!』）等の表示が出た場合には？

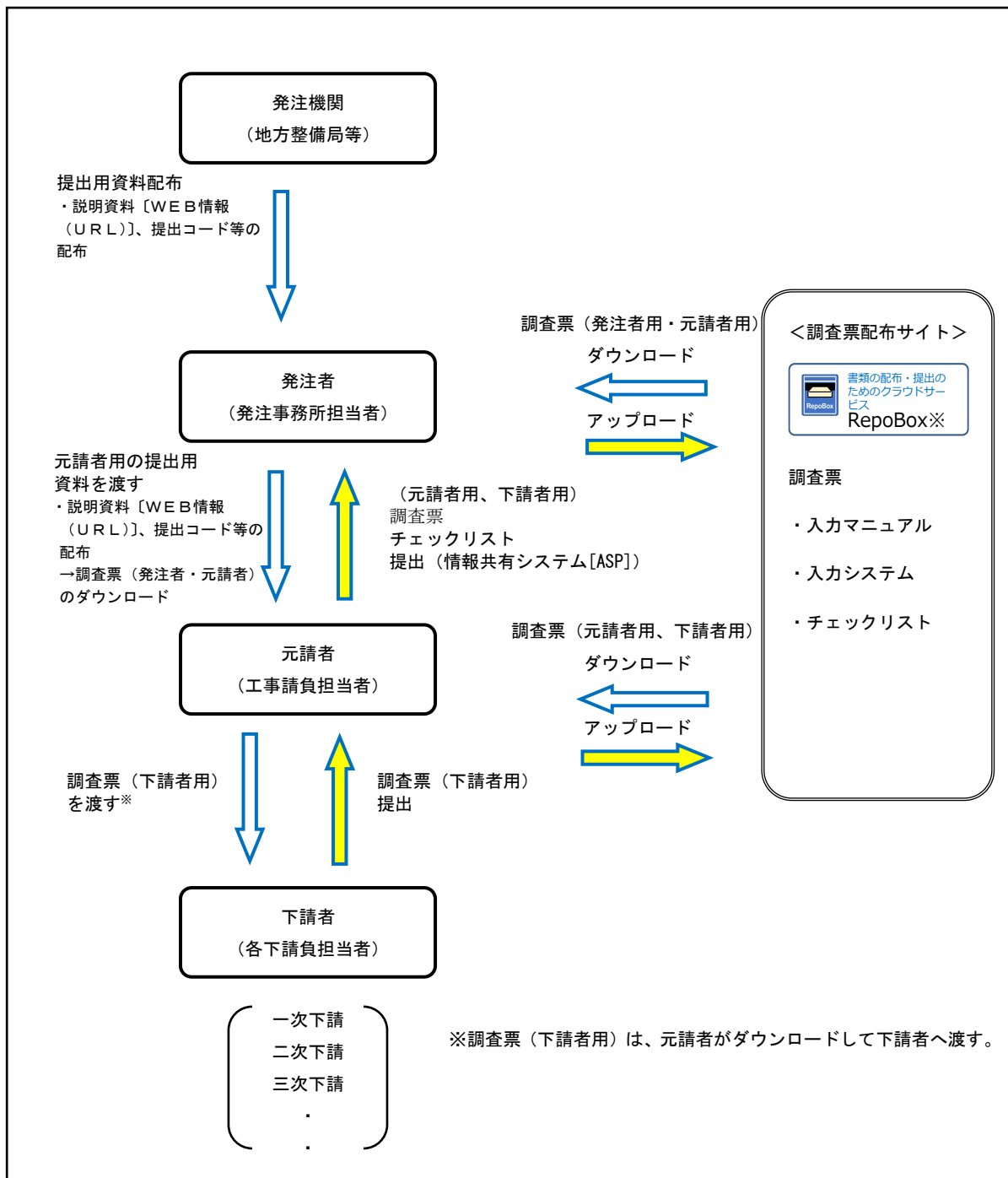
→A：Excel のエラー（『#N/A』、『VALUE!』）の表示の場合は、数値入力セルに文字入力等の誤入力が考えられます。再度入力セルの確認をお願いします。

Q6 法定福利費の算出方法が不明の場合には？

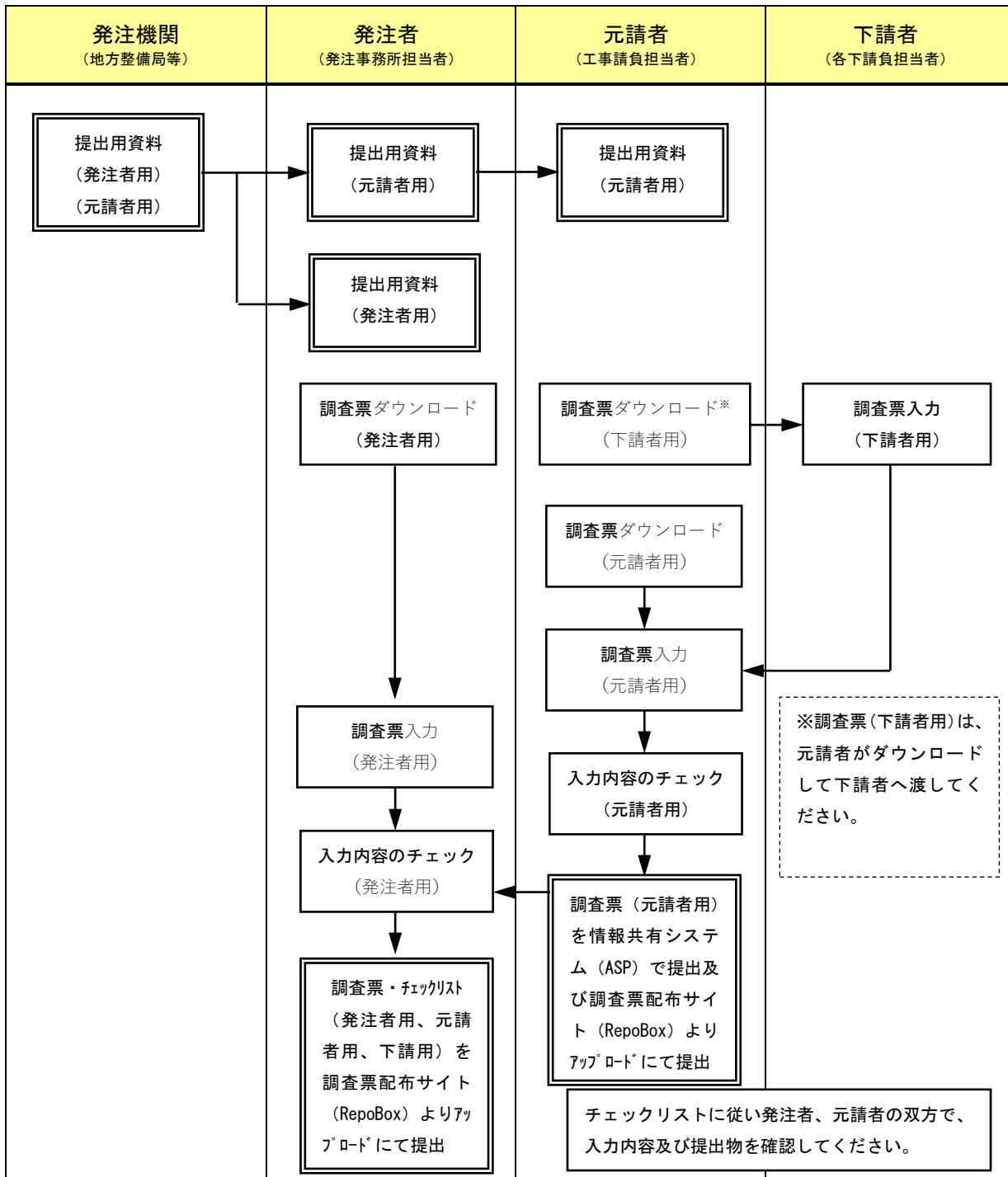
→A 調査対象工事に従事した社員等従業員および労働者の事業主負担分を**調査対象工事に応じて按分計上してください。**

**法定保険料を年払いで処理している場合、個人事業主の場合**等は**マニュアル P. 30を参照**して、入力してください。

## 2 調査票の配布及び入力後の提出フロー



### 3 各担当者別の作業手順





- ・ 基本的には、下請者用入力システム（⑫下請.xlsx）に電子入力してください。  
電子入力が不可能な場合には、手書きで入力し、紙媒体で提出してください。
- ・ 再下請者がある場合、再下請者に調査票（下請者用）をコピーして配布してください。
- ・ **再下請者から入力システム（⑫下請.xlsx）を回収した後、自社分の調査票に再下請者の入力内容を転記する必要があります。**（再下請者への外注分を記入します）

例１）下請者が二次下請までの場合（二次から三次への外注が無い）

- ①一次下請者は、回収した二次下請者の『下請者用入力システム（⑫下請.xlsx）』を自社の『下請者用入力システム（⑫下請.xlsx）』に転記（入力）します。（二次下請者への外注費分を記入することとなります。）

例２）下請者が三次下請におよぶ場合（二次から三次へ外注がある場合）

- ①二次下請者は、回収した三次下請者の『下請者用入力システム（⑫下請.xlsx）』を自社の『下請者用入力システム（⑫下請.xlsx）』に転記（入力）してください。（三次下請者への外注費分を記入することとなります。）
- ②一次下請者は、回収した二次下請者の『下請者用入力システム（⑫下請.xlsx）』を自社の『下請者用入力システム（⑫下請.xlsx）』に転記（入力）します。（二次下請者への外注費分を記入することとなります。）

注１）再下請者に調査を依頼する際、再々下請者以降に請負させた外注費についても、各費目に分けて調査するようあらかじめ依頼しておいてください。

注２）詳細な仕分けが困難な場合は、各費目の一括合計を入力してください。

注３）元請者の指導、助成により、三次下請者以降の実態を調査してください。

- ・ **調査票（下請者用）の入力及び元請者への提出は『施工体制上の全ての業者』を対象に行ってください。**

#### 4 配布物および提出物

##### 4-1 元請者より提供されるもの

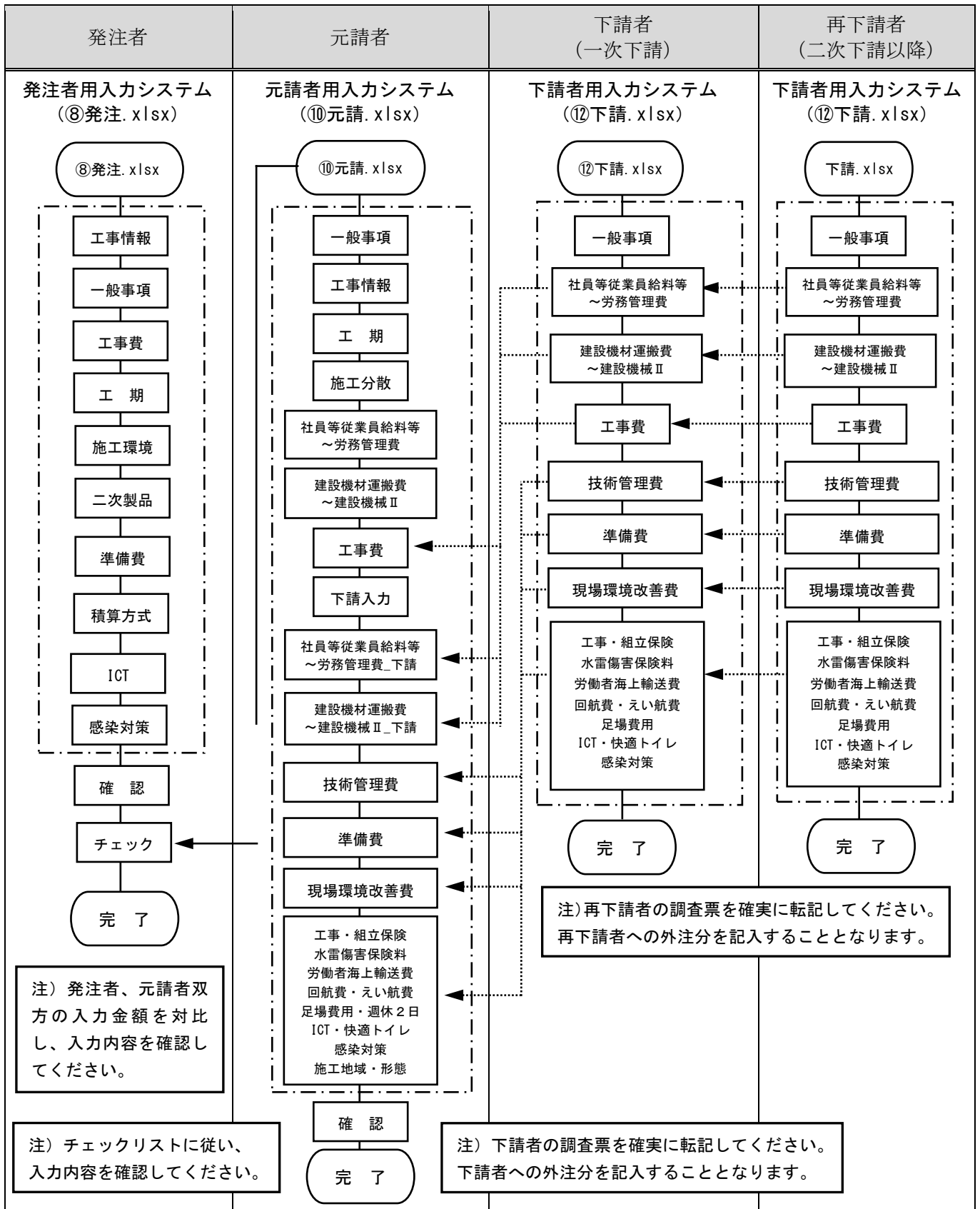
			ファイル名
<b>調査票（下請者用）</b>			
入力 マニュアル	調査票入力の概要（元請・下請）	④調査票入力の概要（元請・下請）.pdf	
	下請者用入力マニュアル	⑦下請者用入力マニュアル.pdf	
入力 システム	下請者用入力システム	⑫下請.xlsx	

##### 4-2 入力後提出するもの

			ファイル名
	入力 システム	下請者用入力システム	⑫下請.xlsx

5 調査票作成の手順

凡例 一点鎖線枠内：入力シート 実線矢印：データ読み込み 点線矢印：データ転記



## 6 システム環境

諸経費動向調査入力システムが、正常に動作するために必要なシステム環境を以下に記します。  
なお、【推奨】と記された項目は、システムを快適にご使用頂くために推奨するシステム環境です。

### ◆コンピュータ本体

Pentium 200MHz 以上の CPU を搭載し、Microsoft Windows (Windows 8、Windows 10 のいずれか) が稼動するパーソナルコンピュータ。

【推奨】 Intel Core2Duo 2.0GHz 以上の CPU を搭載し、Microsoft Windows8 以降の OS が稼動するパーソナルコンピュータ。

### ◆メモリ

コンピュータ本体メモリ 2GB 以上。

【推奨】 コンピュータ本体メモリ 4GB 以上。

### ◆ディスプレイ

コンピュータ本体に接続可能で、Microsoft Windows (Windows 8、Windows 10 のいずれか) に対応しているカラーまたはモノクロディスプレイ。

【推奨】 1280×1024 ドット表示可能な 17 インチのカラーディスプレイ。

### ◆使用可能マウス

コンピュータ本体に対応し、Microsoft Windows (Windows 8、Windows 10 のいずれか) で使用が可能なもの。

### ◆基本ソフトウェア

コンピュータ本体に対応した Microsoft Windows (Windows 8、Windows 10 のいずれか) が必要。  
また、別途 Microsoft Excel (Excel 2013、Excel 2016 のいずれか) 及び Microsoft Word (Word 2013、Word 2016 のいずれか) が必要。

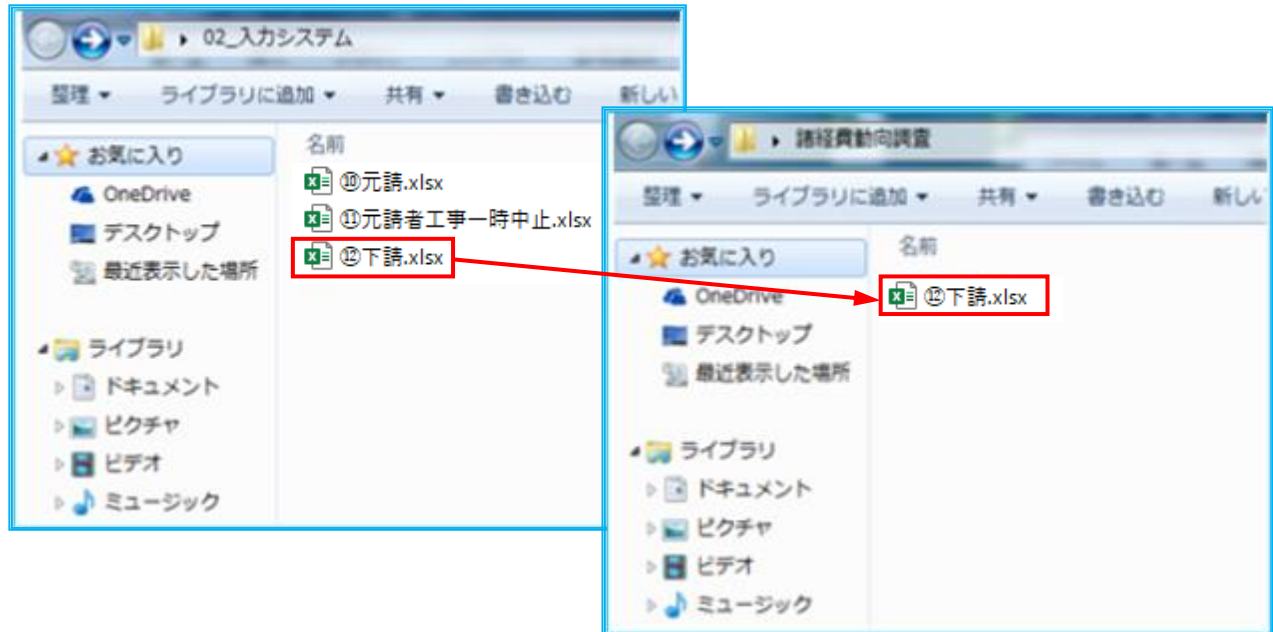
### ◆プリンタ

Microsoft Windows (Windows 8、Windows 10 のいずれか) に準じるプリンタ。

## 7 入力システム使用上の注意

### 7-1 入力システムの事前準備

パソコンのハードディスクに**調査票配布サイトよりファイルをダウンロードし、使用してください。**  
作成するフォルダの場所及びフォルダ名は任意で構いません。



ハードディスク内のマイドキュメントに「諸経費動向調査」フォルダを作成し、  
入力システム（⑫下請.xlsx）をコピーしたイメージです。

## 7-2 計算方法

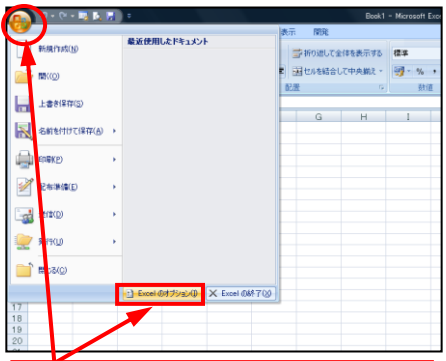
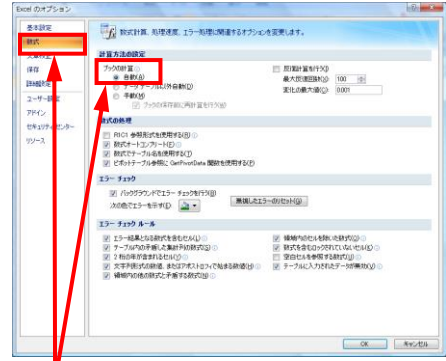
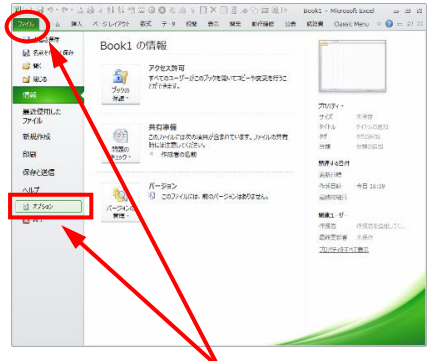
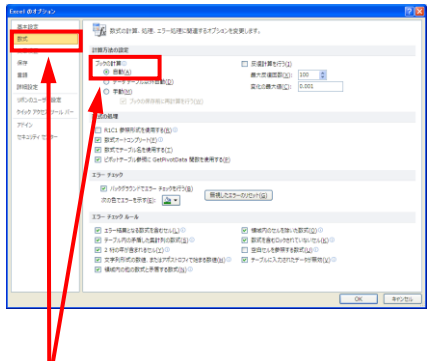
入力システムを操作する前に、以下の設定を必ず行ってください。

※使用する Excel のバージョンにより、設定方法が違います。

使用するパソコンの Excel バージョンを確認して、設定を行ってください。

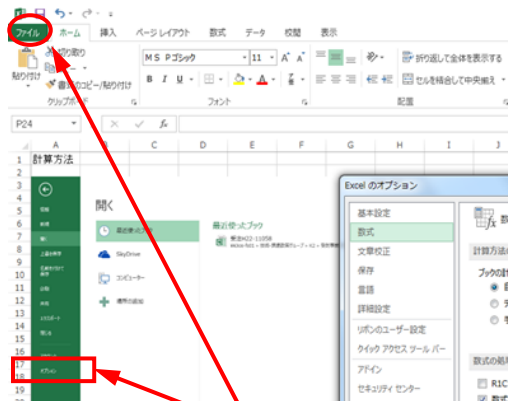
Excel バージョンは、「ヘルプ」メニューの『バージョン情報』を選択すると確認できます。

### 7-2-1 「計算方法」の設定

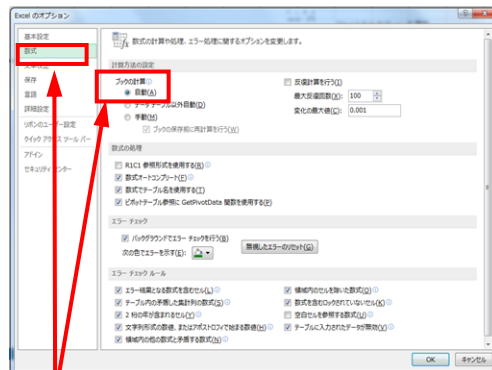
Excel 2007 の場合	Excel 2010 の場合
<p>① 計算方法を『自動』にする</p>  <p>「Office ボタン」から「Excel のオプション」を選択</p>  <p>「Excel のオプション」内の「数式」を選択後、ブックの計算の『自動』を選択</p>	<p>① 計算方法を『自動』にする</p>  <p>「ファイル」から「オプション」を選択</p>  <p>「Excel のオプション」内の「数式」を選択後、ブックの計算の『自動』を選択</p>

## Excel 2013 以降の場合

### ① 計算方法を『自動』にする



「ファイル」から「オプション」を選択



「Excel のオプション」内の「数式」を選択後、ブックの計算の『自動』を選択

## 8 入力システムのシート構成

入力システムは、以下のようなシート構成になっています。

### 下請者用入力票（⑫下請.xlsx）

シート名	シート内容	マニュアル 掲載頁
開始画面	入力を進めていく上での簡単な注意事項が書かれています。 <b>入力するシートではありません。</b>	P. 17
1_一般事項	整理番号、記入者、会社名を入力します。	P. 18
2_社員等従業員給料等	現場管理費中の <b>社員等従業員給料等内訳</b> を入力します。	P. 19
3_法定福利費	現場管理費中の <b>法定福利費内訳</b> を入力します。	P. 23
4_労務管理費	現場管理費中の <b>労務管理費内訳</b> を入力します。	P. 32
5-1_機器材運搬費	運搬費（ <b>機器材等の搬入、搬出並びに現場内小運搬の費用</b> ）内訳を入力します。	P. 35
5-2_建設機械Ⅰ	運搬費（ <b>建設機械Ⅰの運搬に係る費用</b> ）内訳を入力します。	P. 39
5-3_建設機械Ⅱ	運搬費（ <b>建設機械Ⅱの運搬に係る費用</b> ）内訳を入力します。	P. 45
6_工事費	<b>工事費（最終実績金額）内訳</b> を入力します。 工事費は、『直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等』等について入力します。 直接工事費は、『材料費、労務費、機械器具等損料』等について入力します。 共通仮設費は、『運搬費、準備費、事業損失防止施設費、安全費、役務費、技術管理費、営繕費』等について入力します。 ただし、『運搬費』については、『5-1_機器材運搬費』シートから『5-3_建設機械Ⅱ』シートにて入力します。 現場管理費は、『労務管理費、社員等従業員給料手当、保険料、法定福利費』等について入力します。 ただし、労務管理費、社員等従業員給料手当及び法定福利費については、『2_社員等従業員給料等』シートから『4_労務管理費』シートにて入力します。	P. 49
7-1_品質管理	技術管理費において、『 <b>A 品質管理費等</b> 』に要した費用の内訳を入力します。	P. 77
7-2_特殊な品質管理	技術管理費において、『 <b>B 特殊な品質管理</b> 』に要した費用の内訳を入力します。	P. 80
7-3_現場条件等	技術管理費において、『 <b>C 現場条件等費用</b> 』に要した費用の内訳を入力します。	P. 82
7-4_各種調査	技術管理費において、『 <b>D 各種調査等</b> 』に要した費用の内訳を入力します。	P. 84

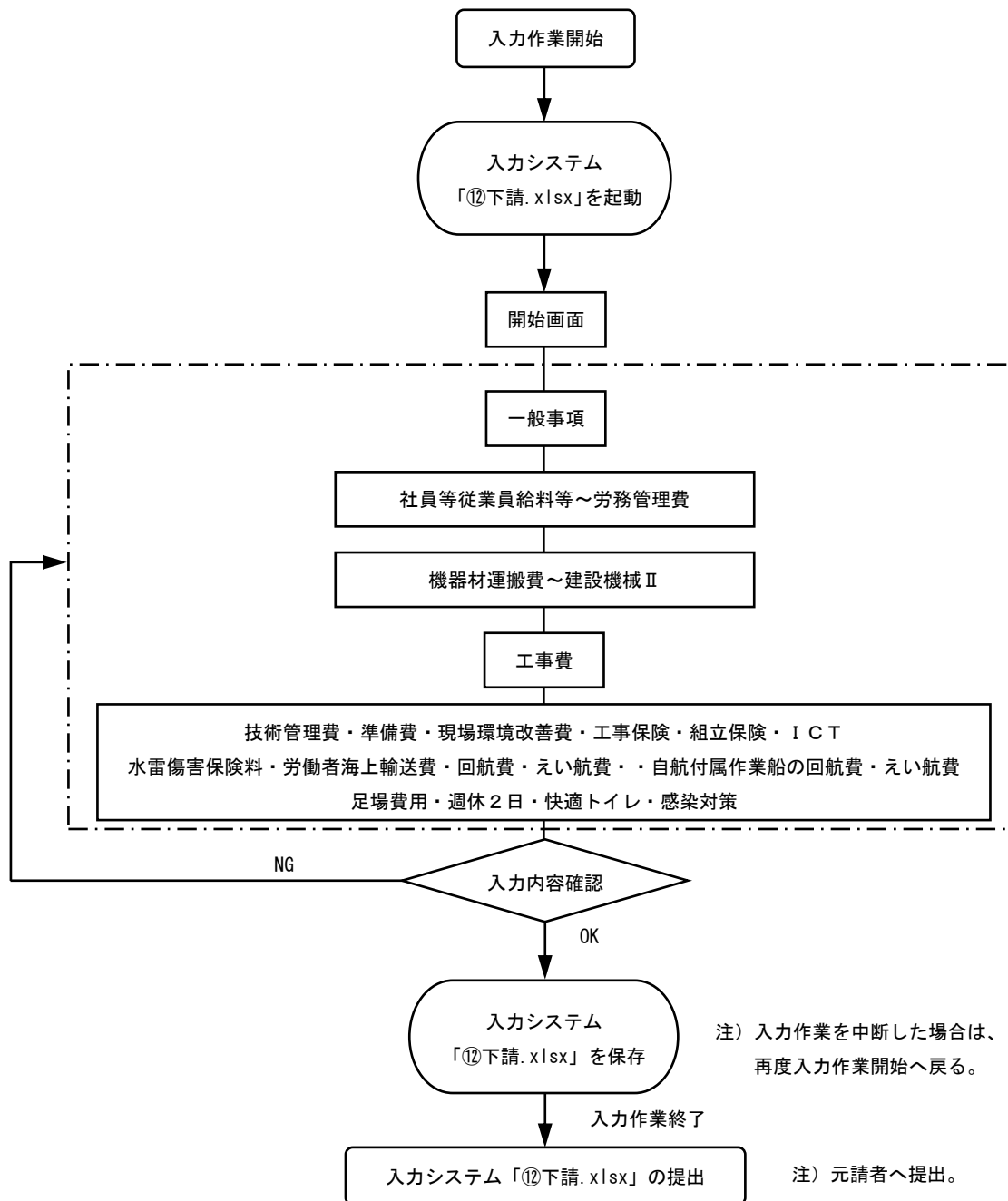


シート名	シート内容	マニュアル 掲載頁
7-5_各種台帳	技術管理費において、『E 各種台帳等』に要した費用の内訳を入力します。	P. 86
7-6_ICT 建設機械	技術管理費において、『F ICT 建設機械』に要した費用の内訳を入力します。	P. 88
7-7_その他	技術管理費において、『G その他』に要した費用の内訳を入力します。	P. 90
8-1_準備・測量	準備費において、『A 準備・測量等』に要した費用の内訳を入力します。	P. 92
8-2_その他	準備費において、『B その他』に要した費用の内訳を入力します。	P. 94
9-1_現場環境改善_仮設備	現場環境改善費において、『A 仮設備関係』に要した費用の内訳を入力します。	P. 96
9-2_現場環境改善_営繕	現場環境改善費において、『B 営繕関係』に要した費用の内訳を入力します。	P. 98
9-3_現場環境改善_安全	現場環境改善費において、『C 安全関係』に要した費用の内訳を入力します。	P. 100
9-4_現場環境改善_防災	現場環境改善費において、『D 防災・危機管理関係』に要した費用の内訳を入力します。	P. 102
9-5_現場環境改善_育成	現場環境改善費において、『E 担い手育成関係』に要した費用の内訳を入力します。	P. 104
9-6_現場環境改善_その他	現場環境改善費において、『F その他』に要した費用の内訳を入力します。	P. 106
10_工事保険	現場管理費の保険料において、『B 工事保険』に要した費用の内訳を入力します。	P. 108
11_組合保険	現場管理費の保険料において、『D 組立保険』に要した費用の内訳を入力します。	P. 110
12_ICT	ICT 活用工事の実施に当たり、要した費用の内訳を入力します。	P. 112
13_水雷_傷害	安全費において、『H 水雷・傷害保険料』に要した費用の内訳を入力します。	P. 114
14_労働者海上輸送	営繕費において、『F 労働者海上輸送』に要した費用の内訳を入力します。	P. 116
15_回航費	回航・えい航費において、『A 回航費』に要した費用の内訳を入力します。	P. 118
16_えい航費	回航・えい航費において、『B えい航費』に要した費用の内訳を入力します。	P. 120
17_えい航費自航付属作業船の回航費・えい航費	自航付属作業船の回航費・えい航費において、『C 自航付属作業船の回航費・えい航費』に要した費用の内訳を入力します。	P. 122

港湾

シート名	シート内容	マニュアル 掲載頁
18_足場費用	安全管理費において、「 <b>10) 安全用品等の費用（足場のみ）</b> 」に要した費用の内訳について入力します。	P. 124
19_快適トイレ	快適トイレの設置に要した費用の内訳を入力します。	P. 126
20_感染対策	新型コロナウイルスの感染拡大防止対策に係る費用について入力します。	P. 129

## 9 入力システムの作業フロー



## 10 入力時の注意事項

入力システムに調査情報を入力する際は、下表の注意事項に注意して入力してください。

項 目		注意事項
入力欄	入力箇所	調査情報を入力、または選択する入力欄は『黄色』で着色しています。調査情報の入力、または選択をしてください。
		調査情報を選択する入力欄では、右端にプルダウン（▼）が表示されます。プルダウン（▼）をクリックすると選択するリストが表示されますので、該当する内容を選択してください。
	入力不要箇所	調査情報の入力不要の欄は『緑色』で着色しています。 この欄の値は、入力した値の合計が自動的に算出されたもの、または他の入力シートで入力した値が表示されます。
入力調査情報	金 額	『最終実績金額』を入力してください。 下請者が施工に要した金額です。 <b>注）下請者の外注費は、再下請者が施工に要した費用です。</b>
		『千円単位』で入力してください。「千円未満」は四捨五入してください。
		『消費税抜き』の金額で入力してください。 (ただし、工事請負金額は消費税込みの金額となります。)
		<b>該当する費目が無い場合や「0円」の時は、『0』を入力してください。</b>
	数 値	『整数』で入力してください。 小数点以下は四捨五入してください。 (ただし、一部の入力シートでは、小数点以下を含めた数値で入力する場合があります。)
	自由回答 (文 字)	入力欄の関係上、入力された文字（内容）が入力欄からはみ出たり、文字が切れて見えなくなる場合があります。 その場合でも、入力された文字（内容）は有効ですので、そのまま入力してください。
警告表示	エラー	<b>入力内容に不備がある場合は『E』が表示されます。</b> また、入力箇所により『エラーのメッセージ』が表示されます。 エラーが表示された場合は、適切な内容を入力、もしくは選択をしてください。

## 11 入力上の用語及び費用の取り扱いについて

入力システムに調査情報を入力する際は、下表の用語及び費用の取り扱いに注意して入力してください。

用 語	従事内容	賃金を入力する項目
労働者	労働者とは、直接、肉体的もしくは技能的労働を伴って工事施工に従事する者をいいます。 この場合の賃金は、一般に日給、月給、出来高給、請取り給のいずれかによって支払われます。 <b>例) 普通作業員、世話役、重機オペレーター、鉄筋工、とび工、石工、配管工、大工、左官、電工等</b>	直接工事に従事した労働者 → <b>直接工事費『労務費』</b> 共通仮設工事に従事した労働者 → <b>共通仮設費『運搬費』、『準備費』、『安全費』等の該当する項目</b>
社員等従業員	社員等従業員とは、下記の『社員』及び『社員以外の従業員』をいいます。 <b>注) 社員等従業員であっても、直接工事の施工に従事した場合は『労働者』とし、除きます。</b>	現場管理費 <b>『社員等従業員給料手当』</b>
社員	元請者、あるいは下請者が、恒常的な業務に従事させるために雇用し、そのために必要な知識・技能を有する者をいいます。 この場合の賃金支払い形態は、一般に月給制が多くなります。 <b>例) 元請：現場代理人、監理（主任）技術者、技術員等 下請：主任技術者、現場管理を行う技術員等</b>	
社員以外の従業員	元請者、あるいは下請者が、特定の業務、あるいは臨時の業務に従事させるために、雇用、現業員、技能員、補助員等の名称で雇用し、そのために必要な知識・技能を有する者をいいます。 雇用は必要な期間だけであり、この場合の賃金支払い形態は、一般に月給制もしくは日給制です。 <b>例) 夜警員、倉庫番、食事係、連絡車運転手、事務員等</b>	
交通誘導警備員	交通誘導、機械の誘導等の交通管理業務に従事する者。 <b>例) 交通誘導警備員 A、交通誘導警備員 B</b>	共通仮設費 <b>『安全費（交通誘導警備員等）』</b>
技能関係等従事者	測量、地質及び試験等の技能業務に従事する者。 <b>例) 測量技師、試験員等</b>	共通仮設費 <b>『準備費』、『技術管理費』</b>

注1) 『労働者』と『社員等従業員』は、従事内容により区別してください。

雇用上（元請・下請）の『正社員』と『非正社員』の区別ではありません。

**例) 雇用上（元請・下請）の『正社員』であっても、普通作業員、重機オペレーター等として従事した場合は、『労働者』としてください。**

注2) **工事の準備の測量等に要した費用及び労働者の賃金（労務単価）は、『準備費』に計上してください。**

**品質管理及び出来形管理に要した費用及び労働者の賃金（労務単価）は、『技術管理費』に計上してください。**

ただし、これらの業務を**社員等従業員が直接実施した場合の賃金（労務単価）は、『現場管理費』の『社員等従業員給料手当』に含むものとし、これらの業務に要した賃金（労務単価）として計上しないでください。**

注3) 事業主が労働者に要した費用のうち、**賃金（労務単価）以外の経費は、『現場管理費』の『労務管理費』及び『法定福利費』に計上してください。**

## 12 入力方法及び入力項目の内容

入力システムの入力方法及び各入力シートの入力項目の内容について説明します。

### 12-1 「開始画面」シート

入力を進めていく上での簡単な注意事項が書かれています。  
入力するシートではありません。

## 12-2 「1\_一般事項」シート

整理番号、記入者、会社名を入力します。

以下の入力例を参考に、入力内容を確認して入力してください。

## 12-2-1 入力例（1\_一般事項シート）

下記内容について入力してください。

管轄省庁	港湾
整理番号	12345
担当者氏名	下請太郎
役職名	工事部長
勤務先会社名	A建設（株）
下請次数	1次下請
電話番号	098-765-4321

※2次下請社数を入力してください。

再下請社数	2	社
-------	---	---

再下請会社名を入力してください。

番号	2次下請会社名
1	F組（株）
2	G工業（株）
3	
4	
5	

## 12-2-2 入力項目（1\_一般事項シート）

項 目	内 容
管轄省庁	調査対象工事の発注機関の名称が表示されています。
整理番号	調査対象工事の整理番号を入力してください。 不明な場合は、元請者に確認をしてください。
担当者氏名	入力担当者の氏名を入力してください。
役職名	入力担当者の役職名を入力してください。
勤務先会社名	入力担当者の勤務先を入力してください。
下請次数	勤務会社の下請次数をプルダウンメニューより選択してください。 <b>注）初期設定では、『1』次下請が選択されています。</b>
電話番号	入力担当者の勤務先電話番号を入力してください。
再下請社数	再下請会社数を入力してください。
再下請会社名	再下請会社名を入力してください。

## 12-3 「2\_社員等従業員給料等」シート 下請者の社員等従業員給料等内訳

現場管理費中の社員等従業員給料等内訳について入力します。

**自社及び再下請者における社員等従業員（下表参照）について入力してください。**

社員等従業員	社員等従業員とは、下記の『社員』及び『社員以外の従業員』をいいます。 <b>注）直接工事の施工に従事した『労働者』は除きます。</b>
社員	下請者が、恒常的な業務に従事させるために雇用し、そのために必要な知識・技能を有する者をいいます。
社員以外の従業員	下請者が、特定の業務、あるいは臨時の業務に従事させるために、雇用、現業員、技能員、補助員等の名称で雇用し、そのために必要な知識・技能を有する者をいいます。

注1）雇用上の正社員であっても、直接作業に従事する者は『労務費』に計上してください。

**注2）自社及び再下請者において、現場管理者的業務（現場に駐在して、現場労働者の管理（帳付け）、あるいは元請会社社員との打合せ、品質管理、施工管理等の業務）に従事した者について入力してください。**

**注3）鋼橋等工場製作費（電気通信設備工事の場合は、機器単体費）に含まれる社員等従業員給料手当は、計上しないでください。**

注4）自社及び再下請者において、『現場管理者的業務に従事した者』に該当する者がいない場合は、入力する必要はありません。

注5）建設業法上、主任技術者の専任を義務付けられる場合は、専任を要する全期間について計上してください。

注6）現場管理者的業務と労働者的業務を兼務している場合は、その従事した割合で按分してください。

注7）再下請者がある場合は、再下請者から回収された調査票（下請者用）の『2\_社員等従業員給料等』シートの内容（入力例の青枠内）を転記してください。

同時に、再下請者における社員等従業員が、適正に記入されていることを確認してください。

注8）自社の現場管理者が4人以上、または再下請者が4社以上ある場合は、入力欄を追加する必要があります。

（詳細については、後述「P. 22」の入力操作方法を参照してください。）

注9）合計金額は、『6\_工事費』シートの『②間接工事費（3）現場管理費 ニ 社員等従業員給料手当』の項目に自動計上されます。

以下の入力例を参考に、入力内容及び入力操作方法を確認して入力してください。



12-3-1 入力例 (2\_社員等従業員給料等シート)

下請『2\_社員等従業員給料等』シート：例）一次下請

2.社員等従業員給料等

現場管理費中の社員等従業員給料等内訳書(元請外注用)

「2.社員等従業員給料等」の**対象者**

現場に駐在し、施工管理、品質管理、元請会社との打合せ、現場労働者の管理(帳簿・3F)等に従事した現場管理従事者。  
ただし、現場管理業務と現場仕事を兼務している場合は、その従事割合で按分し、現場管理業務の費用のみを計上してください。

「2.社員等従業員給料等」の**対象外者**

世話役、普通作業員、鉄筋工、土工、電気工、重機オペレータ等々は、「6.工事費」シートの「①直接工事費」の(2)労務費に計上してください。  
文通調整等管理員、機械の誘導員等は、6.工事費の「①直接工事費」(2)労務費「文通調整等管理員A、ロ交誘導等管理員B」に計上してください。  
鋼橋等工場製作費(機器車体費)に係る社員等従業員給料等は、「6.工事費」シートの「①鋼橋等工場製作費(機器車体費)」に計上してください。

会社名	氏名 (注6)	年齢	職種	現場管理業務上の役割	月 別															延入 (Lの合計)	平均基本 給	平均時間当 の手当	平均その他 手当	平均給料 当 料	金額 (千円)									
					1		2		3		4		5		6		7		8							9		10		11		12		
					和	暦	和	暦	和	暦	和	暦	和	暦	和	暦	和	暦	和							暦	和	暦	和	暦	和	暦	和	暦
J 次下請	1 A 建設 (株)	ア	40	技術職員	主任技術者	0.50	0.70	0.70	0.70	0.70	0.70	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	12.00	310.0	10.0	10.0	330.0	3,960		
	2 A 建設 (株)					0.00																					0.00				0.0	0		
	3 A 建設 (株)					0.00																					0.00				0.0	0		
	1次下請実業者計					0.50	0.70	0.70	0.70	0.70	0.70	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	12.00				3,960			
K 次下請	1 F 組 (株)	イ	45	技術職員	職長	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.20	0.30	0.30	0.30	0.30	0.10	0.10	0.10	0.30	2.00	310.0	45.0	31.0	386.0	772									
	2 G 工業 (株)	ウ	50	技術職員	職長	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	1.20	283.0	30.0	85.0	398.0	478									
	3 F 組 (株)	エ	50	技術職員	職長	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.20	0.20	0.20	0.20	0.80	250.0	29.0	52.0	331.0	265									
	2次下請実業者計					0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.20	0.30	0.30	0.30	0.30	0.20	0.20	0.30	0.30	0.80	450				450	1,515								
総合計					0.50	0.70	0.70	0.70	0.70	0.90	1.30	1.30	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	16.00						5,475								

元請者は、赤枠部分を「元請」ファイルの「12.社員等従業員給料等、下請」シートに転記してください。→

元請者は、赤枠部分を「元請」ファイルの「12.社員等従業員給料等、下請」シートに→転記してください。

※元請ファイルへの転記について(元請者が元請ファイルを作成する場合)

1. 元請者が元請ファイルの「12.社員等従業員給料等、下請」シートに転記する際は、赤枠部分の「総合計」欄は、一次下請(上段)・二次下請(下段)の集計金額です。二次以降の場合は、二次以降の集計欄は、一次下請(上段)・二次下請(下段)の集計金額です。二次以降の集計欄は、二次以降の集計欄に記入してください。

2. 三次以降以降の場合は、下記の記入欄に二次の他、三次以降の管理従事者等の記入欄と

青枠内を再下請 (二次下請) 欄へ転記してください。

青枠内を再下請（二次下請）欄へ転記してください。

注) 破線内に下位の下請者（三次下請）の入力がある場合は、再下請（二次下請）欄に含めて転記してください。また、会社名は、再下請（二次下請）を選択してください。



再下請『2\_社員等従業員給料等』シート：例）二次下請

[illegible]

2.社員等従業員給料等

現場管理費中の社員等従業員給料等内訳書(元請外注用)

「2.社員等従業員給料等」の**対象者**:

現場に駐在し、**施工管理、品質管理、元請会社との打合せ、現場労働者の管理(帳簿づけ)**等に従事した現場管理従事者。  
ただし、現場管理業務と現場作業を兼務している場合は、その従事割合で按分し、現場管理業務の費用のみを計上してください。

「2.社員等従業員給料等」の**対象外者**:

品管係、普通作業員、鉄筋工、高土工、大工、電工、重機オペレータ等は、「6.工事費」シート①の直接工事費の**(2)労務費**に計上してください。  
**交通警備員**、機械の誘導員等は、「6.工事費」シートの②直接工事費 (2)労務費 **イ交通警備員B**に計上してください。  
振替等工場製作費(機器本体費)に係わる社員等従業員給料は、「6.工事費」シートの**「副機等工場製作費(機器本体費)」**に計上してください。

会社名	現場管理者名 (注6)	年齢	職種	現場管理業務上の担当	別 社 員 等 従 業 員 数 (人 / 月)												延人 (注の合計)	平均時間外基本給 (千円)	平均時間外手当 (千円)	平均その他の手当 (千円)	平均給料手当 (千円)	金額 (千円)		
					和合2		和合2		和合2		和合2		和合2		和合2									
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12							1	2
2	A建設(株)	50	技術職員	職長		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	1.20	283.0	30.0	85.0	398.0	478
次下請	B建設(株)																		0.00				0.0	0
下請	C建設(株)																		0.00				0.0	0
請					1次の下請負業者計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	1.20					478
3	1																		0.00				0.0	0
次下請	2																		0.00				0.0	0
下請	3																		0.00				0.0	0
請					2次の下請負業者計														0.00					0
					総合計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	1.20					478

元請者は、赤枠部分を「元請」ファイルの「12.社員等従業員給料等、下請」シートに転記してください。→

元請者は、赤枠部分を「元請」ファイルの「12.社員等従業員給料等、下請」シートに転記してください。→

※元請ファイルへの転記について(元請者が元請ファイルを作成する場合)

元請者が元請ファイルの12.社員等従業員給料等、下請シートに転記する際は、赤枠部分の「**総合計**」欄の金額を転記してください。

1. 「総合計」欄は、一次下請(上段)二次下請(下段)の集計金額であり、二次以降がある場合は、二次以降も含めた金額です。

2. 三次下請以降がある場合は、下記の記入欄に**三次以降の管理業務従事者を記入漏れとなっていないか確認**してください。

## 12-3-2 入力項目（2\_社員等従業員給料等シート）

項 目	内 容
a. 会社名	<p>自社及び、再下請者の下請次数は、『1_一般事項』シートで選択した次数が表示されます。 自社の会社名は、『1_一般事項』シートで入力した会社名が表示されます。</p> <p>再下請者分を入力する際は、『1_一般事項』シートで入力した再下請会社名がリスト表示されますので、その中から該当する再下請者の会社名を選んでください。</p>
b. 現場管理者氏名	<p>現場管理従事者名を A、B、C 等の記号で入力してください。 <b>注）個人名は記載しないでください。</b></p>
c. 年 齢	本人の年齢を入力してください。
d. 職 種	『技術職員』（現場代理人、監理（主任）技術者、技術員等）、『事務職員』、または『その他』（夜警員、倉庫番、食事係、連絡車運転手等）のいずれかを選択してください。
e. 現場管理作業上の分担	現場での作業分担区分（主任技術者、職長、帳付け等）を記入してください
f. 月別社員等従業員数	<p>工事の開始月から終了月まで、各月毎の勤務割合を記入してください。 注1）1 ヶ月間、全て従事した場合を 100%とし、1.00（人／月）とします。 注2）月の途中から従事した場合は、日割りで計算してください。 例）対象工事に従事した日数÷その月の出勤日数＝当該勤務割合 5 日（対象工事従事日数）÷23 日（当月出勤日数）＝0.22（人／月） 1 日（対象工事従事日数）÷23 日（当月出勤日数）＝0.04（人／月） 注3）他の工事と兼務している場合は、対象工事の勤務割合で按分してください。 例）調査対象工事に、70%程度従事した場合：70／100＝0.70（人／月） 注4）小数第2位までを入力してください。</p>
g. 延 人（f. 各行ごとの合計）	月別社員等従業員数の合計が自動算出されます。
h. 平均基本給	<p>本人の1 ヶ月当りの基本給を入力してください。 昇給があり、基本給が変わった場合は、平均をとってください。 日給月給の場合は、当該工事期間中の平均給与を入力してください。</p>
i. 平均時間外手当	<p>本人の1 ヶ月当りの平均時間外手当を入力してください。 各月の金額に変化がある場合は、本人が従事した期間の平均とします。</p>
j. 平均その他手当	<p>本人の1 ヶ月当りの h. 平均基本給及び i. 平均時間外手当以外の手当額（例：賞与、役職、資格、通勤、住宅、家族など）を入力してください。 各月の金額に変化がある場合は本人が従事した期間の平均とします。 賞与は、1 ヶ月当りに換算して、『平均その他手当』に加えてください。</p>
k. 平均給料手当料	『h.』 + 『i.』 + 『j.』 の合計額が自動算出されます。
l. 金 額	『g.』 × 『k.』 が自動算出されます。（千円以下は四捨五入）

注）合計金額は、『6\_工事費』シートの『②間接工事費（3）現場管理費 ニ 社員等従業員給料手当』の項目に自動計上されます。

### 12-3-3 入力操作方法 (2\_社員等従業員給料等シート)

### ①入力欄

自社分の入力欄が 100 行（100 人分）、再下請者分の入力欄が 100 行（100 社分）表示されています。

また、期間は 60 列 (60 ヶ月分) 表示されています。

2.社員等従業員給料等 現場管理費中の社員等従業員給料等内訳書(元請外注先との打合せ、現場労働者の管理(御座-欠)等に発生した現場管理経費等。)

「2.社員等従業員給料等」の「**対象者**」：現場に駐在し、施工管理、品質管理、元請会社との打合せ、現場労働者の管理(御座-欠)等に発生した現場管理経費等。ただし、現場管理業務と現場作業を兼務している場合は、その従事割合で配分し、現場管理業務の費用のみを計上していただく。

「2.社員等従業員給料等」の「**対象外者**」：委託給、派遣労働者、親元・親上・親下・親横のメンバーは、「6.工事費」シートの「**親元親上親下親横**」に計上していただく。

**文通調整等職員**：機械の諸係員等は、6.工事費の「**直接施工費**」(2)労務費、**イ文通調整等職員A**、**ロ文通調整等職員B**に計上していただく。

**図機等工場製作費**(御座単位費)に付随する社員等従業員給料は、「6.工事費」シートの「**図機等工場製作費(御座単位費)**」に計上していただく。

(注1)「人員」に単位費(1次下請)を記入し、「下請」に2次下請以降の管理業務従事者数を記入してください。

(注2)3次下請以降がある場合は、下請に次お次以降の管理業務従事者数を記入してください。

(注3)「**3次下請以降の管理業務従事者の合計数**」は、**赤字欄の合計を記載してください。**

(注4)「合計数」は、単位費(1次下請)と単位費(2次下請)と単位費(3次下請)と単位費(4次下請)と単位費(5次下請)と単位費(6次下請)と単位費(7次下請)と単位費(8次下請)と単位費(9次下請)と単位費(10次下請)と単位費(11次下請)と単位費(12次下請)と単位費(13次下請)と単位費(14次下請)と単位費(15次下請)と単位費(16次下請)と単位費(17次下請)と単位費(18次下請)と単位費(19次下請)と単位費(20次下請)と単位費(21次下請)と単位費(22次下請)と単位費(23次下請)と単位費(24次下請)と単位費(25次下請)と単位費(26次下請)と単位費(27次下請)と単位費(28次下請)と単位費(29次下請)と単位費(30次下請)と単位費(31次下請)と単位費(32次下請)と単位費(33次下請)と単位費(34次下請)と単位費(35次下請)と単位費(36次下請)と単位費(37次下請)と単位費(38次下請)と単位費(39次下請)と単位費(40次下請)と単位費(41次下請)と単位費(42次下請)と単位費(43次下請)と単位費(44次下請)と単位費(45次下請)と単位費(46次下請)と単位費(47次下請)と単位費(48次下請)と単位費(49次下請)と単位費(50次下請)と単位費(51次下請)と単位費(52次下請)と単位費(53次下請)と単位費(54次下請)と単位費(55次下請)と単位費(56次下請)と単位費(57次下請)と単位費(58次下請)と単位費(59次下請)と単位費(60次下請)と単位費(61次下請)と単位費(62次下請)と単位費(63次下請)と単位費(64次下請)と単位費(65次下請)と単位費(66次下請)と単位費(67次下請)と単位費(68次下請)と単位費(69次下請)と単位費(70次下請)と単位費(71次下請)と単位費(72次下請)と単位費(73次下請)と単位費(74次下請)と単位費(75次下請)と単位費(76次下請)と単位費(77次下請)と単位費(78次下請)と単位費(79次下請)と単位費(80次下請)と単位費(81次下請)と単位費(82次下請)と単位費(83次下請)と単位費(84次下請)と単位費(85次下請)と単位費(86次下請)と単位費(87次下請)と単位費(88次下請)と単位費(89次下請)と単位費(90次下請)と単位費(91次下請)と単位費(92次下請)と単位費(93次下請)と単位費(94次下請)と単位費(95次下請)と単位費(96次下請)と単位費(97次下請)と単位費(98次下請)と単位費(99次下請)と単位費(100次下請)と単位費(101次下請)と単位費(102次下請)と単位費(103次下請)と単位費(104次下請)と単位費(105次下請)と単位費(106次下請)と単位費(107次下請)と単位費(108次下請)と単位費(109次下請)と単位費(110次下請)と単位費(111次下請)と単位費(112次下請)と単位費(113次下請)と単位費(114次下請)と単位費(115次下請)と単位費(116次下請)と単位費(117次下請)と単位費(118次下請)と単位費(119次下請)と単位費(120次下請)と単位費(121次下請)と単位費(122次下請)と単位費(123次下請)と単位費(124次下請)と単位費(125次下請)と単位費(126次下請)と単位費(127次下請)と単位費(128次下請)と単位費(129次下請)と単位費(130次下請)と単位費(131次下請)と単位費(132次下請)と単位費(133次下請)と単位費(134次下請)と単位費(135次下請)と単位費(136次下請)と単位費(137次下請)と単位費(138次下請)と単位費(139次下請)と単位費(140次下請)と単位費(141次下請)と単位費(142次下請)と単位費(143次下請)と単位費(144次下請)と単位費(145次下請)と単位費(146次下請)と単位費(147次下請)と単位費(148次下請)と単位費(149次下請)と単位費(150次下請)と単位費(151次下請)と単位費(152次下請)と単位費(153次下請)と単位費(154次下請)と単位費(155次下請)と単位費(156次下請)と単位費(157次下請)と単位費(158次下請)と単位費(159次下請)と単位費(160次下請)と単位費(161次下請)と単位費(162次下請)と単位費(163次下請)と単位費(164次下請)と単位費(165次下請)と単位費(166次下請)と単位費(167次下請)と単位費(168次下請)と単位費(169次下請)と単位費(170次下請)と単位費(171次下請)と単位費(172次下請)と単位費(173次下請)と単位費(174次下請)と単位費(175次下請)と単位費(176次下請)と単位費(177次下請)と単位費(178次下請)と単位費(179次下請)と単位費(180次下請)と単位費(181次下請)と単位費(182次下請)と単位費(183次下請)と単位費(184次下請)と単位費(185次下請)と単位費(186次下請)と単位費(187次下請)と単位費(188次下請)と単位費(189次下請)と単位費(190次下請)と単位費(191次下請)と単位費(192次下請)と単位費(193次下請)と単位費(194次下請)と単位費(195次下請)と単位費(196次下請)と単位費(197次下請)と単位費(198次下請)と単位費(199次下請)と単位費(200次下請)と単位費(201次下請)と単位費(202次下請)と単位費(203次下請)と単位費(204次下請)と単位費(205次下請)と単位費(206次下請)と単位費(207次下請)と単位費(208次下請)と単位費(209次下請)と単位費(210次下請)と単位費(211次下請)と単位費(212次下請)と単位費(213次下請)と単位費(214次下請)と単位費(215次下請)と単位費(216次下請)と単位費(217次下請)と単位費(218次下請)と単位費(219次下請)と単位費(220次下請)と単位費(221次下請)と単位費(222次下請)と単位費(223次下請)と単位費(224次下請)と単位費(225次下請)と単位費(226次下請)と単位費(227次下請)と単位費(228次下請)と単位費(229次下請)と単位費(230次下請)と単位費(231次下請)と単位費(232次下請)と単位費(233次下請)と単位費(234次下請)と単位費(235次下請)と単位費(236次下請)と単位費(237次下請)と単位費(238次下請)と単位費(239次下請)と単位費(240次下請)と単位費(241次下請)と単位費(242次下請)と単位費(243次下請)と単位費(244次下請)と単位費(245次下請)と単位費(246次下請)と単位費(247次下請)と単位費(248次下請)と単位費(249次下請)と単位費(250次下請)と単位費(251次下請)と単位費(252次下請)と単位費(253次下請)と単位費(254次下請)と単位費(255次下請)と単位費(256次下請)と単位費(257次下請)と単位費(258次下請)と単位費(259次下請)と単位費(260次下請)と単位費(261次下請)と単位費(262次下請)と単位費(263次下請)と単位費(264次下請)と単位費(265次下請)と単位費(266次下請)と単位費(267次下請)と単位費(268次下請)と単位費(269次下請)と単位費(270次下請)と単位費(271次下請)と単位費(272次下請)と単位費(273次下請)と単位費(274次下請)と単位費(275次下請)と単位費(276次下請)と単位費(277次下請)と単位費(278次下請)と単位費(279次下請)と単位費(280次下請)と単位費(281次下請)と単位費(282次下請)と単位費(283次下請)と単位費(284次下請)と単位費(285次下請)と単位費(286次下請)と単位費(287次下請)と単位費(288次下請)と単位費(289次下請)と単位費(290次下請)と単位費(291次下請)と単位費(292次下請)と単位費(293次下請)と単位費(294次下請)と単位費(295次下請)と単位費(296次下請)と単位費(297次下請)と単位費(298次下請)と単位費(299次下請)と単位費(300次下請)と単位費(301次下請)と単位費(302次下請)と単位費(303次下請)と単位費(304次下請)と単位費(305次下請)と単位費(306次下請)と単位費(307次下請)と単位費(308次下請)と単位費(309次下請)と単位費(310次下請)と単位費(311次下請)と単位費(312次下請)と単位費(313次下請)と単位費(314次下請)と単位費(315次下請)と単位費(316次下請)と単位費(317次下請)と単位費(318次下請)と単位費(319次下請)と単位費(320次下請)と単位費(321次下請)と単位費(322次下請)と単位費(323次下請)と単位費(324次下請)と単位費(325次下請)と単位費(326次下請)と単位費(327次下請)と単位費(328次下請)と単位費(329次下請)と単位費(330次下請)と単位費(33

#### 12-4 「3\_法定福利費」シート 下請者の法定福利費内訳

本シートでは、自社及び再下請者における**現場管理費中の法定福利費内訳について入力**してください。

注1) 調査対象工事に従事した者の各種保険料を入力してください。

注2) 各種保険料は、『調査対象工事における事業主負担額』分を入力してください。

注3) 再下請者がある場合は、再下請者から回収された調査票（下請者用）の『3\_法定福利費』シートの内容（入力例の青枠内）を転記してください。

同時に、再下請者における法定福利費が、適正に記入されていることを確認してください。

注4) 該当する費目が無い場合は、『0』を入力してください。

例) 調査対象工事において、船員保険料を掛ける必要が無い場合。

注5) 各項目の合計金額は、『6\_工事費』シートの『②間接工事費 (3) 現場管理費 ト 法定福利費』の各項目に自動計上されます。

注6) A 労災保険料について、有期の建設事業の場合、一括して元請負人のみを適用事業主として保険関係を成立させる為、基本的に下請者の労災保険費用負担はありませんので、事業主負担額は『0』になります。ただし、以下の条件に該当する下請者は労災保険料を入力してください。

※有期の建設事業において、元請負人及び下請負人の申請により一定の事業の規模を有する下請負事業を元請事業に一括することなく分離して保険関係を成立した場合。(下請事業の概算保険料の額が160万円以上又は請負金額が1億9000万円以上になる場合であって、**元請負人と下請負人が共同で、「下請負人を事業主とする許可申請書」を提出し、政府の許可を取得した場合**)

注7) 自社において個別に加入している労災保険については『6\_工事費』シートの『②間接工事費 (3) 現場管理費へ保険料』の「その他労災保険（法定外を含む）」に入力してください。

以下の入力例を参考に、入力内容及び入力操作方法を確認して入力してください。

#### 12-4-1 入力例 (3\_法定福利費シート)

下請『3\_法定福利費』シート：例）一次下請

再下請『3\_法定福利費』シート：

例) 二次下請

**3.法定福利費** 現場管理費中の法定福利費内訳書(元請活用)

当課工事に従事し上書の各種保険料(専業主食組織)について計上してください。

※雇用保険料、健康保険料、厚生年金保険料は、法別に分割付けされている費用です。

**専業主食組織の計算方法**

各月の専業主食担当の保険料が分る場合、各月の保険料の合計を現場に渡事した期間に就て按分する。

例)1月の負担額1万円、2月の負担額2万円、期間1月とて2月は半分、専業主食担当は2万円

各月の専業主食担当の保険料が分らない場合、専業主食担当に1割割計率を掛け、割に課税する。

例)支払賃金合計50万円、29年度の建設の雇用保険料率が0.008の場合、50万×0.008=400円

法定福利費内訳	1 次下請		2 次 下 請	
	A建設(株)		B建設(株)	C工業(株)
<b>基本情報</b>				
1.支払「賃金合計(千円)」	70,000		14,000	10,000
2.当該工事で発生労働:	—		—	—
2.1専業主食担当(人)	2,000		400	300
2.2当該工事で発生労働(人)	—		—	—
3.1—1 日当たりの賃金(千円/人)	35		35	—
4.人力総額	OK		OK	OK
(—1 日当たりの賃金)				
5.上記人力総額で建設マージンが表示される場合の理由				
<b>A 労務保険料</b>				
1.専業主食組織(千円)				
2.事業の経緯	入力不要		入力不要	入力不要
3.課税方法	入力不要		入力不要	入力不要
4.支払「賃金合計(千円)」	入力不要		入力不要	入力不要
5.当該工事で発生労働(千円)	入力不要		入力不要	入力不要
5.1当該工事で発生労働(千円)	入力不要		入力不要	入力不要
6.労務比率(%)				
7.建設率(%)				
8.専業主食組織の自動計算額(千円)				
9.人力総額				
(専業主食組織)				
(支払「賃金合計」)				
10.上記人力総額で建設マージンが表示される場合の理由				
<b>B 雇用保険料</b>				
1.専業主食組織(千円)	800		112	80
2.支払「賃金合計(千円)」	70,000		14,000	10,000
3.対象専業主食(人)	2,000		400	300
4.専業主食組織の自動計算額(千円)	8.0%	560	112	80
5.人力総額	OK		OK	OK
(専業主食組織)				
(支払「賃金合計」)	OK		OK	OK
(対象専業主食)	OK		OK	OK
7.上記人力総額で建設マージンが表示される場合の理由				
<b>C 健康保険料(介護保険料含む)</b>				
1.専業主食組織(千円)	8,800		800	870
2.支払「賃金合計(千円)」	50,000		14,000	10,000
3.対象専業主食(人)	1,500		400	300
4.専業主食組織の自動計算額(千円)	5.780%	2,893	800	570
5.専業主食組織の自動計算額(千円)	4.955%	2,473	694	490
6.人力総額	OK		OK	OK
(専業主食組織)				
(支払「賃金合計」)	OK		OK	OK
(対象専業主食)	OK		OK	OK
7.上記人力総額で建設マージンが表示される場合の理由				
<b>D 厚生年金保険料(国民年金保険料含む)</b>				
1.専業主食組織(千円)	8,400		1,581	810
2.支払「賃金合計(千円)」	70,000		14,000	10,000
3.対象専業主食(人)	2,000		400	300
4.専業主食組織の自動計算額(千円)	9.150%	6,403	1,281	810
5.専業主食組織の自動計算額(千円)	9.150%	6,403	1,281	810
6.人力総額	OK		OK	OK
(専業主食組織)				
(支払「賃金合計」)	OK		OK	OK
(対象専業主食)	OK		OK	OK
7.上記人力総額で建設マージンが表示される場合の理由				
<b>E 遺族年金保険料等</b>				
1.専業主食組織(千円)				
2.対象専業主食(人)				
<b>F 労災保険料(介護保険料含む)</b>				
1.専業主食組織(千円)	1,379		0	0
2.支払「賃金合計(千円)」	50,000		0	0
3.対象専業主食(人)	900		0	0
4.専業主食組織の自動計算額(千円)	8.895%	1,379	0	0
5.専業主食組織の自動計算額(千円)	8.100%	1,220	0	0
6.人力総額	OK		OK	OK
(専業主食組織)				
(支払「賃金合計」)	OK		OK	OK
(対象専業主食)	OK		OK	OK
7.上記人力総額で建設マージンが表示される場合の理由				
<b>法定福利費合計</b> (A+C+D+E+F)	11,234		2,202	1,370

[illegible][illegible]

青枠内を再下請（二次下請）欄へ転記してください。

注) 破線内に下位の下請者（三次下請）の入力がある場合は、再下請（二次下請）欄に含めて転記してください。（総合計欄を転記してください）

## 12-4-2 入力項目（3\_法定福利費シート）

項 目	内 容
会社名	<p>自社及び、再下請者の下請次数は、『1_一般事項』シートで選択した次数が表示されます。</p> <p>自社の会社名は、『1_一般事項』シートで入力した会社名が表示されます。</p>
	<p>再下請会社名は、『1_一般事項』シートで入力した会社名が表示されます。</p>
基本情報	<p>1. 調査対象工事における『支払い賃金総額』を入力してください。</p>
	<p>2. 調査対象工事における『従事者延べ人数』を入力してください。</p>
	<p>3. 一人一日当たりの賃金の自動計算値が表示されます。</p>
	<p>4. 入力確認欄には、上記自動計算値が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「OK」と表示された場合は、問題ありませんので次に進んでください。</li> <li>・「確認メッセージ」が表示された場合は、入力内容を再確認してください。入力内容に誤りがない場合は、メッセージが表示された理由を記入してください。</li> </ul>
	<div> <p>(一人一日当たりの賃金)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「一人一日当たりの賃金が過大」と表示された場合は、『支払い賃金総額』に対して『従業者延べ人数』が少ない可能性があります。</li> <li>・「一人一日当たりの賃金が過小」と表示された場合は、『支払い賃金総額』に対して『従業者延べ人数』が多い可能性があります。入力した値を再度確認してください。</li> </ul> </div>
	<p>5. 上記入力確認欄で「OK」以外のメッセージが表示された場合は、<b>メッセージが表示された理由を必ず記入</b>してください。</p>

項 目	内 容
A 労災保険料	1. 調査対象工事における『労災保険料』を入力してください。
	2. 調査対象工事の『事業の種類』を選択してください。 (表 1 事業の種類を参照) 『事業の種類』に該当する項目が無い場合は、『その他の建設業』を選択し、『10. 上記入力確認欄で確認メッセージが表示される場合の理由』に保険料率を入力してください。 例えば、「警備業は保険料率を〇〇%で算出している為」等。
	3. 調査対象工事の労災保険料の『算出方法』を選択してください。 1: 支払い賃金合計×保険料率 もしくは、2: (工事請負金×労務比率) × 保険料率
	4. 上記 3. で『1: 支払い賃金合計×保険料率』を選択した場合に、調査対象工事における労災保険対象の『支払い賃金合計』を入力してください。 <b>注) 上記 3. で『2: 工事請負金×労務比率) × 保険料率』を選択した場合は、入力の必要はありません。</b>
	5. 上記 3. で『2: (工事請負金×労務比率) × 保険料率』を選択した場合に、調査対象工事における労災保険の対象となる『最終工事請負金額』を入力してください。 <b>注) 上記 3. で『1: 支払い賃金合計×保険料率』を選択した場合は、入力の必要はありません。</b>
	6. 調査対象工事における『労務比率 (%)』が表示されます。
	7. 調査対象工事における『労災保険料率 (‰)』が表示されます。
	8. 調査対象工事における労災保険料の『事業主負担額』の自動計算値が表示されます。
	9. 入力確認欄には、上記自動計算値が表示されます。 ・「OK」と表示された場合は、問題ありません。 ・「確認メッセージ」が表示された場合は、入力内容を再確認してください。入力内容に誤りがない場合は、メッセージが表示された理由を記入してください。
	<div>(事業主負担額)</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>事業主負担額の入力値が『0』または入力値と自動計算結果の乖離が大きい場合にメッセージが表示されます。『1. 事業主負担額』を再度確認してください。</li> </ul> <div>(支払い賃金合計)</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>3. 算出方法で『1: 支払い賃金合計×保険料率』を選択した場合に有効となります。</li> <li>基本情報で入力した『支払い賃金総額』と本項で入力した『4. 支払賃金合計額』が異なる場合にメッセージが表示されます。入力した金額を再度確認してください。</li> </ul>
	10. 上記入力確認欄で「OK」以外のメッセージが表示された場合は、 <b>メッセージが表示された理由を必ず記入</b> してください。

項 目	内 容
B 雇用保険料	1. 調査対象工事における『直備及び日雇労働者雇用保険料事業主負担額』及び『現場従業員雇用保険料事業主負担額』を入力してください。
	2. 調査対象工事における雇用保険対象の『支払い賃金合計』を入力してください。
	3. 調査対象工事における雇用保険対象の『対象者延べ人数』を入力してください。
	4. 調査対象工事における雇用保険料の『事業主負担額』の自動計算値が表示されます。
	5. 入力確認欄には、上記自動計算値が表示されます。 ・「OK」と表示された場合は、問題ありません。 ・「確認メッセージ」が表示された場合は、入力内容を再確認してください。入力内容に誤りがない場合は、メッセージが表示された理由を記入してください。
	<div>(事業主負担額)</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>事業主負担額の入力値が『0』または入力値と自動計算結果の乖離が大きい場合にメッセージが表示されます。『1. 事業主負担額』を再度確認してください。</li> </ul>
	<div>(支払い賃金合計)</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>基本情報で入力した『支払い賃金総額』と本項で入力した『2. 支払い賃金合計額』が異なる場合にメッセージが表示されます。入力した金額を再度確認してください。</li> </ul>
	<div>(対象延べ人数)</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>基本情報で入力した『従事者延べ人数』と本項で入力した『3. 対象者延べ人数』が異なる場合にメッセージが表示されます。入力した人数を再度確認してください。</li> </ul>
	6. 上記入力確認欄で「OK」以外のメッセージが表示された場合は、 <b>メッセージが表示された理由を必ず記入</b> してください。



項 目	内 容			
C 健康保険料 (介護保険料含む)	1. 調査対象工事における現場従業員健康保険料（介護保険料含む）の『事業主負担額』を入力してください。			
	2. 調査対象工事における健康保険対象の『支払い賃金合計』を入力してください。			
	3. 調査対象工事における健康保険対象の『対象者延べ人数』を入力してください。			
	4. 調査対象工事における介護保険料を含む『事業主負担額』の自動計算値が表示されます。			
	5. 調査対象工事における介護保険料を含まない『事業主負担額』の自動計算値が表示されます。			
	6. 入力確認欄には、上記自動計算値が表示されます。 ・「OK」と表示された場合は、問題ありません。 ・「確認メッセージ」が表示された場合は、入力内容を再確認してください。入力内容に誤りがない場合は、メッセージが表示された理由を記入してください。			
	<div> <div>(事業主負担額)</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>事業主負担額の入力値が『0』または入力値と自動計算結果の乖離が大きい場合にメッセージが表示されます。『1. 事業主負担額』を再度確認してください。</li> </ul> </div>			
	<div> <div>(支払い賃金合計)</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>基本情報で入力した『支払い賃金総額』と、C 健康保険料および F 船員保険料の支払い賃金『合計額』が異なる場合にメッセージが表示されます。入力した金額を再度確認してください。</li> </ul> </div>			
	<div> <div>(対象延べ人数)</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>基本情報で入力した『従事者延べ人数』と、C 健康保険料および F 船員保険料の対象者延べ人数の『合計』が異なる場合にメッセージが表示されます。入力した人数を再度確認してください。</li> </ul> </div>			
	<div> <div>(理由入力例)</div> <table border="1"> <tr> <td>(対象者延べ人数)</td><td>C.3対象者延べ人数(健康保険)「1000」とF.3対象者延べ人数(船員保険)「500」の合計が基本情報の従事者延べ人数「2000」と整合していません。入力値を確認してください。</td></tr> <tr> <td>7.上記入力確認欄で確認メッセージが表示される場合の理由</td><td>延べ人数2000人中500人分は、国民健康保険に加入しており、事業主負担の適用外となるため。</td></tr> </table> </div>	(対象者延べ人数)	C.3対象者延べ人数(健康保険)「1000」とF.3対象者延べ人数(船員保険)「500」の合計が基本情報の従事者延べ人数「2000」と整合していません。入力値を確認してください。	7.上記入力確認欄で確認メッセージが表示される場合の理由
(対象者延べ人数)	C.3対象者延べ人数(健康保険)「1000」とF.3対象者延べ人数(船員保険)「500」の合計が基本情報の従事者延べ人数「2000」と整合していません。入力値を確認してください。			
7.上記入力確認欄で確認メッセージが表示される場合の理由	延べ人数2000人中500人分は、国民健康保険に加入しており、事業主負担の適用外となるため。			
7. 上記入力確認欄で「OK」以外のメッセージが表示された場合は、 <b>メッセージが表示された理由を必ず記入</b> してください。				

項 目	内 容
D 厚生年金保険料 (児童手当拠出金含む)	1. 調査対象工事における現場従業員厚生年金保険料の『事業主負担額』を入力してください。
	2. 調査対象工事における厚生年金保険料対象の『支払い賃金合計』を入力してください。
	3. 調査対象工事における厚生年金保険料対象の『対象者延べ人数』を入力してください。
	4. 調査対象工事における <u>坑内員、船員</u> の厚生年金保険料の『事業主負担額』の自動計算値が表示されます。
	5. 調査対象工事における <u>一般作業員</u> の厚生年金保険料の『事業主負担額』の自動計算値が表示されます。
	6. 入力確認欄には、上記自動計算値が表示されます。 ・「OK」と表示された場合は、問題ありません。 ・「確認メッセージ」が表示された場合は、入力内容を再確認してください。入力内容に誤りがない場合は、メッセージが表示された理由を記入してください。
	<div>(事業主負担額)</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>事業主負担額の入力値が『0』または入力値と自動計算結果の乖離が大きい場合にメッセージが表示されます。『1. 事業主負担額』を再度確認してください。</li> </ul> <div>(支払い賃金合計)</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>基本情報で入力した『支払い賃金総額』と、C 健康保険料および F 船員保険料の支払い賃金『合計額』が異なる場合にメッセージが表示されます。入力した金額を再度確認してください。</li> </ul> <div>(対象延べ人数)</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>基本情報で入力した『従事者延べ人数』と本項で入力した『3. 対象者延べ人数』が異なる場合にメッセージが表示されます。入力した人数を再度確認してください。</li> </ul>
	7. 上記入力確認欄で「OK」以外のメッセージが表示された場合は、 <b>メッセージが表示された理由を必ず記入</b> してください。
E 建退共制度掛金等	入力不要の項目です。

項 目	内 容
F 船員保険料 (介護保険料含む)	1. 調査対象工事における船員保険料（介護保険料含む）の『事業主負担額』を入力してください。
	2. 調査対象工事における船員保険料対象の『支払い賃金合計』を入力してください。
	3. 調査対象工事における船員保険料対象の『対象者延べ人数』を入力してください。
	4. 調査対象工事における介護保険料を含む『事業主負担額』の自動計算値が表示されます。
	5. 調査対象工事における介護保険料を含まない『事業主負担額』の自動計算値が表示されます。
	6. 入力確認欄には、上記自動計算値が表示されます。 ・「OK」と表示された場合は、問題ありません。 ・「確認メッセージ」が表示された場合は、入力内容を再確認してください。入力内容に誤りがない場合は、メッセージが表示された理由を記入してください。
	<div>(事業主負担額)</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>事業主負担額の入力値が『0』または入力値と自動計算結果の乖離が大きい場合にメッセージが表示されます。『1. 事業主負担額』を再度確認してください。</li> </ul> <div>(支払い賃金合計)</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>基本情報で入力した『支払い賃金総額』と、F 船員保険料および C 健康保険料の支払い賃金『合計額』が異なる場合にメッセージが表示されます。入力した金額を再度確認してください。</li> </ul> <div>(対象延べ人数)</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>基本情報で入力した『従事者延べ人数』と、F 船員保険料および C 健康保険料の対象者延べ人数の『合計』が異なる場合にメッセージが表示されます。入力した人数を再度確認してください。</li> </ul>
	7. 上記入力確認欄で「OK」以外のメッセージが表示された場合は、 <b>メッセージが表示された理由を必ず記入</b> してください。
計	「A～F」までの合計額が自動算出されます。

注 1) 法定保険料の算定式は、目安です。

法定保険料の入力に際しては、調査対象工事において実際に要した法定保険料（事業主負担額）を入力してください。

注 2) 法定保険料を年払いで処理している場合は、下記の式により算出して入力しても構いません。

入力する法定保険料＝年間支払い金額×（当該現場請負金額／年間売上高金額）

注 3) 厚生年金上乗せ給付分（厚生年金基金、個人事業主の国民年金基金等）がある場合は、『②間接工事費（3）現場管理費 チ 福利厚生費』（P. 69参照）に計上してください。

注 4) 個人事業主の場合について

①労災保険（特別加入）は、『A 労災保険料』に計上してください。

②国民健康保険料は、『C 健康保険料（介護保険料含む）』に計上してください。

③国民年金は、『D 厚生年金保険料（児童手当拠出金含む）』に計上してください

注 5) 労災保険で還付金がある場合は、差し引いてください。

注 6) 各項目の合計金額は、『6\_工事費』シートの『②間接工事費（3）現場管理費 ト 法定福利費』の各項目に自動計上されます。

表 1 事業の種類

事業の種類
水力発電施設、ずい道等新設事業
道路新設事業
舗装工事業
鉄道又は軌道新設事業
建築事業(既設建築物設備工事業を除く)
既設建築物設備工事業
機械装置の組立て又は据付けの事業 (組立て又は取付けに関するもの)
機械装置の組立て又は据付けの事業(その他のもの)
その他の建設事業

#### 12-5 「4\_労務管理費」シート 下請者の労務管理費内訳

自社及び再下請者における**現場管理費中の労務管理費内訳について入力します。**

注1) 賃金（労務単価）以外に、現場労働者に係る費用の内訳を入力してください。

注2) 再下請者がある場合は、再下請者から回収された調査票（下請者用）の『4\_労務管理費』シートの内容（入力例の青枠内）を転記してください。

同時に、再下請者における労務管理費が、適正に記入されていることを確認してください。

注3) 自社及び再下請者において該当する費目が無い場合は、『0』を入力してください。

注4) 合計金額は、『6\_工事費』シートの『②間接工事費（3）現場管理費 イ 労務管理費』の項目に自動計上されます。

以下の入力例を参考に、入力内容及び入力操作方法を確認して入力してください。

## 12-5-1 入力例（4\_労務管理費シート）

## 下請『4\_労務管理費』シート：例）一次下請

4.労務管理費		現場管理費中の労務管理費(元請外注用)					
		現場労働者にかかわる労務管理費(a～e)について入力してください。(該当する費用がない場合は、「0」を入力してください)					
		金額単位:千円					
現場労働者にかかわる		1 次下請	2 次 下 請			合計	総合計
費 用	内 容		1	2	3		
		A建設 (株)	F組 (株)	G工業 (株)			
a. 募集・解散費	労働者の赴任手当 労働者の帰省旅費 労働者の解散手当	483	103	82		185	668
b. 慰安・娯楽・厚生費	労働者の慰安旅行費 労働者の慰安会費用 労働者の慶弔金	74	82	41		123	197
c. 作業被服費	作業用具、作業服の費用(但し、工事費に含めている場合は除く)	130	62	41		103	233
d. 貸金以外の食事、通勤等に要する費用	労働者の食事補助、交通費の支給 *マイクロバス等の送迎は、共通仮設費の當繰費(労働者送迎費)に記入	167	41	41		82	249
e. 災害時負担費用	労働者の看護費、見舞金 * 労災保険等に給付以外の費用	93	0	0		0	93
当該工事労務管理費: a+b+c+d+e		947	288	205	0	493	1,440

元請者は、赤枠部分を「元請」ファイルの「14\_労務管理費\_下請」シートに転記してください。



青枠内を再下請（二次下請）欄へ転記してください。  
 注）破線内に下位の下請者（三次下請）の入力がある場合は、再下請（二次下請）欄に含めて転記してください。（総合計欄を転記してください）

## 再下請『4\_労務管理費』シート：例）二次下請

4.労務管理費		現場管理費中の労務管理費(元請外注用)					
		現場労働者にかかわる労務管理費(a～e)について入力してください。(該当する費用がない場合は、「0」を入力してください)					
		金額単位:千円					
現場労働者にかかわる		2 次下請	3 次 下 請			合計	総合計
費 用	内 容		1	2	3		
		F組 (株)					
a. 募集・解散費	労働者の赴任手当 労働者の帰省旅費 労働者の解散手当	103				0	103
b. 慰安・娯楽・厚生費	労働者の慰安旅行費 労働者の慰安会費用 労働者の慶弔金	82				0	82
c. 作業被服費	作業用具、作業服の費用(但し、工事費に含めている場合は除く)	62				0	62
d. 貸金以外の食事、通勤等に要する費用	労働者の食事補助、交通費の支給 * マイクロバス等の送迎は、共通仮設費の當繰費(労働者送迎費)に記入	41				0	41
e. 災害時負担費用	労働者の看護費、見舞金 * 労災保険等に給付以外の費用	0				0	0
当該工事労務管理費: a+b+c+d+e		288	0	0	0	0	288

元請者は、赤枠部分を「元請」ファイルの「14\_労務管理費\_下請」シートに転記してください。

4.労務管理費		現場管理費中の労務管理費(元請外注用)					
		現場労働者にかかわる労務管理費(a～e)について入力してください。(該当する費用がない場合は、「0」を入力してください)					
		金額単位:千円					
現場労働者にかかわる		2 次下請	3 次 下 請			合計	総合計
費 用	内 容		1	2	3		
		G工業 (株)					
a. 募集・解散費	労働者の赴任手当 労働者の帰省旅費 労働者の解散手当	82				0	82
b. 慰安・娯楽・厚生費	労働者の慰安旅行費 労働者の慰安会費用 労働者の慶弔金	41				0	41
c. 作業被服費	作業用具、作業服の費用(但し、工事費に含めている場合は除く)	41				0	41
d. 貸金以外の食事、通勤等に要する費用	労働者の食事補助、交通費の支給 * マイクロバス等の送迎は、共通仮設費の當繰費(労働者送迎費)に記入	41				0	41
e. 災害時負担費用	労働者の看護費、見舞金 * 労災保険等に給付以外の費用	0				0	0
当該工事労務管理費: a+b+c+d+e		205	0	0	0	0	205

元請者は、赤枠部分を「元請」ファイルの「14\_労務管理費\_下請」シートに転記してください。

## 12-5-2 入力項目（4\_労務管理費票シート）

項 目	内 容
会社名	<p>自社及び、再下請者の下請次数は、『1_一般事項』シートで選択した次数が表示されます。</p> <p>自社の会社名は、『1_一般事項』シートで入力した会社名が表示されます。</p> <p>再下請会社名は、『1_一般事項』シートで入力した会社名が表示されます。</p>
a. 募集・解散費	調査対象工事における労働者の『赴任手当』、『帰省旅費』及び『解散手当』の合計額を入力してください。
b. 慰安・娯楽・厚生費	調査対象工事における労働者の『慰安旅行費』、『慰安会費用』及び『慶弔金』の合計額を入力してください。
c. 作業被服費	<p>調査対象工事における労働者の『作業用具の費用』及び『作業服の費用』の合計額を入力してください。</p> <p>注) 直接工事費及び共通仮設費に含まれない『作業用具』及び『作業用被服』の費用を計上してください。</p>
d. 賃金以外の食事、通勤時に要する費用	<p>調査対象工事における労働者の『早出、残業時の食事費(事業主負担分)』、『食事補助費』及び『支給した交通費』の合計額を入力してください。</p> <p><b>注) マイクロバス等の送迎費用は、『②間接工事費 (1) 共通仮設費 ト 営繕費 D 労働者送迎費』に計上してください。</b></p>
e. 災害時負担費用	<p>調査対象工事における労働者の『看護費』及び『見舞金』等の合計額を入力してください。</p> <p><b>注) 労災保険等による給付以外の災害時に事業主が負担した費用を計上してください。</b></p>
当該工事労務管理費 : a+b+c+d+e	「a～e」までの合計額が自動算出されます。

注) 合計金額は、『6\_工事費』シートの『②間接工事費 (3) 現場管理費 イ 労務管理費』の項目に自動計上されます。

## 12-6 「5-1\_機器材運搬費」シート 下請者の機器材の運搬費内訳

自社及び再下請者における**運搬費（機器材等の搬入、搬出並びに現場内小運搬の費用）**内訳について入力します。

- 注1) 工事施工に必要な機器材等の搬入、搬出並びに現場内小運搬に要した費用を入力してください。
- 注2) 機器材の運搬距離が片道 50km 以上のものがある場合は、運搬機器材の名称、運搬距離、運搬開始地点（都道府県・市町村）を入力してください。
- 注3) 再下請者がある場合は、再下請者から回収された調査票（下請者用）の『5-1\_機器材運搬費』シートの内容（入力例の青枠内）を転記してください。  
同時に、再下請者における運搬費（機器材等の搬入、搬出並びに現場内小運搬の費用）が、適正に記入されていることを確認してください。
- 注4) 自社及び再下請者において該当する費目が無い場合は、『0』を入力してください。
- 注5) 合計金額は、『6\_工事費』シートの『②間接工事費（1）共通仮設費 イ 運搬費 A 機器材』の項目に自動計上されます。

以下の入力例を参考に、入力内容及び入力操作方法を確認して入力してください。



## 12-6-1 入力例（5-1\_機器材運搬費シート）

## 下請『5-1\_機器材運搬費』シート：例）一次下請

5-1.機器材運搬費		運搬費についての調査票(元請外注用)				
機器材等の搬入搬出並びに現場内小運搬の費用について入力してください。(該当する費用がない場合は、「0」を入力してください)						
A.機器材等の搬入搬出並びに現場内小運搬の費用						
項 目		内 容		1 次下請	2 次 下 請	合 計
		A建設(株)	B組(株)	C工業(株)	計	
11	仮設材①	型枠材、足場材、支保材等(パイプサポート支保、枠組支保(くさび結合支保)、機架架設に使用する枠組支保材(くさび結合支保))	0	0	0	0
12	仮設材②	鋼矢板、H形鋼、覆工板等	15	0	15	15
13	仮設材③	鉄砂管、トレー管等	0	0	0	0
14	敷鉄板①	鉛垂線射撃工足場材(敷鉄板)、スカラー覆材工足場材(敷鉄板)、機架架設イベント足場(敷鉄板)等	0	0	0	0
15	敷鉄板②	機架架設・架設に直接関係のない、軟弱地盤上で使用する仮道用の敷鉄板	0	0	0	0
16	敷鉄板③	敷鉄板①・敷鉄板②以外で発生した敷鉄板	0	0	0	0
17	敷鉄板④	架設者が積上げ計上している敷鉄板時、架設者が敷鉄板設置高土等で積上げた敷鉄板	0	0	0	0
18	機架等架設支保工	基礎用鋼架鋼矢板、支柱支保材、支柱受け台(引掛等)等	0	0	0	0
19	機架用架設クレーン等	パイプ等持ち架設工(作業車)、機架・心土、鋼架架設工クレーン(クラム)設備(鉄骨等)、鋼架架設工クレーン(クラム)設備(鉄骨等)、その他架設用クレーン等	0	0	0	0
20	機架用架設桁設備	架設机、手延機、桁吊装置等	0	0	0	0
21	積み込み取り出し費	①仮設材①の項目、⑦敷鉄板④の項目及び⑧機架等架設支保工の基礎用鋼架板又はH形鋼の積み込み取り出し費	0	0	0	0
22	シンネル用スライダセンター	シンネル用スライダセンターに要した費用	0	0	0	0
23	汚濁防止枠	汚濁防止枠に要した費用	0	0	0	0
24	その他①	上記「1」～「13」以外で発生者が積上げ計上している費用	0	0	0	0
		具体的内容				
25	その他②	上記「1」～「14」以外で要した費用	0	0	0	0
		具体的内容				
合 計		0	15	0	0	15

元請者は、発注時分を「発注」ファイルの「16-1.機器材運搬費、下請」シートに転記してください。

元請者は、各枠部分で「元請」ファイルの「5-1.機器材運搬費、下請」シートに転記してください。

青枠内を再下請（二次下請）欄へ転記してください。

注）破線内に下位の下請者（三次下請）の入力がある場合は、再下請（二次下請）欄に含めて転記してください。（総合計欄を転記してください）

## 再下請『5-1\_機器材運搬費』シート：例）二次下請

5-1.機器材運搬費 運搬費についての調査票(元請外注用)							
機器材等の搬入搬出並びに現場内小運搬の費用について入力してください。(該当する費用がない場合は、「0」を入力してください)							
A. 機器材等の搬入搬出並びに現場内小運搬の費用							
項目		内容	2 次下請	3 次 下 請			合 計
			0工事(株)			計	
0	仮設材①	型枠材、足場材、支保材等(パイプサポート支保、枠組支保(くさび結合支保)、機架架設に使用する枠組支保材(くさび結合支保))	0				0
2	仮設材②	鋼矢板、H形鋼、覆工板等	15				15
3	仮設材③	鉄砂管、トレー管等	0				0
4	敷鉄板①	鉛垂線射撃工足場材(敷鉄板)、スカラー覆材工足場材(敷鉄板)、機架架設イベント足場(敷鉄板)等	0				0
5	敷鉄板②	機架架設・架設に直接関係のない、軟弱地盤上で使用する仮道用の敷鉄板	0				0
6	敷鉄板③	「敷鉄板①」・「敷鉄板②」以外で発生した敷鉄板	0				0
7	敷鉄板④	架設者が積上げ計上している敷鉄板時、架設者の機架架設設置高土等で積上げた敷鉄板	0				0
8	機架等架設支保工	基礎用鋼架鋼矢板、支柱支保材、支柱受け台(引掛等)架設支保使用の鋼架板及び引掛等	0				0
9	機架用架設クレーン等	パイプ等持ち架設工(作業車)、機架・心土、鋼架架設工クレーン(クラム)設備(鉄骨等)、鋼架架設工クレーン(クラム)設備(鉄骨等)、その他架設用クレーン等	0				0
10	機架用架設設置機	架設机、手延機、桁吊装置等	0				0
11	積み込み取り出し費	「仮設材①」の項目、「7敷鉄板④」の項目及び「機架等架設支保工」の基礎用鋼架板又はH形鋼の積み込み取り出し費	0				0
12	シンネル用スライダセンター	シンネル用スライダセンターに要した費用	0				0
13	汚濁防止枠	汚濁防止枠に要した費用	0				0
14	その他①	上記「1」～「13」以外で発生者が積上げ計上している費用	0				0
		具体的内容					
15	その他②	上記「1」～「14」以外で発生した費用	0				0
		具体的内容					
	合 計		15				15

元請者は、

5-1.機器材運搬費 運搬費についての調査票(元請外注用)							
機器材等の搬入搬出並びに現場内小運搬の費用について入力してください。(該当する費用がない場合は、「0」を入力してください)							
A. 機器材等の搬入搬出並びに現場内小運搬の費用							
項目		内容	2 次下請	3 次 下 請			合 計
			0工事(株)			計	
0	仮設材①	型枠材、足場材、支保材等(パイプサポート支保、枠組支保(くさび結合支保)、機架架設に使用する枠組支保材(くさび結合支保))	0				0
2	仮設材②	鋼矢板、H形鋼、覆工板等	0				0
3	仮設材③	鉄砂管、トレー管等	0				0
4	敷鉄板①	鉛垂線射撃工足場材(敷鉄板)、スカラー覆材工足場材(敷鉄板)、機架架設イベント足場(敷鉄板)等	0				0
5	敷鉄板②	機架架設・架設に直接関係のない、軟弱地盤上で使用する仮道用の敷鉄板	0				0
6	敷鉄板③	「敷鉄板①」・「敷鉄板②」以外で発生した敷鉄板	0				0
7	敷鉄板④	架設者が積上げ計上している敷鉄板時、架設者の機架架設設置高土等で積上げた敷鉄板	0				0
8	機架等架設支保工	基礎用鋼架鋼矢板、支柱支保材、支柱受け台(引掛等)架設支保使用の鋼架板及び引掛等	0				0
9	機架用架設クレーン等	パイプ等持ち架設工(作業車)、機架・心土、鋼架架設工クレーン(クラム)設備(鉄骨等)、鋼架架設工クレーン(クラム)設備(鉄骨等)、その他架設用クレーン等	0				0
10	機架用架設設置機	架設机、手延機、桁吊装置等	0				0
11	積み込み取り出し費	「仮設材①」の項目、「7敷鉄板④」の項目及び「機架等架設支保工」の基礎用鋼架板又はH形鋼の積み込み取り出し費	0				0
12	シンネル用スライダセンター	シンネル用スライダセンターに要した費用	0				0
13	汚濁防止枠	汚濁防止枠に要した費用	0				0
14	その他①	上記「1」～「13」以外で発生者が積上げ計上している費用	0				0
		具体的内容					
15	その他②	上記「1」～「14」以外で発生した費用	0				0
		具体的内容					
	合 計		0		0		0

元請者は、各枠部分で「元請」ファイルの「5-1.機器材運搬費、下請」シートに転記してください。

12-6-2 入力項目 (5-1\_機器材運搬費シート)

項 目	内 容
会社名	<p>自社及び、再下請者の下請次数は、『1_一般事項』シートで選択した次数が表示されます。</p> <p>自社の会社名は、『1_一般事項』シートで入力した会社名が表示されます。</p> <p>再下請会社名は、『1_一般事項』シートで入力した会社名が表示されます。</p>
1) 仮設材①	<p>型枠材、足場材、支保材（パイプサポート支保、枠組支保（くさび結合支保））の搬入、搬出並びに現場内小運搬に要した費用の合計額を入力してください。</p> <p><b>注）橋梁架設に使用する枠組支保材（くさび結合支保工）の搬入、搬出並びに現場内小運搬に要した費用は、本項目に計上してください。</b></p>
2) 仮設材②	<p>鋼矢板、H形鋼、覆工板等の搬入、搬出並びに現場内小運搬に要した費用の合計額を入力してください。</p>
3) 仮設材③	<p>排砂管、トレミー管等の搬入、搬出並びに現場内小運搬に要した費用の合計額を入力してください。</p>
4) 敷鉄板①	<p>粉体噴射攪拌工足場材（敷鉄板）、スラリー攪拌工足場材（敷鉄板）、橋梁架設工イベント基礎（敷鉄板）等の搬入、搬出並びに現場内小運搬に要した費用の合計額を入力してください。</p>
5) 敷鉄板②	<p>建設機械・架設に直接関わらない、軟弱地盤上で使用する仮道用の敷鉄板の搬入、搬出並びに現場内小運搬に要した費用の合計額を入力してください。</p>
6) 敷鉄板③	<p>『4) 敷鉄板①』及び『5) 敷鉄板②』以外で発生した敷鉄板の搬入、搬出並びに現場内小運搬に要した費用の合計額を入力してください。</p>
7) 敷鉄板④	<p>発注者が<b>積上げ分として計上している敷鉄板</b>の搬入、搬出並びに現場内小運搬に要した費用の合計額を入力してください。</p> <p>例）発注者が敷鉄板設置撤去工等で積上げた敷鉄板</p>
8) 橋梁等架設支保工	<p>基礎用鋼板鋼矢板、支柱支保材、支柱受け台H形鋼等の搬入、搬出並びに現場内小運搬に要した費用の合計額を入力してください。</p> <p><b>注）架設支保基礎用の鋼矢板及びH形鋼の搬入、搬出並びに現場内小運搬に要した費用は、本項目に計上してください。</b></p>
9) 橋梁用架設タワー等	<p>PC橋片持ち架設工（作業車）、橋梁ベント、鋼橋架設工ケーブルクレーン設備（鉄塔等）、鋼橋架設工ケーブルエレクション設備（鉄塔等）、その他架設用タワーの搬入、搬出並びに現場内小運搬に要した費用の合計額を入力してください。</p>
10) 橋梁用架設桁設備	<p>架設桁、手延機、桁吊装置の搬入、搬出並びに現場内小運搬に要した費用の合計額を入力してください。</p>
11) 積み込み取り卸し費	<p>『2) 仮設材②の鋼矢板、H形鋼、覆工板等』、『7) 敷鉄板④の敷鉄板』及び『8) 橋梁等架設支保工の基礎用鋼矢板、またはH形鋼』の積み込み取り卸しに要した費用の合計額を入力してください。</p>
12) トンネル用スライドセントル	<p>トンネル用スライドセントルの搬入、搬出並びに現場内小運搬に要した費用の合計額を入力してください。</p>

項 目	内 容
13) 汚濁防止枠	グラブ浚渫に伴う汚濁防止枠の搬入・搬出並びに現場内小運搬に要した費用の合計金額を入力してください。
14) その他①	上記「1) ～12)」以外の機器材の搬入、搬出並びに現場内小運搬に要した費用の合計額を入力してください。 <b>注) 発注者が積上げ分として計上としている費用を入力してください。</b>
15) その他②	上記「1～14)」以外で要した費用の合計額を入力してください。 例) ダンプカー用泥落とし
合計	「1) ～15)」の合計額が自動算出されます

注) 合計金額は、『6\_工事費』シートの『②間接工事費 (1) 共通仮設費 イ 運搬費 A 機器材』の項目に自動計上されます。

## 12-7 「5-2\_建設機械Ⅰ」シート 下請者の建設機械Ⅰの運搬費内訳

自社及び再下請者における**運搬費（建設機械Ⅰの運搬に係る費用）内訳**について入力します。

注1）工事施工に必要な『建設機械Ⅰ』の運搬に要した費用を入力してください。

**『建設機械Ⅰ』とは、運搬する建設機械の大きさ、種類、または運搬方法により、入力項目を分類したものです。**

**後述の入力内容を参照し、対象となる入力項目に注意して入力してください。**

注2）該当する『建設機械Ⅰ』の全数について入力してください。

注3）再下請者がある場合は、再下請者から回収された調査票（下請者用）の『5-2\_建設機械Ⅰ』シートの内容（入力例の青枠内）を転記してください。

同時に、再下請者における運搬費（建設機械Ⅰの運搬に係る費用）が、適正に記入されていることを確認してください。

（詳細については、後述「P. 44」の入力操作方法を参照してください。）

注4）自社及び再下請者において該当する費目が無い場合は、『0』を入力してください。

注5）合計金額は、『6\_工事費』シートの『②間接工事費（1）共通仮設費 イ 運搬費 B 建設機械Ⅰ』の項目に自動計上されます。

以下の入力例を参考に、入力内容及び入力操作方法を確認して入力してください。

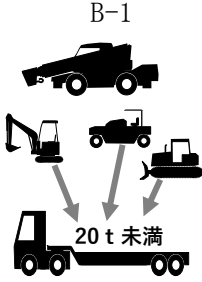
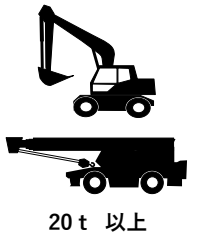
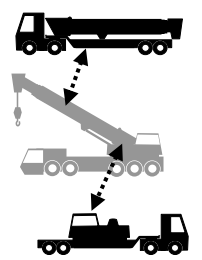
12-7-1 入力例 (5-2\_建設機械 I シート)

下請『5-2\_建設機械Ⅰ』シート：例）一次下請

青枠内を再下請（二次下請）欄へ転記してください。  
注）破線内に下位の下請者（三次下請）の入力がある場合は、再下請（二次下請）欄に含めて転記してください。また、会社名は、再下請（二次下請）を選択してください。

再下請『5-2\_建設機械Ⅰ』シート：例）二次下請

## 12-7-2 入力項目 (5-2\_建設機械Ⅰシート)

項 目	内 容
<b>入力の分類</b> 注) 運搬する建設機械の大きさ、種類、運搬方法により、入力する項目が下記の3項目(B-1～B-3)に分類されます。 <b>下記の入力内容を参照し、対象となる入力項目に注意して入力してください。</b>	
B-1 	<b>質量 20t 未満の建設機械の運搬</b> (貨物自動車等による運搬、自走による運搬、日々回送による運搬、現場内小運搬) について入力してください。(分解、組立を含みます。)
B-2 	<b>質量 20t 以上の建設機械の運搬</b> (自走による運搬、日々回送による運搬、現場内小運搬) について入力してください。(分解、組立を含みます。)           注1) トラッククレーンラチスジブ型 25t 吊及び油圧伸縮ジブ型 80t 以上の自走による運搬については、『5-3_建設機械Ⅱ』シートの項目『C-2』に入力してください。 注2) 質量 20t 以上の建設機械の現場内小運搬のうち、特殊な現場条件等により分解・組立を必要とした場合の分解組立費は、『5-3_建設機械Ⅱ』シートの項目『C-3』に入力してください。
B-3 	<b>トラッククレーン (油圧伸縮ジブ型 20～50t 吊) 及びラフテレーンクレーン (油圧伸縮ジブ型 20～70t 吊) の分解、組立及び輸送</b> について入力してください。

項 目	内 容
会社名	<p>自社及び、再下請者の下請次数は、『1_一般事項』シートで選択した次数が表示されます。</p> <p>自社の会社名は、『1_一般事項』シートで入力した会社名が表示されます。</p> <p>再下請会社名は、『1_一般事項』シートで入力した会社名が表示されます。</p>
建設機械名	
選択番号	機械本体の選択番号が表示されます。(後述の入力操作方法を参照)
建設機械名	<p>該当する機械名を選択してください。</p> <p>注) 各分類の『その他(機械名フリー入力)』を選択した場合は、具体的な『建設機械名』を入力(上書き)してください。</p>
規 格	<p>選択した機械本体の規格(『数値』及び『単位』)を入力してください。</p> <p>参考規格欄に『参考規格』が表示される場合は、それを参考に入力してください。</p>
機械本体質量	選択した機械本体の質量を入力してください。
1) 貨物自動車等による運搬	
運搬費(千円)	<p>選択した機械の『貨物自動車等による運搬』に要した費用の合計額を入力してください。</p> <p><b>注)『分解組立費』を含めた金額を入力してください。</b></p>
内分解組立費	選択した機械の『貨物自動車等による運搬』のうち、『分解組立』に要した費用の合計額を入力してください。
運搬距離(km)	選択した機械の『貨物自動車等による運搬』に要した運搬距離の合計(延べ運搬距離)を入力してください。
運搬回数(回)	選択した機械の『貨物自動車等による運搬』に要した運搬回数の合計(延べ運搬回数)を入力してください。(運搬片道を1回とします。)
2) 自走による運搬	
運搬費(千円)	<p>選択した機械の『自走による運搬』に要した費用の合計額を入力してください。</p> <p><b>注)『分解組立費』を含めた金額を入力してください。</b></p>
内分解組立費	選択した機械の『自走による運搬』のうち、『分解組立』に要した費用の合計額を入力してください。
運搬距離(km)	選択した機械の『自走による運搬』に要した運搬距離の合計(延べ運搬距離)を入力してください。
運搬回数(回)	選択した機械の『自走による運搬』に要した運搬回数の合計(延べ運搬回数)を入力してください。(運搬片道を1回とします。)
3) 日々回送による運搬(現場内に機械を存置できず回送の必要があった場合です。)	
運搬費(千円)	<p>選択した機械の『日々回送による運搬』に要した費用の合計額を入力してください。</p> <p><b>注)『分解組立費』を含めた金額を入力してください。</b></p>
内分解組立費	選択した機械の『日々回送による運搬』のうち、『分解組立』に要した費用の合計額を入力してください。
運搬距離(km)	選択した機械の『日々回送による運搬』に要した運搬距離の合計(延べ運搬距離)を入力してください。
運搬回数(回)	選択した機械の『日々回送による運搬』に要した運搬回数の合計(延べ運搬回数)を入力してください。(運搬片道を1回とします。)

項 目	内 容
4) 現場内小運搬（現場内小運搬の必要があった場合です。）	
運搬費（千円）	選択した機械の『現場内小運搬』に要した費用の合計額を入力してください。 <b>注）『分解組立費』を含めた金額を入力してください。</b>
内分解組立費	選択した機械の『現場内小運搬』のうち、『分解組立』に要した費用の合計額を入力してください。
運搬距離（km）	選択した機械の『現場内小運搬』に要した運搬距離の合計（ <b>延べ運搬距離</b> ）を入力してください。
運搬回数（回）	選択した機械の『現場内小運搬』に要した運搬回数の合計（ <b>延べ運搬回数</b> ）を入力してください。（運搬片道を1回とします。）
5) 運搬費合計額	選択した機械の「1）～4）」の合計額が自動算出されます。

注1) 「路面清掃、ガードレール清掃、トンネル清掃、排水構造物清掃」の清掃車は、基地から現場間の回送費用のみ『直接工事費』に計上してください。

注2) 「鋼桁、門扉、PC 桁等工場製作品の運搬」、「支給品及び現場発生品の運搬」は対象外とし、別途『直接工事費』に計上してください。

注3) 合計金額は、『6\_工事費』シートの『②間接工事費（1）共通仮設費 イ 運搬費 B 建設機械 I』の項目に自動計上されます。



## 12-7-3 入力操作方法（5-2\_建設機械Ⅰシート）

注)『5-2\_建設機械Ⅰ』シート及び『5-3\_建設機械Ⅱ』シートにおいて、入力操作方法是同様の手順となります。

各シートを入力する場合は、以下の操作方法により入力してください。

ただし、以下の操作説明の貼付図は、『5-2\_建設機械Ⅰ』シートです。

## ① 入力欄

② 自社分及び再下請者分の入力欄が 50 行（50 台分）表示されています。

5-2 建設機械Ⅰ 運搬費についての調査票(元請外活用)															下請負業者計		総合計			
建設機械Ⅰの運搬に係る費用について入力してください。(該当する費用がない場合は、記入不要)															運搬費 (千円)	内分解立 費(千円)	運搬費 (千円)	内分解立 費(千円)		
B: 建設機械Ⅰの運搬に係る費用															0	0	0	0		
B-1 質量20t未満の建設機械の運搬について入力してください。															0	0	0	0		
会社名		建設機械名	規格	機械本体重量 (t)	1)貨物自動車等による運搬				2)自走による運搬				3)日々回送による運搬				4)現場内小運搬		5)合計	
		建設機械名	規格		運搬費 (千円)	内分解立 費(千円)	運搬距離 (km)	運搬回数 (回)	運搬費 (千円)	内分解立 費(千円)	運搬距離 (km)	運搬回数 (回)	運搬費 (千円)	内分解立 費(千円)	運搬距離 (km)	運搬回数 (回)	運搬費 (千円)	内分解立 費(千円)		
1 次 下 請	1	A建設(株)																0	0	
	2	A建設(株)																0	0	
	3	A建設(株)																0	0	
	4	A建設(株)																0	0	
	5	A建設(株)																0	0	
	48	A建設(株)																0	0	
	49	A建設(株)																0	0	
	50	A建設(株)																0	0	
	1次下請次下請負業者計				0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	
2 次 下 請	1																	0	0	
	2																	0	0	
	3																	0	0	
	4																	0	0	
	5																	0	0	
	48																	0	0	
	49																	0	0	
	50																	0	0	
	2次下請次下請負業者計				0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	
合 計				0	0			0	0			0	0			0	0			

## ②建設機械名の入力

入力する建設機械名はプルダウンから選択します。

プルダウンに該当する機械名が無い場合は直接入力してください

5-2 建設機械Ⅰ 運搬費についての調査票(元請外活用)														
建設機械Ⅰの運搬に係る費用について入力してください。(該当する費用がない場合は、記入不要)														
B-1 質量20t未満の建設機械の運搬について入力してください。														
会社名		建設機械名	規格	機械本体重量 (t)	1)貨物自動車等による運搬				2)自走による運搬					
		建設機械名	規格		運搬費 (千円)	内分解立 費(千円)	運搬距離 (km)	運搬回数 (回)	運搬費 (千円)	内分解立 費(千円)	運搬距離 (km)	運搬回数 (回)		
1 次 下 請	1	A建設(株)												
	2	A建設(株)												
	3	A建設(株)												
	4	A建設(株)												
	5	A建設(株)												
	48	A建設(株)												
	49	A建設(株)												
	50	A建設(株)												
	1次下請次下請負業者計				0	0	0.0	0	0	0	0.0	0		
2 次 下 請	1													
	2													
	3													
	4													
	5													
	48													
	49													
	50													
	2次下請次下請負業者計				0	0	0.0	0	0	0	0.0	0		

以降、選択した機械について、各項目を入力してください。

注1)『建設機械名』を入力した行は、全ての入力が完了するまで、メッセージ「運搬費を入力してください」(赤字)が表示されたままになります。費用の発生していない項目には「0」を入力してください。

## 12-8 「5-3\_建設機械Ⅱ」シート 下請者の建設機械Ⅱの運搬費内訳

自社及び再下請者における**運搬費（建設機械Ⅱの運搬に係る費用）内訳**について入力します。

注1）工事施工に必要な『建設機械Ⅱ』の運搬に要した費用を入力してください。

**『建設機械Ⅱ』とは、運搬する建設機械の大きさ、種類、または運搬方法により、入力項目を分類したものです。**

**後述の入力内容を参照し、対象となる入力項目に注意して入力してください。**

注2）該当する『建設機械Ⅱ』の全数について入力してください。

注3）再下請者がある場合は、再下請者から回収された調査票（下請者用）の『5-3\_建設機械Ⅱ』シートの内容（入力例の青枠内）を転記してください。

同時に、再下請者における運搬費（建設機械Ⅱの運搬に係る費用）が、適正に記入されていることを確認してください。

注4）自社、または再下請者の該当する建設機械が4台以上ある場合は、入力欄を追加する必要があります。

なお、入力欄追加の操作方法は、『5-2\_建設機械Ⅰ』シートと同様の操作方法です。

詳細については、「P.44」の『5-2\_建設機械Ⅰ』シートの入力操作方を参照してください。

注5）自社及び再下請者において該当する費目が無い場合は、『0』を入力してください。

注6）合計金額は、『6\_工事費』シートの欄『②間接工事費（1）共通仮設費 イ 運搬費 C 建設機械Ⅱ』の項目に自動計上されます。

以下の入力例を参考に、入力内容及び入力操作方法を確認して入力してください。

12-8-1 入力例 (5-3\_建設機械Ⅱシート)

下請『5-3\_建設機械Ⅱ』シート：例）一次下請

建設機械Ⅱ

運搬費についての調査票(元請外注用)

建設機械Ⅱの運搬に係る費用について入力してください。(該当する費用がない場合は、記入不要)

参考規格: バケット容量(m3)

左記を参考に「規格」欄には単位も入力してください。

C:建設機械Ⅱの運搬に係る費用

C-1 質量20t以上の建設機械の貨物自動車等

会社名

建設機械名

規格

機械本体質量(t)

1)貨物自動車等による運搬

2)自走による運搬

3)現場内小運搬

4)合計

運搬費(千円)

内分解組立費(千円)

運搬距離(Km)

運搬回数(回)

運搬費(千円)

内分解組立費(千円)

運搬距離(Km)

運搬回数(回)

運搬費(千円)

内分解組立費(千円)

運搬距離(Km)

運搬回数(回)

運搬費(千円)

内分解組立費(千円)

C-2 トラッククレーン・クレーン型25t吊及び油圧伸縮ジブ型20t以上の自走による運搬を入力してください。

会社名

建設機械名

規格

機械本体質量(t)

1)貨物自動車等による運搬

2)自走による運搬

3)現場内小運搬

4)合計

運搬費(千円)

内分解組立費(千円)

運搬距離(Km)

運搬回数(回)

運搬費(千円)

内分解組立費(千円)

運搬距離(Km)

運搬回数(回)

運搬費(千円)

内分解組立費(千円)

運搬距離(Km)

運搬回数(回)

運搬費(千円)

内分解組立費(千円)

青枠内を再下請(二次下請)欄へ転記してください

注) 破線内に下位の下請者(三次下請)の入力欄があります

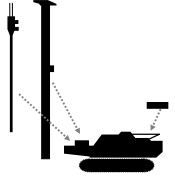
再下請(二次下請)欄に含めて転記してください

会社名は、再下請(二次下請)を選択してください

再下請『5-3\_建設機械Ⅱ』シート：例）二次下請

[illegible]

## 12-8-2 入力項目 (5-3\_建設機械Ⅱシート)

項 目	内 容
<b>入力の分類</b> 注) 運搬する建設機械の大きさ、種類、運搬方法により、入力する項目が下記の3項目(C-1～C-3)に分類されます。 <b>下記の入力内容を参照し、対象となる入力項目に注意して入力してください。</b>	
C-1 	<b>質量 20t 以上の建設機械の貨物自動車による運搬</b> について入力してください。(分解、組立を含みます。)
C-2 	<b>トラッククレーン油圧伸縮ジブ型 80t 以上の自走による運搬</b> について入力してください。(分解、組立を含みます。)
C-3 	『5-2_建設機械Ⅰ』シートの項目『B-2』で入力した質量 20t 以上の建設機械の <b>現場内小運搬</b> のうち、 <b>特殊な現場条件等により分解・組立を必要とした場合の分解組立費</b> を入力してください。 注) 『5-2_建設機械Ⅰ』シートの項目『B-2』で入力した『内分解組立費』と二重計上にならないように注意してください。
注) 賃料適用のトラッククレーン(油圧伸縮ジブ型 80t 以上)及びクローラクレーン(油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 35t 吊以上)は、分解組立時にかかる本体賃料及び運搬中の本体賃料を含めた費用を入力してください。	
会社名	自社及び、再下請者の下請次数は、『1_一般事項』シートで選択した次数が表示されます。 自社の会社名は、『1_一般事項』シートで入力した会社名が表示されます。
	再下請会社名は、『1_一般事項』シートで入力した会社名が表示されます。
建設機械名	
選択番号	機械本体の選択番号が表示されます。(後述の入力操作方法を参照)
建設機械名	該当する機械名を選択してください。 注) 各分類の『その他(機械名フリー入力)』を選択した場合は、具体的な『建設機械名』を入力(上書き)してください。
規 格	選択した機械本体の規格(『数値』及び『単位』)を入力してください。 参考規格欄に『参考規格』が表示される場合は、それを参考にしてください。
機械本体質量	選択した機械本体の質量を入力してください。

項 目	内 容
1) 貨物自動車等による運搬	
運搬費（千円）	選択した機械の『貨物自動車等による運搬』に要した費用の合計額を入力してください。 <b>注）『分解組立費』を含めた金額を入力してください。</b>
内分解組立費	選択した機械の『貨物自動車等による運搬』のうち、『分解組立』に要した費用の合計額を入力してください。
運搬距離（km）	選択した機械の『貨物自動車等による運搬』に要した運搬距離の合計（ <b>延べ運搬距離</b> ）を入力してください。
運搬回数（回）	選択した機械の『貨物自動車等による運搬』に要した運搬回数の合計（ <b>延べ運搬回数</b> ）を入力してください。（運搬片道を1回とします。）
2) 自走による運搬	
運搬費（千円）	選択した機械の『自走による運搬』に要した費用の合計額を入力してください。 <b>注）『分解組立費』を含めた金額を入力してください。</b>
内分解組立費	選択した機械の『自走による運搬』のうち、『分解組立』に要した費用の合計額を入力してください。
運搬距離（km）	選択した機械の『自走による運搬』に要した運搬距離の合計（ <b>延べ運搬距離</b> ）を入力してください。
運搬回数（回）	選択した機械の『自走による運搬』に要した運搬回数の合計（ <b>延べ運搬回数</b> ）を入力してください。（運搬片道を1回とします。）
3) 現場内小運搬（特殊な現場条件等により分解・組立を必要とした場合です。）	
運搬費（千円）	選択した機械の『内分解組立費』の合計額が自動算出されます。
内分解組立費	選択した機械の『現場内小運搬』のうち、『分解組立』に要した費用の合計額を入力してください。
4) 運搬費合計額	選択した機械の「1）～3）」の合計額が自動算出されます。

注1）「路面清掃、ガードレール清掃、トンネル清掃、排水構造物清掃」の清掃車は、基地から現場間の回送費用のみ『直接工事費』に計上してください。

注2）「鋼桁、門扉、PC 桁等工場製作品の運搬」、「支給品及び現場発生品の運搬」は対象外とし、別途『直接工事費』に計上してください。

注3）合計金額は、『6\_工事費』シートの『②間接工事費（1）共通仮設費 イ 運搬費 C 建設機械Ⅱ』の項目に自動計上されます。

### 12-8-3 入力操作方法（5-3\_建設機械Ⅱシート）

『5-2\_建設機械Ⅰ』シートと同様の操作方法です。

操作方法の詳細については、「P. 44」の『5-2\_建設機械Ⅰ』シートの入力操作方法を参照してください。

## 12-9 「6\_工事費」シート

自社及び再下請者における**工事費（最終実績金額）**内訳について入力します。

注1）入力にあたっては、自社及び再下請者の下記『調査情報』を入力する必要があります。

<『調査情報』入力例及び入力項目>

工事費		自社分欄	再下請欄				
		公共土木請負工事の諸経費等調査（元請外注用）					
		会社名： A建設（株）	会社名： F組（株）	会社名： G工業（株）	会社名：		
		請負金額（税抜き） 130,100					
		請負金額の内、外注費 32,764					
		工事価格 97,336 千円	工事価格 19,264 千円	工事価格 13,500 千円	工事価格	下請工事価格合計 32,764 千円	
外注費内訳記入欄		注）消費税抜きで記入して下さい。					
		元請者は、赤枠部分を「元請」ファイルの「工事費」シートに転記してください。					
		（金額単位：千円）					
		1 次 下 請 負 業 者	2 次 下 請 負 業 者			総 合 計	
		1	1	2	3		
		下請負者名 自 社 分	F組（株）	G工業（株）			
費目		工 種	型枠工	鉄筋工			
① 直接工事費			75,286	14,889	10,571	0	100,746
(1) 材料費			5,598	250	152		6,000
(2) 労務費			39,103	7,223	5,141		51,467

項 目	内 容
自社分欄	
会社名	『1_一般事項』シートで入力した会社名が表示されます。
請負金額（税抜き）	元請者、または上位の下請者からの『請負金額（税抜き）』を入力してください。
請負金額の内、外注費	再下請者がある場合は、再下請者への『外注費（税抜き）』の合計額を入力してください。
工事価格	『請負金額（税抜き）』から『請負金額の内、外注費』で入力した金額の差額が自動算出されます。 注）自社分の工事価格の実績額と一致しているか確認してください。
下請次数	『1_一般事項』シートで入力した下請次数が表示されます。
工種	施工体制上の工事内容を入力してください。
再下請欄（再下請者がある場合です。）	
会社名	『1_一般事項』シートで入力した会社名が表示されます。
工事価格	再下請者への『外注費（税抜き）』を入力してください。 注）再下請者からみた『請負金額（税抜き）』です。
下請工事価格合計	工事価格で入力した再下請者への『外注費（税抜き）』の合計額が自動算出されます。 注）再下請者への外注費合計の実績額と一致しているか確認してください。
工種	施工体制上の工事内容を入力してください。

注1) 再下請者がある場合は、再下請者から回収された調査票（下請者用）の『6\_工事費』シートの内容（入力例の青枠内）を転記してください。

再下請者への『外注費』の内訳を入力することとなります。

同時に、再下請者における各費目が、適正に記入されていることを確認してください。

注2) 自社及び再下請者において該当する費目が無い場合は、『0』を入力してください。

**注3) 入力欄について**

**①『自社分』欄は、自社について入力します。**

（入力した値の合計が自動的に算出される項目、または他の入力シートで入力した値が表示される項目があります。）

**②『再下請』欄は、再下請者各社について入力します。**

（入力した値の合計が自動的に算出される項目があります。）

**③『総合計』欄は、『自社分』欄及び『再下請』欄の合計が表示されます。**

以下の入力例を参考に、入力内容及び入力操作方法を確認して入力してください。

### 12-9-1 入力例 (6\_工事費シート)

[illegible]



## ＜再下請者分の転記例＞

## 下請『6\_工事費』シート：例）一次下請

工事費		公共土木請負工事の諸経費等調査（元請外注用）				
会社名： A建設（株）		会社名： F組（株）		会社名： G工業（株）		会社名：
請負金額（税抜き） 130,100		請負金額（税抜き） 19,264		請負金額（税抜き） 13,500		下請工事価格合計 32,764
請負金額の内、外注費 32,764		請負金額の内、外注費 0		請負金額の内、外注費 0		
工事価格 97,336 千円		工事価格 19,264 千円		工事価格 13,500 千円		
外注費内訳記入欄		（金額単位：千円）				
注）消費税抜きで記入して下さい		元請者は、添付部分を「元請」ファイルの「工事費」シートに転記してください。				
費目	下請負業者 1 次 下 請 負 業 者	2 次 下 請 負 業 者	3 次 下 請 負 業 者	4 次 下 請 負 業 者	5 次 下 請 負 業 者	総 合 計
① 直接工事費	75,286	14,889	10,571	0	0	100,746
(1) 材料費	5,598	250	152	0	0	6,000
(2) 労務費	39,103	7,223	5,141	0	0	51,467
(3) 機械器具等諸料	30,585	7,416	5,278	0	0	43,279
(4) 貸与機械等現場修理・管理費（賃金）	0	0	0	0	0	0
(5) 直接経費	0	0	0	0	0	0
イ 特許使用料	0	0	0	0	0	0
ロ 光熱電力使用料	0	0	0	0	0	0
(6) 特殊経費	0	0	0	0	0	0
イ 処分費	0	0	0	0	0	0
ロ 上・下水送料金	0	0	0	0	0	0
ハ 有料道路利用料	0	0	0	0	0	0
② 間接工事費	22,050	4,375	2,929	0	0	29,354
(1) 共通仮設費	2,335	765	472	0	0	3,572
イ 運搬費	90	15	74	0	0	179
A 機器材	80	15	0	0	0	95
B 建設機械Ⅰ	10	0	4	0	0	14
C 建設機械Ⅱ	0	0	70	0	0	70
ロ 準備費	100	50	30	0	0	180
A 準備・測量等	100	50	30	0	0	180
ハ 3次元起工測量	0	0	0	0	0	0
B その他	0	0	0	0	0	0
ハ 事業損失防止施設費	13	4	3	0	0	20
ニ 安全費	34	11	8	0	0	53
A 安全管理費	34	11	8	0	0	53
工事区域内全員の安全管理上の監 （1）機、あるいは運転等に要した費用（毎 日の保安員等の費用を含む）						
	2	0	0	0	0	2

再下請者分は、再下請者の「6\_工事費」シートの青枠内を転記してください。（総合計欄を転記してください）



## 再下請『6\_工事費』シート：例）二次下請

工事費		公共土木請負工事の諸経費等調査（元請外注用）				
会社名： G工業（株）		会社名：		会社名：		会社名：
請負金額（税抜き） 13,500		請負金額（税抜き） 0		請負金額（税抜き） 0		下請工事価格合計 0
請負金額の内、外注費 0		請負金額の内、外注費 0		請負金額の内、外注費 0		
工事価格 13,500 千円		工事価格 0 千円		工事価格 0 千円		
外注費内訳記入欄		（金額単位：千円）				
注）消費税抜きで記入して下さい		元請者は、添付部分を「元請」ファイルの「工事費」シートに転記してください。				
費目	下請負業者 2 次 下 請 負 業 者	3 次 下 請 負 業 者	4 次 下 請 負 業 者	5 次 下 請 負 業 者	6 次 下 請 負 業 者	総 合 計
① 直接工事費	14,889	0	0	0	0	14,889
(1) 材料費	250	0	0	0	0	250
(2) 労務費	7,223	0	0	0	0	7,223
(3) 機械器具等諸料	7,416	0	0	0	0	7,416
(4) 貸与機械等現場修理・管理費（賃金）	0	0	0	0	0	0
(5) 直接経費	0	0	0	0	0	0
イ 特許使用料	0	0	0	0	0	0
ロ 光熱電力使用料	0	0	0	0	0	0
(6) 特殊経費	0	0	0	0	0	0
イ 処分費	0	0	0	0	0	0
ロ 上・下水送料金	0	0	0	0	0	0
ハ 有料道路利用料	0	0	0	0	0	0
② 間接工事費	4,375	0	0	0	0	4,375
(1) 共通仮設費	765	0	365	0	0	1,130
イ 運搬費	15	0	0	0	0	15
A 機器材	15	0	0	0	0	15
B 建設機械Ⅰ	0	0	0	0	0	0
C 建設機械Ⅱ	0	0	0	0	0	0
ロ 準備費	50	0	0	0	0	50
A 準備・測量等	50	0	0	0	0	50
ハ 3次元起工測量	0	0	0	0	0	0
B その他	0	0	0	0	0	0
ハ 事業損失防止施設費	4	0	0	0	0	4
ニ 安全費	11	11	8	0	0	30
A 安全管理費	11	11	8	0	0	30
工事区域内全員の安全管理上の監 （1）機、あるいは運転等に要した費用（毎 日の保安員等の費用を含む）						
	0	0	0	0	0	0

12-9-2 入力項目（6\_工事費シート）

① 直接工事費

工事費

公共土木請負工事の諸経費等調査（元請外注用）

会社名:  
A建設(株)  
請負金額(税抜き)  
130,100  
請負金額の内、外注費  
32,764  
工事価格  
97,336  
千円

会社名:  
F組(株)  
工事価格  
19,264  
千円

会社名:  
G工業(株)  
工事価格  
13,500  
千円

会社名:  
下請工事価格合計  
32,764  
千円

外注費内訳記入欄

注:消費税抜きで記入して下さい。  
(金額単位:千円)

元請者は、※枠部分を「元請」ファイルの「工事費」シートに転記してください。

費目	1 次 下 請 負 業 者		2 次 下 請 負 業 者		総 合 計
	自 社 分	F組(株)	G工業(株)		
① 直接工事費	75,286	14,889	10,571	0	100,746
(1) 材料費	5,598	250	152		6,000
(2) 労務費	39,103	7,223	5,141		51,467
(3) 機械器具等損料	30,585	7,416	5,278		43,279
(4) 貸与機械等現場修理・管理費(官貸与)	0	0	0		0
(5) 直接経費	0	0	0	0	0
イ 特許使用料	0	0	0		0
ロ 光熱電力使用料	0	0	0		0
(6) 特殊経費	0	0	0	0	0
イ 処分費	0	0	0		0
ロ 上・下水道料金	0	0	0		0
ハ 有料道路利用料	0	0	0		0
② 間接工事費	22,050	4,375	2,929	0	29,354

注1) 共通仮設費、現場管理費等を記入するに当たっての注意  
記入前に以下の「2\_社員等従業員給料等〜4\_労務管理費」調査票を完成させてから、下請外注各社（次下請負者）の金額を6\_工事費に入力して下さい。  
元請外注各社の社員等従業員給料手当  
法定福利費の内訳  
元請外注各社の労務管理費の内訳  
運搬費の内訳

項 目	内 容
①直接工事費	<p>『直接工事費』とは、工事目的物を造るために直接必要とされる費用で、「材料費、労務費、機械器具等損料、貸与機械等の現場修理費・管理費、直接経費、特殊経費」で構成されます。</p> <p>次の「(1) ～ (6)」の合計額が自動算出されます。</p> <p><b>注) 足場について、官積算で直接工事費に計上している場合は直接工事費に記入し、そうでないものは共通仮設費（安全費）に記入してください。</b></p>
(1) 材料費	<p>直接工事の施工に必要な材料の費用（特殊製品、燃料、油脂、火薬、ビット、消耗部品、雑材料、雑品、雑油脂等を含む）とし、その工事で全額消費された材料費の合計額を入力してください。</p> <p>なお、各材料の購入手数料、引取運賃、荷役費、保険料等を含むものとします。</p> <p><b>注 1) 『鋼橋等工場製作費』及び『電気通信設備工事における機器単体費』には、本項目に計上する場合と、「⑤鋼橋等工場製作費（電気通信設備工事の場合は機器単体費）」の項目に計上する場合の2種類があるので、発注者側の積算計上項目と同じ項目への計上が必要となります。</b></p> <p><b>注 2) 『鋼橋等工場製作物』及び『電気通信設備工事における機器』の運搬に要した費用は、本項目に計上してください。</b></p>
(2) 労務費	<p>直接工事（工事目的物の施工、仮設工事）の施工に従事した『労働者等の賃金（基本給、または請負給、割増賃金、基準内・外手当）、賞与（当該工事に相応する賞与額で臨時的手当を含む）及び実物給与等』の合計額を入力してください。</p> <p>注 1) 入力に際しては、「P.16」の『11 入力上の用語及び費用の取り扱いについて』を参照し、労働者の従事内容に注意して費用を計上してください。</p> <p><b>注 2) 直接工事の施工に従事した労働者以外の費用は計上しないでください。</b></p> <p><b>例 1) 交通誘導に要した労務費</b> →『安全費の交通誘導警備員等』に計上してください。</p> <p><b>例 2) 測量、準備工に要した労務費</b> →『準備費』に計上してください。</p> <p><b>例 3) 動態観測等に要した労務費</b> →『技術管理費』に計上してください。</p> <p><b>注 3) 雇用上（元請・下請）の正社員の場合でも、直接工事に従事した者（普通作業員、重機オペレーター等）の労務費は、本項目に計上してください。</b></p> <p><b>注 4) 直接工事の施工と現場管理を兼務する者の場合は、その作業割合に応じて「労務費」と「社員等従業員給料手当」に分けて、それぞれの費用を各項目に計上してください</b></p>
(3) 機械器具等損料	<p>直接工事の施工に要した船舶、機械器具等（雑機械、小器材を含む）損料額（修理費、管理費を含む）の合計額を入力してください。</p> <p>また、直接工事の施工に要した仮設材（鋼製・木製仮設材）のような繰返し転用される材料においても、当該工事に使用された期間の損料額を入力してください。</p> <p><b>注) 機械器具等のリース業者へ支払う費用は、本項目に計上してください。</b></p> <p>なお、燃料及び労務費込みのリース料金の場合は、材料費と労務費を分けて入力する必要はありません。</p>

項 目	内 容
(4) 貸与機械等 現場修理・管理費 (官貸与)	発注者が元請者に貸与した機械器具等の現場における修理費及び管理費の合計額を入力してください。
(5) 直接経費	次の「イ及びロ」の合計額が自動算出されます。
イ 特許使用料	直接工事の施工に要した特許の使用料（派遣技術者等の費用を含む）の合計額を入力してください。 <b>注）材料費及び機械器具等損料に含まれている場合は計上しないでください。</b>
ロ 光熱電力 使用料	直接工事に消費した光熱電力の使用料の合計額を入力してください。 <b>注）基本料金は『②間接工事費（1）共通仮設費 ホ 役務費 B 電力用水等基本料』に計上してください。</b>
(6) 特殊経費	次の「イ～ハ」の合計額が自動算出されます。
イ 処分費	直接工事の施工に要した産業廃棄物等の処理費（産業廃棄物税を含む）の合計額を入力してください。 <b>注）処分場への運搬費は『①直接工事費（3）機械器具等損料』に計上してください。</b>
ロ 上・下水道料金	直接工事の施工に要した上・下水道の使用料の合計額を入力してください。 <b>注）基本料金は『②間接工事費（1）共通仮設費 ホ 役務費 B 電力用水等基本料』に計上してください。</b>
ハ 有料道路 利用料	直接工事の施工に要した有料道路利用料の合計額を入力してください。

②間接工事費（1）共通仮設費  
（イ 運搬費・ロ 準備費・ハ 事業損失防止施設費・ニ 安全費）

工事費

2次下請負業者

公共土木請負工事の諸経費等調査（元請外注用）

会社名:  
A建設（株）  
請負金額（税抜き）  
130,100  
請負金額の内、外注費  
32,764  
工事価格  
97,336  
千円

会社名:  
F組（株）  
工事価格  
19,264  
千円

会社名:  
G工業（株）  
工事価格  
13,500  
千円

会社名:  
下請工事価格合計  
32,764  
千円

外注費内訳記入欄

注）消費税抜きで記入して下さい。

（金額単位：千円）

元請者は、添付部分を「元請」ファイルの「工事費」シートに転記してください。

費目	1 次 下 請 負 業 者		2 次 下 請 負 業 者			総 合 計
	自 社 分	F組（株）	G工業（株）	3		
② 間接工事費	22,050	4,375	2,929	0	29,354	
(1) 共通仮設費	2,255	750	472	0	3,477	
イ 運搬費	10	0	74	0	84	
A 機器材	0	0	0	0	0	
B 建設機械Ⅰ	10	0	4	0	14	
C 建設機械Ⅱ	0	0	70	0	70	
ロ 準備費	100	50	30	0	180	
A 準備・測量等	100	50	30	0	180	
A' 3次元起工測量	0	0	0	0	0	
B その他	0	0	0	0	0	
ハ 事業損失防止施設費	13	4	3	0	20	
ニ 安全費	34	11	8	0	53	
A 安全管理費	34	11	8	0	53	
1) 工事区域内全般的な安全管理上の監理、あるいは通称等に要した費用（標識の保安要員等の費用を含む）	2	0	0	0	2	
2) 本稼働日の保安要員等の費用	17	0	0	0	17	
3) 標識、標識、保安標、防護標、ノード等の安全施設等の設置、撤去、維持に要した費用及び使用期間中の燃料	8	0	0	0	8	
4) 夜間作業を行う場合における照明に要した費用	0	0	0	0	0	
5) 陸奥欠乏等の予防に要した費用	4	0	0	0	4	
6) 河川、高層工事における救命網に要した費用	0	0	0	0	0	
7) 粉塵作業の予防に要した費用	1	0	0	0	1	
8) 長大トンネル等における防火安全対策に要した費用	0	0	0	0	0	
9) 安全用品等の費用/足場、安全帯を除く	2	11	8	0	21	
10) 安全用品等の費用/足場のみの費用	0	0	0	0	0	
11) 安全用品等の費用（フルハーネス型を除く/安全帯のみの費用）	0	0	0	0	0	
12) 安全委員会等に要した費用	0	0	0	0	0	
13) 再仕業設置、撤去、維持管理に要した費用	0	0	0	0	0	
14) 安全帯等事故防止対策簡易ゲートに要した費用	0	0	0	0	0	
B 交通誘導警備員等	0	0	0	0	0	
1) 交通誘導警備員A	0	0	0	0	0	
2) 交通誘導警備員B	0	0	0	0	0	
C 鉄道空港安全管理	0	0	0	0	0	
D 高圧作業予防	0	0	0	0	0	
E 航路安全標識・警戒船	0	0	0	0	0	
F ダム発破・監視費	0	0	0	0	0	
G トンネル工事における呼吸用保護具	0	0	0	0	0	
H 水害・傷害保険料	0	0	0	0	0	
I 防護管設置費用	0	0	0	0	0	
J 安全帯（フルハーネス型）のみ	0	0	0	0	0	
K 曳張り役（船舶）	0	0	0	0	0	
その他（ ）	0	0	0	0	0	
L その他（ ）	0	0	0	0	0	
その他（ ）	0	0	0	0	0	
ホ 役務費	0	0	0	0	0	

注2）二次下請負者に外注がある場合  
1次下請負者は、次下請負各社から提出された6\_工事費をもとに最終6\_工事費を作成する。

項 目	内 容
②間接工事費	<p>『間接工事費』とは、工事目的物の出来高には直接関係ないが、各工種の施工に対して共通して使用されるものに要した費用で、「(1) 共通仮設費」及び「(3) 現場管理費」で構成されます。</p> <p>(本調査票では、「(2) 補償費」及び「(4) 機器間接費（電気通信設備工事の場合）」を含めます。)</p> <p>『(1) 共通仮設費』、『(2) 補償費』、『(3) 現場管理費』及び『(4) 機器間接費（電気通信設備工事の場合）』の合計額が自動算出されます。</p>
(1) 共通仮設費	<p>次の「イ～ヌ」の合計額が自動算出されます。</p> <p>共通仮設費の各項目を入力する際は、下記に注意して入力してください。</p> <p>注1) 各項目の算定にあたり、繰返し転用される仮設材及び機械器具については、<b>当該工事で使用された期間の損料額を計上</b>してください。</p> <p>注2) 雇用上（元請・下請）の正社員の場合でも、共通仮設工事に従事した者（普通作業員、重機オペレーター等）の賃金は、共通仮設費の個々の項目（運搬費、準備費等）に含めて計上してください。</p>
イ 運搬費	<p>次の「A～C」の合計額が自動算出されます。</p> <p>運搬費の各項目を入力する際は、下記に注意して入力してください。</p> <p><b>注) 運送業者へ支払う費用は、運搬費に計上してください。</b></p>
A 機器材	<p>『5-1_機器材運搬費』シートで入力した各項目の金額が自動計上されます。</p> <p>注) 入力の詳細は、「P. 35～P. 37」の『5-1_機器材運搬費』シートを参照してください。</p>
B 建設機械Ⅰ	<p>『5-2_建設機械Ⅰ』シートで入力した各項目の金額が自動計上されます。</p> <p>注) 入力の詳細は、「P. 39～P. 41」の『5-2_建設機械Ⅰ』シートを参照してください。</p>
C 建設機械Ⅱ	<p>『5-3_建設機械Ⅱ』シートで入力した各項目の金額が自動計上されます。</p> <p>注) 元請欄の入力の詳細は、「P. 45～P. 47」の『5-3_建設機械Ⅱ』シートを参照してください。</p>

項 目		内 容
ロ	準備費	<p>次の「A 及び B」の合計額が自動算出されます。</p> <p>準備費の各項目を入力する際は、下記に注意して入力してください。</p> <p>注 1) 準備、測量等に<b>現場管理技術者</b>（元請：現場代理人、監理（主任）技術者、技術員等、下請：主任技術者等）が<b>従事した場合の費用は、『現場管理費の社員等従業員給料手当』</b>で計上されることになるため、<b>本項目では計上しないでください。</b></p> <p>注 2) <b>元請者及び下請者（測量業者、コンサルタント業者等）がこれらの業務を行った場合の費用（普通作業員、重機オペレーター等の賃金等）は、本項目に計上してください。</b></p> <p>注 3) 建設副産物等の処理費用は、『①直接工事費（6）特殊経費』と重複させないでください。</p> <p>注 4) <b>準備・測量等の際に要した『交通誘導警備員及び機械の誘導員等の交通管理に要した費用』</b>は、『②間接工事費（1）共通仮設費 ニ 安全費 B 交通誘導警備員等』に計上してください。</p> <p>注 5) 伐開とは、雑木や小さな樹木・竹などの除去で、ブルドーザ、レーキドーザ、あるいはバックホウ等による作業です。</p> <p>注 6) 伐採とは、樹木をチェーンソー等により切り倒す作業です。</p> <p>注 7) 本項目に計上した費用のうち『伐開・除根・除草等に要した費用』を「P.74」の『⑩準備費のうち、伐開・除根・除草等に要した費用』の項目にも入力してください。</p>
	A 準備・測量等	<p>1. 準備及び後片付けに要した費用について入力してください。</p> <p>1) 着手時の準備費用</p> <p>2) 施工期間中における準備、後片付け費用</p> <p>3) 完成時の後片付け費用</p> <p>4) 型枠及び足場等仮設資材（大型土のう袋を除く）の処分費用（建設副産物）</p> <p>注 1) <b>処分費用は、再資源化施設、または最終処分場への運搬費用を含みます。</b></p> <p>注 2) <b>大型土のう袋の処分費は、「B その他」に計上してください。</b></p> <p>2. 調査、測量、丁張等に要した費用について入力してください。</p> <p>1) 工事着手前の基準測量等の費用</p> <p>2) 縦・横断面図の照査等の費用</p> <p>3) 用地幅杭等の仮移設等の費用</p> <p>4) 丁張の設置等の費用</p> <p>5) マルチビームによる測量に要した費用</p> <p>3. 準備作業に伴う、伐開、除根、除草による現場内の集積・積込み、及び整地、段切り、すりつけ等に要した費用について入力してください。</p> <p>注 1) 上記「3.」において、「直接工事費」に計上された分は計上しないでください。</p> <p>注 2) <u>上記「3.」において、<b>空港用地造成、農用地造成及び宅地造成等の伐開、除根、除草等の面積が広範な工事</b>で、「伐開、除根、除草等」に要した費用は、次項の『B その他』に計上してください。</u></p>
	A' 3 次元起工測量	<p><b>ICT 浚渫工事の再</b>に要した<b>3 次元起工測量の費用</b>について入力してください。</p>



項 目			内 容
	B	その他	<p>前項の「1.～3.」に掲げたものの他、工事の施工上必要な準備作業に要した費用を入力してください。</p> <p>1) 試掘等に要した費用</p> <p>2) 伐開、除根、除草等に伴い発生する建設副産物等を工事現場外に搬出する運搬の費用</p> <p>3) 上記 2) で運搬した建設副産物（資源再利用）等の処理費用</p> <p><b>注）処理費用の入力にあたっては『処分場の受入れ費用』、または『再資源化までの費用』を入力してください。</b></p> <p>4) 立木の伐採、集積、積込みの費用</p> <p>5) 立木の伐採に伴い発生する建設副産物等の工事現場外に搬出する運搬の費用</p> <p>6) 上記 5) で運搬した建設副産物（資源再利用）等の処理費用</p> <p>7) 地下埋設物調査、既設物の防護、地元説明、占用協議、交通管理者協議、設計協議等に要した費用</p> <p>8) 大型土のう袋の処分に要した費用</p> <p><b>注 1）セメント袋や通常の土のう袋の処分費は「A 準備・測量等の A-1 準備及び後片付に要した費用」に入力してください。</b></p> <p><b>注 2）上記「1）～7）」において、「直接工事費」に計上された分は計上しないでください。</b></p>
	ハ	事業損失防止施設費	<p>次にあげる費用について入力してください。</p> <p>1. 工事施工に伴って発生する騒音、振動、地盤沈下、地下水の断絶等に起因する事業損失を、未然に防止するための仮施設の設置費、撤去費及び当該仮施設の維持管理等に要した費用</p> <p>2. 事業損失を未然に防止するために必要な調査等に要した費用</p>
	ニ	安全費	<p>次の「A～K」の合計額が自動算出されます。</p> <p><b>注）足場について、官積算で直接工事費に計上している場合は直接工事費に記入し、そうでないものは共通仮設費（安全費）に記入してください。</b></p>
		A 安全管理費	<p>次の「1）～14）」の合計額が自動算出されます。</p>
		1)	工事区域内全般の安全管理上の監視、あるいは連絡等に要した費用（稼働日の保安要員等の費用を含む）を入力してください。
		2)	不稼働日の保安要員等の費用を入力してください。
		3)	標示板、標識、保安燈、防護柵、バリケード、照明等の安全施設類の設置、撤去、補修に要した費用及び使用期間中の損料を入力してください。
		4)	<p>夜間工事その他、照明が必要な作業を行う場合における照明に要した費用を入力してください。</p> <p><b>注 1）大規模な照明設備を必要とする広範な工事（ダム・トンネル工事）に要した費用は『I その他』に計上してください。</b></p> <p><b>注 2）照明に要した費用のうち、工事用仮設備で計上するもの（トンネル工事における照明設備等）は、『①直接工事費』に計上してください。</b></p>
		5)	酸素欠乏症の予防に要した費用を入力してください。
		6)	河川、海岸工事における救命艇に要した費用を入力してください。
		7)	粉塵作業の予防に要した費用（但し、「ずい道等建設工事における粉塵対策に関するガイドライン」によるトンネル工事の粉塵発生源に係る措置の各設備は、仮設工に計上する。）を入力してください。



項 目		内 容
	8)	長大トンネル等における防火安全対策に要した費用を入力してください。
	9)	安全用品等（足場費用及び安全帯費用を除く）の費用を入力してください。
	10)	安全用品等（足場費用のみ）の費用を入力してください。
	11)	安全用品等（フルハーネス型を除く安全帯のみ）の費用を入力してください。
	12)	安全委員会等に要した費用を入力してください。
	13)	再圧装置設置・撤去・維持管理に要した費用を入力してください。
	14)	架空線等事故防止対策簡易ゲートに要した費用を入力してください。
B	交通誘導警備員等	次の「1) 及び 2)」の合計額が自動算出されます。 交通誘導警備員等の各項目を入力する際は、下記に注意して入力してください。 注) 交通誘導警備員及び機械の誘導員等の交通管理に要した費用で、 <b>交通誘導警備員等の『労務賃金のみ』を入力し、法定福利費・労務管理費等は現場管理費の該当項目に入力してください。</b>
	1) 交通誘導警備員 A	「交通誘導警備員 A」に要した費用（労務賃金）を入力してください。 注) 「交通誘導警備員 A」とは、警備業者の警備員（警備業法第 2 第 4 項に規定する警備員をいう。）で、交通誘導警備業務（警備員等の検定等に関する規則第 1 条第 4 号に規定する交通誘導警備業務をいう。）に従事する交通誘導警備業務に係る一級検定合格警備員、または二級検定合格警備員をいいます。また、交通誘導警備員以外の交通規制に係る労務費については、ニ安全費 A 安全管理費 3) に計上してください。
	2) 交通誘導警備員 B	「交通誘導警備員 B」に要した費用（労務賃金）を入力してください。 注) 「交通誘導警備員 B」とは、警備業者の警備員で、「交通誘導警備員 A 以外」の交通誘導に従事する者をいいます。
C	鉄道空港安全管理	鉄道、空港関係施設等に近接した工事現場における出入り口等に配置する安全管理要員等に要した費用を入力してください。
D	高圧作業予防	高圧作業の予防に要した費用を入力してください。
E	航路安全標識・警戒船	河川及び海岸の工事区域に隣接して、航路がある場合の安全標識・警戒船運転に要した費用を入力してください。
F	ダム発破・監視費	ダム工事における岩盤掘削時に必要な発破・監視に要した費用を入力してください。
G	トンネル工事における呼吸用保護具	トンネル工事における呼吸用保護具（電動ファン付粉塵用呼吸用保護具等）に要した費用を入力してください。
H	水雷・傷害保険料	水雷・傷害保険に要した費用を入力してください。
I	防護管設置費用	架空線の防護措置に要した費用を入力してください。

項 目				内 容
		J	安全帯（フルハーネス型）のみ	安全帯（フルハーネス型のみ）に要した費用を入力してください。
		K	見張り役（船舶）	見張り役（船舶）に要した費用を入力してください。
		L	その他 （ ）	上記「A～K」以外で、現場条件等により安全に関して要した費用を入力してください。 注）費用を計上した具体的な内容を、本項目欄の『（ ）』内に入力してください。

## ②間接工事費（１）共通仮設費

（ホ 役務費・ヘ 技術管理費・ト 営繕費・チ 現場環境改善費・リ 回航・えい航費・ヌ 新型コロナウイルス感染拡大防止対策費・ル その他）

工事費		公共土木諸負工事の諸経費等調査（元請外注用）					
会社名:		会社名:		会社名:		会社名:	
A建設(株)		F組(株)		G工業(株)			
請負金額(税抜き)		130,100		19,264		13,500	
請負金額の内、外注費		32,764					
工事価格		97,336		19,264		13,500	
千円		千円		千円		千円	
外注費内訳記入欄		注) 消費税抜きで記入して下さい。		元請者は、表枠部分を「元請」ファイルの「工事費」シートに転記してください。		下請工事価格合計	
		(金額単位:千円)				32,764	
						千円	
費目	下請負者名	2 次 下 請 負 業 者				総 合 計	
		1 次 下 請 負 業 者	1	2	3		
工種	自 社 分	F組(株)	G工業(株)				
	構造物・土工	型枠工	鉄筋工				
ホ 役務費		0	0	0	0		
A 土地の借上費		0	0	0	0		
B 電力用水等基本料		0	0	0	0		
ヘ 技術管理費	125	8	7	0	140		
A 品質管理費等	100	0	0	0	100		
B 特殊な品質管理	0	0	0	0	0		
C 現場条件等費用	0	0	0	0	0		
D 各種調査等	25	8	7	0	40		
E 各種台帳等	0	0	0	0	0		
F IOT建設機械	0	0	0	0	0		
G 3次元出力形測量	0	0	0	0	0		
H その他	0	0	0	0	0		
ト 営繕費	1,973	677	350	0	3,000		
A 建物費	210	64	46	0	320		
B 借上費	0	0	0	0	0		
C 宿泊費	0	0	0	0	0		
D 船中宿泊費	1,763	613	304	0	2,680		
E 労働者送迎費	0	0	0	0	0		
F 監督員詰所等	0	0	0	0	0		
G 労働者海上輸送費	0	0	0	0	0		
H 通常トイレ費用	0	0	0	0	0		
I 快適トイレ費用	0	0	0	0	0		
J その他 ( )	0	0	0	0	0		
K その他 ( )	0	0	0	0	0		
L その他 ( )	0	0	0	0	0		
チ 現場環境改善費	0	0	0	0	0		
A 仮設備関係	0	0	0	0	0		
B 営繕関係	0	0	0	0	0		
C 安全関係	0	0	0	0	0		
D 防災・危機管理関係	0	0	0	0	0		
E 担い手育成関係	0	0	0	0	0		
F その他	0	0	0	0	0		
リ 回航・えい航費	0	0	0	0	0		
A 回航費	0	0	0	0	0		
B えい航費	0	0	0	0	0		
C 自航付属作業船の回航費・えい航費	0	0	0	0	0		
ヌ 新型コロナウイルス感染拡大防止対策費用	0	0	0	0	0		
その他 ( )	0	0	0	0	0		
ル その他 ( )	0	0	0	0	0		
その他 ( )	0	0	0	0	0		
(2) 補償費	0	0	0	0	0		

項 目		内 容
	ホ 役務費	次の「A 及び B」の合計額が自動算出されます。
	A 土地の借上費	<p>工事を行うにあたり、必要となる土地の借上げ等に要した費用を入力してください。</p> <p>例) 工事用道路、オープン掘削等で工事用地を借上げた場合等</p> <p><b>注) 現場事務所、宿舍等の設置に要する土地の借上げに要した費用は、『②間接工事費 (1) 共通仮設費 ト 営繕費 B 借上費』に計上してください。</b></p>
	B 電力用水等基本料及び電力設備用工事負担金	<p>工事を行うにあたり、必要となる電力、用水等の基本料及び電力設備用工事負担金に要した費用を入力してください。</p> <p><b>注) 現場事務所、宿舍等で使用する電力用水基本料は、『②間接工事費 (3) 現場管理費 カ 動力・用水光熱費』に計上してください。</b></p>
	ヘ 技術管理費	<p>次の「A～F」の合計額が自動算出されます。</p> <p>技術管理費の各項目を入力する際は、下記に注意して入力してください。</p> <p>注 1) 品質管理、出来形管理及び工程管理等に要した費用を入力してください。</p> <p><b>注 2) 現場管理技術者</b>（元請：現場代理人、監理（主任）技術者、技術員等、下請：主任技術者等）<b>が従事した場合の費用は『現場管理費の社員等従業員給料手当』に計上されることになるため、本項目では計上しないでください。</b></p> <p><b>注 3) 元請者及び下請者（測量業者、コンサルタント業者等）がこれらの業務を行った場合の費用（普通作業員、重機オペレーター等の賃金等）は、本項目に計上してください。</b></p>
	A 品質管理費等	<p>次にあげる費用について入力してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 品質管理基準に記載されている項目（必須及びその他）に要した費用</li> <li>2. 出来形管理のための測量、図面作成、写真管理に要した費用 例) 青焼、コピー、製本、工事写真代等</li> <li>3. 工程管理のための資料作成等に要した費用</li> <li>4. 完成図、マイクロフィルムの作成及び電子納品等（道路工事完成図等作成要領に基づく電子納品を除く）に要した費用</li> <li>5. 建設材料の品質記録保存に要した費用</li> <li>6. コンクリート中の塩化物総量規制に伴う試験に要した費用</li> <li>7. コンクリートの単位水量測定、ひび割れ調査、テストハンマーによる強度推定調査に要した費用</li> <li>8. PC 上部工、アンカー工等の緊張管理、グラウト配合試験等に要した費用</li> <li>9. 塗装膜厚施工管理に要した費用</li> <li>10. 施工管理で使用した OA 機器の費用</li> <li>11. 建設発生土情報交換システム登録に要した費用</li> <li>12. 建設副産物情報交換システム登録に要した費用</li> </ol>

項 目			内 容
		B 特殊な品質管理	<p><b>品質管理基準に記載されていない項目（上記 A 以外）に要した費用を入力してください。</b></p> <p>例 1）土質等試験：六価クロム溶出試験（セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）による）</p> <p>例 2）地質試験：構造物の地耐力試験（平板載荷試験）・ボーリング・サウンディング・その他原位置試験</p> <p>例 3）溶接試験における放射線透過試験（現場）</p>
		C 現場条件等費用	<p><b>現場条件により、設計書、特記仕様書等で指定されているものに要した費用を入力してください。</b></p> <p>例 1）軟弱地盤における計器の設置・撤去及び測定取りまとめに要した費用</p> <p>例 2）試験盛土等の工事に要した費用</p> <p>例 3）トンネル（NATM）の計測 B に要した費用</p> <p>例 4）下水道工事において目視による出来形の確認が困難な場合に用いる特別な機器に要した費用</p> <p>例 5）情報共有システムに要した費用</p> <p>例 6）ICT 建設機械における保守点検に要した費用</p> <p>例 7）ICT 建設機械におけるシステムの初期費用</p> <p>例 8）マルチビームによる出来形管理のための測量に要した費用</p>
		D 各種調査等	<p>各種調査等（設計書、特記仕様書等で指定されている各種調査）に要した費用を入力してください。</p> <p>例 1）機械施工積算合理化調査（歩掛調査）に要した費用</p> <p>例 2）諸経費動向調査に要した費用</p> <p>例 3）ICT 活用工事施工合理化調査に要した費用</p> <p>注）<b>現場事前調査等</b>は『②間接工事費（1）共通仮設費 ロ 準備費』に計上してください。</p>
		E 各種台帳等	<p>各種台帳等の作成及び修正に要した費用を入力してください。</p> <p>例 1）道路施設台帳の作成</p> <p>例 2）道路附図の作成及び修正</p> <p>例 3）敷地調査</p> <p>例 4）路面性状調査</p>
		F ICT 建設機械	<p>ICT 建設機械に要した以下の費用を入力してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保守点検</li> <li>・システム初期費</li> <li>・3次元起工測量</li> <li>・3次元設計データの作成費用</li> <li>・3次元出来形管理資料作成（浚渫）</li> </ul>
		G 3次元出来形測量	<p><b>ICT 浚渫工事の際に要した 3次元出来形測量の費用</b>を入力してください。</p>
		H その他	<p>上記「A～G」以外で、特に技術的判断に必要な資料の作成に要した費用を入力してください。</p> <p>例）品質証明に係る費用（品質証明費）</p> <p>＜対象とする品質証明の内容＞</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 契約図書及び関係図書に基づく出来形、品質及び写真管理等、工事全般の品質証明</li> <li>2. 品質証明書の作成</li> </ol>

項 目		内 容
	ト 営繕費	次の「A～H」の合計額が自動算出されます。
	A 建物費	現場事務所、試験室、労働者宿舍、倉庫、材料保管場所等の設置・撤去、維持修繕（運搬費、電灯、水道、ガスの諸施設含む）に要した費用を入力してください。
	B 借上費	「上記 A」の敷地の借上げに要した地代及び建物を建築する代わりに貸ビル、マンション、民家等を長期借上げした場合に要した費用を入力してください。 <b>注）</b> 本項目に計上した費用のうち、『地代に要した費用』を「P.74」の『⑨営繕費のうち、地代に要した費用』の項目にも入力してください。
	C 宿泊費	労働者が、旅館、ホテル等に宿泊した場合に要した費用を入力してください。
	D 船中宿泊費	労働者が、船中に宿泊した場合に要した費用を入力してください。
	E 労働者送迎費	労働者をマイクロバス等で日々当該現場に送迎輸送（水上輸送を含む）をするために要した費用（運転手賃金、車両損料、燃料費等含む）を入力してください。 <b>注 1）労働者へ交通費を支給した場合の費用は、『②間接工事費（3）現場管理費 イ 労務管理費』に計上してください。</b> <b>注 2）水上輸送に要した費用は、『②間接工事費（1）共通仮設費 ト 営繕費 F 労働者海上輸送費』に計上してください。</b>
	F 監督員詰所等	監督員詰所、火薬庫類の営繕（設置・撤去、維持・補修）に要した費用及び敷地の借上げに要した地代を入力してください。 また、火薬庫、火工品庫の火薬類盗難防止の万全を期すための保安費（夜間巡回等の見張員）に要した費用を入力してください。 <b>注）</b> 本項目に計上した費用のうち、『地代に要した費用』を「P.74」の『⑨営繕費のうち、地代に要した費用』の項目にも入力してください。
	G 労働者海上輸送費	労働者の海上輸送に要した費用を入力してください。 <b>注）労働者が作業船等に同乗した場合についても、費用を按分して計上してください。</b>
	H 通常トイレ費用	通常トイレに要した費用を入力してください
	I 快適トイレ費用	快適トイレに要した費用を入力してください。上限を超える場合は超えた金額を「P.98」の『⑥快適トイレ』に入力してください。
	J その他（ ）	上記「A～I」以外で、工事施工上必要な営繕に要した費用を入力してください。 <b>注）</b> 費用を計上した具体的な内容を、本項目欄の『（ ）』内に入力してください。
	チ 現場環境改善費	次の「A～F」の合計額が自動算出されます。
	A 仮設備関係	次にあげる費用について入力してください。 1. 垂れ幕（横断幕） 2. 工事看板（説明板・案内板・PR 看板） 3. 緑化・花壇（椅子・ベンチ含む） 4. ライトアップ

項 目		内 容
	B 営繕関係	次にあげる費用について入力してください。 1. 施設美装化（現場事務所・現場休憩所・作業員宿舍） 2. インフォメーション施設の設置及び管理運営 3. 快適トイレ
	C 安全関係	次にあげる費用について入力してください。 1. 器具美装化 {（バリケード、転落防止柵（足場・安全ネット）、工事標識、安全標識照明、安全器機（カラーコーン・回転灯）、安全具（救命胴衣・救命浮環・ヘルメット・安全靴・安全帯・消火器）} 2. 清掃費
	D 防災・危機管理関係	次にあげる費用について入力してください。 1. 防災訓練（地震・台風等の自然災害に対する訓練）に使用する作業線・重機の燃料費 2. 回航えい航費・運搬費 3. 資機材の費用
	E 担い手育成関係	次にあげる費用について入力してください。 1. 現場見学会の開催・見学用設備 2. パンフレット・工法説明ビデオ 3. 出張講座の資料作成
	F その他	上記「A～E」以外で要した費用を入力してください。
	リ 回航・えい航費	次の「A 及び B、C」の合計額が自動算出されます。
	A 回航費	回航（航行距離が片道 25 哩（約 46.3km）以上（一平水区域内の回航を除く）の場合）に要した費用を入力してください。
	B えい航費	えい航（航行距離が片道 25 哩（約 46.3km）未満または一平水区域内の場合）に要した費用を入力してください。
	C 自航付属作業船の回航費・えい航費	自航付属作業船の回航費・えい航に要した費用を入力してください。
	ヌ 新型コロナウイルス感染拡大防止対策費用	共通仮設費に含まれるものであって、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策に要した費用を入力してください。
ル その他（ ）	共通仮設費に含まれるものであって、上記「イ～ヌ」以外で要した費用を入力してください。 注）費用を計上した具体的な内容を、本項目欄の『（ ）』内に入力してください。	



② 間接工事費 (2) 補償費・(3) 現場管理費・(4) 機器間接費

工事費

2次下請負業者 公共土木請負工事の諸経費等調査（元請外注用）

会社名: A建設(株)

請負金額(税抜き) 130,100

請負金額の内、外注費 32,764

工事価格 97,336  
千円

会社名: F組(株)

工事価格 19,264  
千円

会社名: G工業(株)

工事価格 13,500  
千円

下請工事価格合計 32,764  
千円

外注費内訳記入欄 (注) 消費税抜きで記入して下さい

(金額単位:千円) 元請者は、添付部分を「元請」ファイルの「工事費」シートに転記してください。

費目	1 次 下 請 負 業 者				総 合 計
	自 社 分	F組(株)	G工業(株)	3	
(2) 補償費	0	0	0	0	0
(3) 現場管理費	19,795	3,625	2,457	0	25,877
イ 労務管理費	947	288	205	0	1,440
A 募集・解雇費	483	103	82	0	668
B 慰安・娯楽・厚生費	74	82	41	0	197
C 作業被服費	130	62	41	0	233
D 賃金以外の食事、通勤等に要する費用	167	41	41	0	249
E 災害時負担費用	93	0	0	0	93
ロ 安全訓練等費用	237	72	51	0	360
A 安全・衛生に要した費用	237	72	51	0	360
B 研修訓練等に要した費用	0	0	0	0	0
C 外国人労働者の技能実習に要した費用	0	0	0	0	0
ハ 租税公課	0	0	0	0	0
ニ 社員等従業員給料手当	3,960	1,037	478	0	5,475
ホ 退職金	66	20	14	0	100
ヘ 保険料	244	0	71	0	315
A 火災保険	62	0	71	0	133
B 工事保険	100	0	0	0	100
C 自動車保険	20	0	0	0	20
D 組立保険	0	0	0	0	0
E その他労災保険(法定外を含む)	42	0	0	0	42
F その他損害保険	20	0	0	0	20
ト 法定福利費	11,234	2,202	1,573	0	15,009
A 労災保険料	0	0	0	0	0
B 雇用保険料	560	112	80	0	752
C 健康保険料(介護保険料含む)	2,890	809	578	0	4,277
D 厚生年金保険料(児童手当拠出金含む)	6,405	1,281	915	0	8,601
E 建退共制度掛金					
F 船員保険料(介護保険料含む)	1,379	0	0	0	1,379
チ 福利厚生費	197	60	43	0	300
リ 補償費	0	0	0	0	0
ヌ 通信交通費	170	20	10	0	200
ル 交際費	0	0	0	0	0
ヲ 事務用品費	0	0	0	0	0
ワ 動力・用光熱費	0	0	0	0	0
カ 工事実績登録費					
ヨ その他(天候デハ/バティブ費用)	0	0	0	0	0
タ 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策費用	0	0	0	0	0
その他 ( )	0	0	0	0	0
レ その他 ( )	0	0	0	0	0
その他 ( )	0	0	0	0	0
ソ 外注経費(外注一般管理費等)	2,740	-74	12	0	2,678
(4) 機器間接費	0	0	0	0	0
イ 技術者間接費(電気通信設備工事の場合)	0	0	0	0	0
ロ 機器管理費(電気通信設備工事の場合)	0	0	0	0	0
③ 外注費					

→「4.労務管理費」シートの各合計額が自動転記されます。

→「2.社員等従業員給料等」シートの各合計額が自動転記されます。

→「3.法定福利費」シートの各合計額が自動転記されます。

→「自社分」列は、自社分の一般管理費等が自動算出されます。  
「再下請」列は、再下請者の外注経費(外注一般管理費等)が自動算出されます。



項 目		内 容
(2) 補償費		<p>工事の施工に伴う下記の物件等の補償費で、発注者が積算計上した補償費について実際に要した費用を計上してください。</p> <p>例) 家屋の損壊補償、沈下補償、濁水補償、井戸の枯渇補償、等</p> <p>注) 積算計上されていない場合は、『②間接工事費 (3) 現場管理費 リ 補償費』に計上してください。</p> <p>入力にあたっては、『積算計上の有無』を発注者に確認してください。</p> <p>原則として補償に要した費用を計上しますが、物件補償の場合でも、その評価額を入力してください。</p>
(3) 現場管理費		次の「イ～タ」の合計額が自動算出されます。
イ 労務管理費		<p>『4_労務管理費』シートで入力した各項目の金額が自動計上されます。</p> <p>注) 入力の詳細は、「P. 32」の『4_労務管理費』シートを参照してください。</p>
	A 募集・解散費	同 上
	B 慰安・娯楽・厚生費	同 上
	C 作業被服費	同 上
	D 賃金以外の食事、通勤等に要する費用	同 上
	E 災害時負担費用	同 上
ロ 安全訓練等費用		次の「A 及び B」の合計額が自動算出されます。
	A 安全・衛生に要した費用	<p>安全・衛生に要した費用を入力してください。</p> <p>例) 安全訓練費、安全大会、作業手順会等</p>
	B 研修訓練等に要した費用	<p>研修訓練等に要した費用を入力してください。</p> <p>例) 安全活動のビデオ等視覚資料による安全教育、工事内容等の周知徹底、工事における災害対策訓練費等</p>
	C 外国人労働者の技能実習に要した費用	<p>研修訓練等に要した費用のうち、外国人労働者の技能実習に要した費用を入力してください。</p> <p>例) 外国人労働者の技能実習、現場マニュアルの多言語化等に要する費用 等</p>
ハ 租税公課		<p>印紙類代、自動車税及び固定資産税に要した費用を入力してください。</p> <p>注) 『①直接工事費 (3) 機械器具等損料 (ダンプトラック、建設機械等)』に計上された自動車税及び固定資産税は計上しないでください。</p>
ニ 社員等従業員給料手当		<p>『1_一般事項』シートで入力した各項目の金額が自動計上されます。</p> <p>注 1) 入力に際しては、「P. 16」の『11 入力上の用語及び費用の取り扱いについて』を参照し、労働者の従事内容に注意して費用を計上してください。</p> <p>注 2) 入力の詳細は、「P. 19～P. 20」の『「2_社員等従業員給料等」シート』シートを参照してください。</p>

項 目		内 容
	ホ 退職金	現場従業員に対する退職金、退職給与引当金繰入額及び中小企業退職金共済法掛金事業主負担額を入力してください。
	ヘ 保険料	<p>次の「A～F」の合計額が自動算出されます。</p> <p><b>注1)『①直接工事費(3)機械器具等損料』に計上された保険料は計上しないでください。</b></p> <p>注2) 還付金がある場合は、差し引いてください。</p> <p>注3) 水雷傷害保険料は『(1) 共通仮設費 ニ 安全費 H 水雷・傷害保険料』に計上してください。</p> <p>注4) 個人事業主の法定外労災上乗せ分については、『E その他労災保険(法定外を含む)』に計上してください。</p>
	A 火災保険	調査対象工事に要した火災保険料を入力してください。
	B 工事保険	調査対象工事に要した工事保険料を入力してください。
	C 自動車保険	調査対象工事に要した自動車保険料を入力してください。
	D 組立保険	調査対象工事に要した組立保険料を入力してください。
	E その他労災保険(法定外を含む)	調査対象工事に要したその他労災保険料(法定外を含む)を入力してください。
	F その他損害保険	調査対象工事に要したその他の損害保険料を入力してください。
	ト 法定福利費	<p>次の「A～F」の合計額が自動算出されます。</p> <p><b>注) 労災保険(特別加入)は、『A 労災保険料』に計上してください。</b></p>
	A 労災保険料	<p>『3_法定福利費』シートで入力した各項目の金額が自動計上されます。</p> <p>注) 入力の詳細は、「P. 23～P. 24」の『3_法定福利費』シートを参照してください。</p>
	B 雇用保険料	同 上
	C 健康保険料(介護保険料を含む)	同 上
	D 厚生年金保険料(児童手当拠出金を含む)	同 上
	E 建退共制度掛金	同 上
	F 船員保険料(介護保険料を含む)	同 上
	チ 福利厚生費	社員等従業員に対する慰安、娯楽、厚生、貸与被服、健康診断、医療、文化活動、慶弔見舞等に要した費用、厚生年金上乗せ給付分(厚生年金基金、個人事業主の国民年金基金等)、及び社員等従業員の団体傷害保険料(還付金等は除く)のうち、事業主負担額を入力してください。

項 目		内 容
	リ 補償費	<p>工事の施工に伴って通常発生した物件等の毀損の補修及び騒音、振動、濁水、交通等による事業損失に係る補償費で、緊急的な応急措置及び簡易復旧にかかる費用を入力してください。</p> <p><b>注）巨額な補償が生じる等、発注者と協議し積算対象となったものについては『②間接工事費（２）補償費』に計上してください。</b></p>
	ヌ 通信交通費	社員等従業員が本支店等に出張した旅費、発注者等への連絡交通費、及び電話、郵便等の通信費に要した費用を入力してください。
	ル 交際費	得意先、来客の応待費、慶弔見舞等に要した費用を入力してください。
	ヲ 事務用品費	事務用消耗品類の購入費及び新聞、参考図書、雑誌等の購入費を入力してください。
	ワ 動力 ・用水光熱費	事務所、宿舍等で使用された電力、水道、ガス等の費用（基本料金を含む）を入力してください。
	カ 工事実績 登録費	入力不要の項目です。
	ヨ その他 （天候デリバティブ費用）	<p>天候デリバティブ※に要した費用を入力してください。</p> <p>※契約時に所定の契約料を支払うことで、観測期間中に測定された対象指標（降雪量等）が、約定した条件に合致した場合に一定の金額（決済金）を支払う金融派生商品</p>
	タ 新型コロナウイルス感染拡大 防止対策費用	現場管理費に含まれるものであって、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策に要した費用を入力してください。
	レ その他 （ ）	<p>現場管理費に含まれるものであって、上記「イ～タ」以外で要した費用を入力してください。</p> <p>注１）費用を計上した具体的な内容を、本項目欄の『（ ）』内に入力してください。</p> <p>注２）公共事業労務費調査に要した費用は本項目に計上し、『（ ）』内に『公共事業労務費調査』と入力してください。</p> <p>例）雑貨費、社内打合せ等の費用、諸団体会費、等</p>

項 目	内 容
ソ 外注経費 (外注一般管理 費等)	<p>『工事価格 (税抜き工事請負金額)』から『工事实績額』を差し引いた金額が自動算出されます。</p> <p>注) 本調査票における『外注経費 (外注一般管理費等)』は、下請者 (自社) 及び再下請者 (外注) の『一般管理費等』をいいます。</p> <p>自社分欄に下請者 (自社) の『一般管理費等』が自動算出されます。また、再下請欄に再下請者 (外注) の『一般管理費等』が自動算出されます。</p> <p>本調査票における『外注経費 (外注一般管理費等)』は、下記算出式より求められます。</p> <p>『外注経費 (外注一般管理費等)』  <math display="block">= \text{『⑦工事価格』} - (\text{『①直接工事費』} + \text{『② (1) 共通仮設費』} + \text{『② (2) 補償費』} + \text{『② (3) 現場管理費 イ～レ の各項目の合計』} + \text{『② (4) 機器間接費』} + \text{『⑤鋼橋等工場製作費』} + \text{『⑥別途調査等工事価格』})</math></p> <p>注) 『工事实績額』が『工事価格 (税抜き工事請負金額)』より上回る場合は、マイナスの金額となります。</p> <p><b>入力した各項目の金額がに間違いがないかを確認するための金額です。</b></p>
(4) 機器間接費 (電気通信設備工事の場合)	<p>次の「イ及びロ」の合計額が自動算出されます。</p> <p>注) 電気通信設備工事において、機器間接費が発生した場合のみ入力してください。</p>
イ 技術者間接費	<p>技術者間接費の費用を入力してください。</p> <p>技術者間接費は、機器の調整及びシステム・インテグレーションのために製作工場等から派遣される技術者等に対する、製作工場等にかかわる経費で以下の費用を含みます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 従業員給与手当 (当該製作工場等の間接部門の従業員 (以下、「間接部門従業員」という。) の給料、諸手当及び賞与)</li> <li>2. 退職金 (間接部門従業員に係る退職金及び退職給与引当金繰込額)</li> <li>3. 法定福利費 (間接部門従業員に係る労災保険料、雇用保険料、健康保険料及び厚生年金保険料の法定の事業主負担額)</li> <li>4. 福利厚生費 (間接部門従業員に係る慰安娯楽、貸与被服、医療、慶弔見舞等福利厚生、文化活動等に要する費用)</li> <li>5. 補助材料及び工場消耗品費</li> <li>6. 事務用品費</li> <li>7. 通信交通費</li> <li>8. 雑費 (1 から 7 までに属さない諸費用)</li> </ol>

項 目		内 容
	ロ 機器管理費	<p>機器管理費の費用について入力してください。</p> <p>機器管理費は、工事施工にあたって機器の調達、機器の施工現場での適切な管理等に要する経費で以下の費用を含みます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 機器の施工現場における管理にかかわる費用（機器の施工現場内での保管における必要な安全施設、安全管理及び運搬等に要する費用）</li> <li>2. 技術管理に要する費用（機器の品質管理のための施工現場における試験・検査及び試運転等に要する費用）</li> <li>3. 保険料（機器の施工現場内における火災保険、損害保険等の保険料）</li> <li>4. 機器の調達に要する費用（機器の調達、製作の調整等に要する費用）</li> <li>5. 訓練等に要する費用（機器の操作運用に関して発注者等への教育訓練に要する費用）</li> <li>6. 機器製作期間中の現場経費（機器製作期間がある場合に期間中の施工現場の安全管理等に要する費用）</li> <li>7. 事務用品費</li> <li>8. 通信交通費</li> <li>9. 雑費（1 から 8 に属さない諸経費）</li> </ol>

## ③ 外注費 ～ ⑬下請労働者延人員と作業日数

工事費

公共土木請負工事の諸経費等調査（元請外注用）

会社名: A建設(株)  
請負金額(税抜き) 130,100  
請負金額の内、外注費 32,764  
工事価格 97,336  
千円

会社名: F組(株)  
工事価格 19,264  
千円

会社名: G工業(株)  
工事価格 13,500  
千円

会社名:   
工事価格 千円

下請工事価格合計 32,764  
千円

外注費内訳記入欄 (注) 消費税抜きで記入して下さい。

(金額単位:千円) 元請者は、赤字部分を「元請」ファイルの「工事費」シートに転記してください。

費目	1 次 下 請 負 業 者		2 次 下 請 負 業 者		総 合 計
	自 社 分	F組(株)	G工業(株)		
③ 外注費					
④ 鋼構等工機製作費 (電気通信設備工事の場合は、機器単体費)	0	0	0	0	0
⑤ 別途調査等工事価格	0	0	0	0	0
⑦ 工事価格	97,336	19,264	13,500	0	130,100
⑧ 腐材処理等において、処分費以外に要した費用	0	0	0	0	0
⑨ 営業費のうち、地代に要した費用	0	0	0	0	0
⑩ 準備費のうち、仮設・除草等に要した費用	0	0	0	0	0
⑪ 2次下請負業者の数	2				
⑫ 2次下請負業者の外注経費(外注一般管理費等)の合計	422				
⑬ 2次下請負業者への発注工事価格の合計	32,764				

⑭下請労働者延人員と作業日数 (単位:人日及び日)

(1) 労働者延人員	1,878	372	287		2,537
(2) (1)のうち通勤労働者延人員	835	122	98		1,055
(3) 交通誘導警備員A延人員	0	0	0		0
(4) 交通誘導警備員B延人員	0	0	0		0
(5) 技能関係等従事者延人員	0	0	0		0
(6) 技術事務関係社員等従業員延人員	122	28	13		163
(7) 作業日数	253	100	100		453
(8) 延べ人員合計(1)+(3)+(4)+(5)+(6)	2,000	400	300	0	2,700
(9) 従事者延べ人員(3.法定福利費の入力欄)	2,000	400	300	0	2,700

⑭下請欄(黄色部分)は、下位の1次下請業者数を記入してください。

⑭下請欄(黄色部分)は、下位の1次下請業者の外注経費(一般管

⑭下請欄(黄色部分)は、下位業者(1次以降)への外注額の合計を

項 目	内 容
③外注費	入力不要の項目です。
⑤鋼橋等工場製作費 (電気通信設備工事の場合は、機器単体費)	<p>鋼橋等工場製作費（電気通信設備工事の場合は、機器単体費）の費用を入力してください。</p> <p>『鋼橋等工場製作費』とは、鋼桁、門扉、ポンプ等の当該工場製作にかかる費用（直接工事費、間接労務費及び工場管理費）です。</p> <p>『機器単体費』とは、製造工場で作られ、その製品が製造工場、性能・機能等の確認（品質証明が得られる）がなされ、据付現場において内部の加工等を必要としない機器の費用（直接製作費、二次労務費、工場管理費及び一般管理費等）です。</p> <p><b>注 1）発注者にて工場製作費として積算計上されているものを計上し、入力にあたっては、本項目の『積算計上の有無』を発注者に確認してください。</b></p> <p>注 2）工場製作品であっても、発注者にて工場製作費として積算計上していない場合は、『①直接工事費（1）材料費』に計上してください。</p> <p><b>注 3）工場製作物及び機器の製作工場所所在地から工事現場までの輸送費は、『①直接工事費（1）材料費』に計上してください。</b></p>
⑥別途調査等工事価格	<p><b>当該工事の中に「調査・設計業務等」が含まれている場合は、費用を入力してください。</b></p> <p>例）地質調査、構造物詳細設計、爆弾探査工事等</p> <p>注 1）土木積算基準以外で積算計上されているものが本項目に該当します。</p> <p>土木工事とは別の費用を『一括計上』、『建築工事一式』等として本項目に積算計上されている場合も、本項目に該当します。</p> <p>注 2）発注者側で積算計上されているものを計上してください。</p> <p>入力にあたっては、本項目の『積算計上の有無』を発注者に確認してください。</p>
⑦工事価格	<p>自社分欄及び再下請欄とも、「P. 49」の『調査情報』入力項目の『工事価格』が表示されます。</p> <p><b>注）自社分欄及び再下請欄とも、工事価格の実績額と一致しているか確認してください。</b></p> <p>修正が必要な場合は、「P. 49」の『調査情報』入力項目を修正してください。</p>
⑧廃材処理等において、処分費以外に要した費用	<p>廃材の処理等において、処分費以外に要した費用を入力してください。</p> <p>例 1）マニフェストの購入代金及び記入、整備に要した人件費等</p> <p>例 2）産業廃棄物収集・運搬・処分の契約時に要した印紙代等</p> <p>例 3）追跡調査及び立会等に要した人件費、交通費等</p>
⑨営繕費のうち、地代に要した費用	<p>『②間接工事費（1）共通仮設費 ト 営繕費 B 借上費 及び E 監督員詰所等』で入力した金額のうち、『地代に要した費用』を入力してください。</p>
⑩準備費のうち、伐開・除根・除草等に要した費用	<p>『②間接工事費（1）共通仮設費 ロ 準備費』で入力した金額のうち、『伐開、除根、除草等に要した費用』を入力してください。</p>
⑪二次下請負者の数	<p>自社及び再下請者について、下位下請者の数を入力してください。</p> <p>例）一次下請者は、使用した二次下請者の数を入力。</p> <p>二次下請者は、使用した三次下請者の数を入力。</p>



項 目	内 容
⑫二次下請負者の 外注経費（外注一般管理費等）の合計	<p>自社及び再下請者について、下位下請者の『外注経費（外注一般管理費等）』の合計額を入力してください。</p> <p>例）一次下請者は、使用した二次下請者の『外注経費（外注一般管理費等）』の合計額を入力。</p> <p>二次下請者は、使用した三次下請者の『外注経費（外注一般管理費等）』の合計額を入力。</p>
⑬二次下請負者への 発注工事価格の合計	<p>自社及び再下請者について、下位下請者への『工事価格（外注費）』の合計額を入力してください。</p> <p>例）一次下請者は、使用した二次下請者への『工事価格（外注費）』の合計額を入力。</p> <p>二次下請者は、使用した三次下請者への『工事価格（外注費）』の合計額を入力。</p>
⑭下請労働者延人員と 作業日数	<p>調査対象工事に従事した者の延人員数及び従事した作業日数を入力してください。</p> <p><b>注 1）延実人員とは、1 人の従事者が 1 時間でも作業すれば『1 人／1 日』としてください。また、15 時間作業しても『1 人／1 日』としてください。</b></p> <p><b>注 2）下記（1）、（3）、（4）、（5）、（6）の合計人数は、当該工事に従事した全体の『延実人員数』となるので、脱落のないように入力してください。</b></p>
(1) 労働者延人員	<p>直接、肉体的労働を伴って工事施工に従事した労働者（世話役、普通作業員、鳶工、大工、重機オペレーター等）の延人員を入力してください。</p> <p>注）「P. 16」の『11 入力上の用語及び費用の取り扱いについて』の用語『労働者』が該当します。</p>
(2) (1) のうち通勤 労働者延人員	<p>『(1) 労働者延人員』のうち、通勤労働者の延人員を入力してください。</p>
(3) 交通誘導警備員 A 延人員	<p>『②間接工事費 (1) 共通仮設費 ニ 安全費 B 交通誘導警備員等 1) 交通誘導警備員 A』で費用を計上した場合、『交通誘導警備員 A』の延人員を入力してください。</p> <p>注) 『交通誘導警備員 A』とは、警備業者の警備員（警備業法第 2 第 4 項に規定する警備員をいう。）で、交通誘導警備業務（警備員等の検定等に関する規則第 1 条第 4 号に規定する交通誘導警備業務をいう。）に従事する交通誘導警備業務に係る一級検定合格警備員、または二級検定合格警備員をいいます。</p>
(4) 交通誘導警備員 B 延人員	<p>『②間接工事費 (1) 共通仮設費 ニ 安全費 B 交通誘導警備員等 2) 交通誘導警備員 B』で費用を計上した場合、『交通誘導警備員 B』の延人員を入力してください。</p> <p>注) 『交通誘導警備員 B』とは、警備業者の警備員で、『交通誘導警備員 A 以外』の交通誘導に従事する者をいいます。</p>
(5) 技能関係等従事者 延人員	<p>測量、地質調査、試験等の技能業務（測量技師、試験員等）に従事した延人員を入力してください。</p> <p>注 1）「P. 16」の『11 入力上の用語及び費用の取り扱いについて』の用語『技能関係等従事者』が該当します。</p> <p>注 2）測量、地質調査、試験等を現場管理的業務の技術者（現場代理人等）が実施した場合は、『(6) 技術・事務関係社員等従業員延人員』に計上してください。</p>



項 目	内 容
(6) 技術・事務関係 社員等従業員延人員	<p>所長及び現場管理を行っている技術者、もしくは夜警員、倉庫番、食事係、連絡車の運転手等の特定業務・臨時業務に従事した延人員を入力してください。</p> <p>注)「P. 16」の『11 入力上の用語及び費用の取り扱いについて』の用語『社員等従業員』が該当します。</p>
(7) 作業日数	<p>自社及び再下請者について、調査対象工事に従事した作業日数を入力してください。</p>
(8) 延べ人員合計	<p>上記(1), (3), (4), (5), (6)の『合計延べ人員』が自動計算されます。</p>
(9) 従事者延べ人員	<p>『6_法定福利費』もしくは『3_法定福利費』の法定福利費内訳書で入力した『従事者延べ人数』が表示されます。</p> <p>注) (8)と(9)は一致するように人員数を入力してください。</p>

## 12-10 「7-1\_品質管理」シート

下請者及び再下請者（下請者の外注分）に関して、『6\_工事費』シート内の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 A 品質管理費等』で入力した費用の内訳について入力してください。

注1）項目の詳細については、「P.63」の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 A 品質管理費等』の入力項目を参照してください。

注2）再下請者（下請者の外注分）については、各再下請者から回収した調査票（下請者用）の『7-1\_品質管理』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）

注3）再下請者における『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 A 品質管理費等』が、適正に記入されていることを確認してください。

注4）入力する内訳費用の合計金額は、『6\_工事費』シートの『自社分』欄及び『再下請』欄（再下請者の合計）の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 A 品質管理費等』に入力した金額と一致することを確認してください。

注5）当該項目に費用計上が無い場合は、入力不要です。

以下の入力例を参考に、入力内容を確認して入力してください。

## 12-10-1 入力項目（7-1\_品質管理シート）

項 目	内 容
①	『6_工事費』シートの『自社分』欄及び『再下請』欄（再下請者の合計）の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 A 品質管理費等』に入力した金額が、当該シートの『自社分』欄及び『外注分』欄に、それぞれ自動計上されます。
②	『自社分』欄には、自社分の費用内訳を該当項目に入力してください。 『外注分』欄には、再下請者（下請者の外注分）の費用内訳を該当項目に入力してください。 注）『外注分』欄は、各再下請者から回収した調査票（下請者用）の『7-1_品質管理』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）
③	『品質管理基準に記載されている項目』についての詳細内訳を入力してください。 注）入力の際は、入力操作方法を参照してください。
④	入力した内訳費用の合計金額と、『項目①』にて自動計上される金額が一致しているかを確認する項目です。 一致している場合は、『OK』が表示されます。 また、一致しない場合は、『エラー』と表示されます。 注）一致しない場合は、当該シートで入力した費用内訳の金額、または『6_工事費』シートで入力した該当項目の費用を修正し、必ず金額を一致させてください。

### 12-10-2 入力例 (7-1\_品質管理シート)

[illegible]

### 12-10-3 入力操作方法 (7-1\_品質管理シート)

注)『7-1\_品質管理』シートから『7-6\_ICT 建設機械』シートの各シートにおいて、内訳詳細項目の入力操作方法は同様の手順となります。

上記の各シートの内訳詳細項目を入力する場合は、以下の操作方法により入力してください。

注1) 以下の操作説明の貼付図は、『7-1\_品質管理』シートです。

注2) 該当する各シートの内訳詳細項目は、『7-1\_品質管理』シートでは『項目③』、『7-2\_特殊な品質管理』シートから『7-6\_ICT 建設機械』シートでは『項目②』となります。

### ①入力項目名の選択・入力

素材、種別-区分の順にプルダウンから選択してください。

注) 上から順に選択してください。

試験項目、管理内容は直接入力してください。

A-1	上記「①品質管理基準に記載されている項目」の内訳表				
A-1	自社分				
	素 材	種 別 - 区 分	試 験 項 目	管 理 内 容	金 額 (千 円)
	合計				0
B-1	外注分				
	素 材	種 別 - 区 分	試 験 項 目	管 理 内 容	金 額 (千 円)
	合計				0

## 12-11 「7-2\_特殊な品質管理」シート

下請者及び再下請者（下請者の外注分）に関して、『6\_工事費』シート内の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 B 特殊な品質管理』で入力した費用の内訳について入力してください。

注 1）項目の詳細については、「P. 64」の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 B 特殊な品質管理』の入力項目を参照してください。

注 2）再下請者（下請者の外注分）については、各再下請者から回収した調査票（下請者用）の『7-2\_特殊な品質管理』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）

注 3）再下請者における『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 B 特殊な品質管理』が、適正に記入されていることを確認してください。

注 4）入力する内訳費用の合計金額は、『6\_工事費』シートの『自社分』欄及び『再下請』欄（再下請者の合計）の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 B 特殊な品質管理』に入力した金額と一致することを確認してください。

注 5）当該項目に費用計上が無い場合は、入力不要です。

以下の入力例を参考に、入力内容及び入力操作方法を確認して入力してください。

## 12-11-1 入力項目（7-2\_特殊な品質管理シート）

項 目	内 容
①	『6_工事費票』シートの『自社分』欄及び『再下請』欄（再下請者の合計）の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 B 特殊な品質管理』に入力した金額が、当該シートの『自社分』欄及び『外注分』欄に、それぞれ自動計上されます。
②	『自社分』欄には、自社分の費用内訳を該当項目に入力してください。 『外注分』欄には、再下請者（下請者の外注分）の費用内訳を該当項目に入力してください。 注 1）『外注分』欄は、各再下請者から回収した調査票（下請者用）の『7-2_特殊な品質管理』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。） 注 2）入力の際は、後述の入力操作方法を参照してください。
③	入力した内訳費用の合計金額と、『項目①』にて自動計上される金額が一致しているかを確認する項目です。 一致している場合は、『OK』が表示されます。 また、一致しない場合は、『エラー』と表示されます。 注）一致しない場合は、当該シートで入力した費用内訳の金額、または『6_工事費』シートで入力した該当項目の費用を修正し、必ず金額を一致させてください。

12-11-2 入力例 (7-2\_特殊な品質管理シート)

技術管理費についての調査票

入力の確認

OK

品質管理基準に記載されていない項目(上記Aにない)に画した費用

『6.工事費』シートの「技術管理費 B特殊な品質管理」に入力されている金額

0

A1

外注分

200

B1

項目③

項目①

上記宝額の内訳を入力してください。

内訳合計

0

A2

自社分

分類

項目

金額(千円)

地質試験

六価クロム溶出試験

200

外注分

分類

項目

金額(千円)

地質試験

六価クロム溶出試験

200

項目②

## 12-12 「7-3\_現場条件等」シート

下請者及び再下請者（下請者の外注分）に関して、『6\_工事費』シート内の『②間接工事費（1）共通仮設費へ技術管理費C現場条件等費用』で入力した費用の内訳について入力してください。

注1）項目の詳細については、「P.64」の『②間接工事費（1）共通仮設費へ技術管理費C現場条件等費用』の入力項目を参照してください。

注2）再下請者（下請者の外注分）については、各再下請者から回収した調査票（下請者用）の『7-3\_現場条件等』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）

注3）下請者における『②間接工事費（1）共通仮設費へ技術管理費C現場条件等費用』が、適正に記入されていることを確認してください。

注4）入力する内訳費用の合計金額は、『6\_工事費』シートの『自社分』欄及び『再下請』欄（再下請者の合計）の『②間接工事費（1）共通仮設費へ技術管理費C現場条件等費用』に入力した金額と一致することを確認してください。

注5）当該項目に費用計上が無い場合は、入力不要です。

以下の入力例を参考に、入力内容及び入力操作方法を確認して入力してください。

## 12-12-1 入力項目（7-3\_現場条件等シート）

項 目	内 容
①	『6_工事費』シートの『自社分』欄及び『再下請』欄（再下請者の合計）の『②間接工事費（1）共通仮設費へ技術管理費C現場条件等費用』に入力した金額が、当該シートの『自社分』欄及び『外注分』欄に、それぞれ自動計上されます。
②	『自社分』欄には、自社分の費用内訳を該当項目に入力してください。 『外注分』欄には、再下請者（下請者の外注分）の費用内訳を該当項目に入力してください。 注1）『外注分』欄は、各再下請者から回収した調査票（下請者用）の『7-3_現場条件等』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。） 注2）入力の際は、後述の入力操作方法を参照してください。
③	入力した内訳費用の合計金額と、『項目①』にて自動計上される金額が一致しているかを確認する項目です。 一致している場合は、『OK』が表示されます。 また、一致しない場合は、『エラー』と表示されます。 注）一致しない場合は、当該シートで入力した費用内訳の金額、または『6_工事費』シートで入力した該当項目の費用を修正し、必ず金額を一致させてください。

12-12-2 入力例 (7-3\_現場条件等シート)

[illegible]



## 12-13 「7-4\_各種調査」シート

下請者及び再下請者（下請者の外注分）に関して、『6\_工事費』シート内の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 D 各種調査等』で入力した費用の内訳について入力してください。

注 1）項目の詳細については、「P. 64」の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 D 各種調査等』の入力項目を参照してください。

注 2）再下請者（下請者の外注分）については、各再下請者から回収した調査票（下請者用）の『7-4\_各種調査』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）

注 3）下請者における『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 D 各種調査等』が、適正に記入されていることを確認してください。

注 4）入力する内訳費用の合計金額は、『6\_工事費』シートの『自社分』欄及び『再下請』欄（再下請者の合計）の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 D 各種調査等』に入力した金額と一致することを確認してください。

注 5）当該項目に費用計上が無い場合は、入力不要です。

以下の入力例を参考に、入力内容及び入力操作方法を確認して入力してください。

## 12-13-1 入力項目（7-4\_各種調査シート）

項 目	内 容
①	『6_工事費』シートの『自社分』欄及び『再下請』欄（再下請者の合計）の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 D 各種調査等』に入力した金額が、当該シートの『自社分』欄及び『外注分』欄に、それぞれ自動計上されます。
②	『自社分』欄には、自社分の費用内訳を該当項目に入力してください。 『外注分』欄には、再下請者（下請者の外注分）の費用内訳を該当項目に入力してください。 注 1）『外注分』欄は、各再下請者から回収した調査票（下請者用）の『7-4_各種調査』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。） 注 2）入力の際は、後述の入力操作方法を参照してください。
③	入力した内訳費用の合計金額と、『項目①』にて自動計上される金額が一致しているかを確認する項目です。 一致している場合は、『OK』が表示されます。 また、一致しない場合は、『エラー』と表示されます。 注）一致しない場合は、当該シートで入力した費用内訳の金額、または『6_工事費』シートで入力した該当項目の費用を修正し、必ず金額を一致させてください。

### 12-13-2 入力例 (7-4\_各種調査シート)

[illegible]

## 12-14 「7-5\_各種台帳」シート

下請者及び再下請者（下請者の外注分）に関して、『6\_工事費』シート内の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 E 各種台帳等』で入力した費用の内訳について入力してください。

注1）項目の詳細については、「P.64」の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 E 各種台帳等』の入力項目を参照してください。

注2）再下請者（下請者の外注分）については、各再下請者から回収した調査票（下請者用）の『7-5\_各種台帳』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）

注3）下請者における『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 E 各種台帳等』が、適正に記入されていることを確認してください。

注4）入力する内訳費用の合計金額は、『6\_工事費』シートの『自社分』欄及び『再下請』欄（再下請者の合計）の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 E 各種台帳等』に入力した金額と一致することを確認してください。

注5）当該項目に費用計上が無い場合は、入力不要です。

以下の入力例を参考に、入力内容及び入力操作方法を確認して入力してください。

## 12-14-1 入力項目（7-5\_各種台帳シート）

項 目	内 容
①	『6_工事費』シートの『自社分』欄及び『再下請』欄（再下請者の合計）の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 E 各種台帳等』に入力した金額が、当該シートの『自社分』欄及び『外注分』欄に、それぞれ自動計上されます。
②	『自社分』欄には、自社分の費用内訳を該当項目に入力してください。 『外注分』欄には、再下請者（下請者の外注分）の費用内訳を該当項目に入力してください。 注1）『外注分』欄は、各再下請者から回収した調査票（下請者用）の『7-5_各種台帳』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。） 注2）入力の際は、後述の入力操作方法を参照してください。
③	入力した内訳費用の合計金額と、『項目①』にて自動計上される金額が一致しているかを確認する項目です。 一致している場合は、『OK』が表示されます。 また、一致しない場合は、『エラー』と表示されます。 注）一致しない場合は、当該シートで入力した費用内訳の金額、または『6_工事費』シートで入力した該当項目の費用を修正し、必ず金額を一致させてください。

12-14-2 入力例 (7-5\_各種台帳シート)

[illegible]

## 12-15 「7-6\_ICT 建設機械」シート

下請者及び再下請者（下請者の外注分）に関して、『6\_工事費』シート内の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 F ICT 建設機械』で入力した費用の内訳について入力してください。

注 1）項目の詳細については、「P. 64」の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 F ICT 建設機械』の入力項目を参照してください。

注 2）再下請者（下請者の外注分）については、各再下請者から回収した調査票（下請者用）の『7-6\_ICT 建設機械』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）

注 3）下請者における『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 F ICT 建設機械』が、適正に記入されていることを確認してください。

注 4）入力する内訳費用の合計金額は、『6\_工事費』シートの『自社分』欄及び『再下請』欄（再下請者の合計）の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 F ICT 建設機械』に入力した金額と一致することを確認してください。

注 5）当該項目に費用計上が無い場合は、入力不要です。

以下の入力例を参考に、入力内容及び入力操作方法を確認して入力してください。

## 12-15-1 入力項目（7-6\_ICT 建設機械シート）

項 目	内 容
①	『6_工事費』シートの『自社分』欄及び『再下請』欄（再下請者の合計）の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 F ICT 建設機械』に入力した金額が、当該シートの『自社分』欄及び『外注分』欄に、それぞれ自動計上されます。
②	『自社分』欄には、自社分の費用内訳を該当項目に入力してください。 『外注分』欄には、再下請者（下請者の外注分）の費用内訳を該当項目に入力してください。 注 1）『外注分』欄は、各再下請者から回収した調査票（下請者用）の『7-6_ICT 建設機械』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。） 注 2）入力の際は、後述の入力操作方法を参照してください。
③	入力した内訳費用の合計金額と、『項目①』にて自動計上される金額が一致しているかを確認する項目です。 一致している場合は、『OK』が表示されます。 また、一致しない場合は、『エラー』と表示されます。 注）一致しない場合は、当該シートで入力した費用内訳の金額、または『6_工事費』シートで入力した該当項目の費用を修正し、必ず金額を一致させてください。

12-15-2 入力例 (7-6\_ICT 建設機械シート)

[illegible]

## 12-16 「7-7\_その他」シート

下請者及び再下請者（下請者の外注分）に関して、『6\_工事費』シート内の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 F その他』で入力した費用の内訳について入力してください。

注 1）項目の詳細については、「P. 64」の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 G その他』の入力項目を参照してください。

注 2）再下請者（下請者の外注分）については、各再下請者から回収した調査票（下請者用）の『7-7\_その他』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）

注 3）下請者における『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 G その他』が、適正に記入されていることを確認してください。

注 4）入力する内訳費用の合計金額は、『6\_工事費』シートの『自社分』欄及び『再下請』欄（再下請者の合計）の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 G その他』に入力した金額と一致することを確認してください。

注 5）当該項目に費用計上が無い場合は、入力不要です。

以下の入力例を参考に、入力内容及び入力操作方法を確認して入力してください。

## 12-16-1 入力項目（7-6\_その他シート）

項 目	内 容
①	『6_工事費』シートの『自社分』欄及び『再下請』欄（再下請者の合計）の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 G その他』に入力した金額が、当該シートの『自社分』欄及び『外注分』欄に、それぞれ自動計上されます。
②	『自社分』欄には、自社分の費用内訳を該当項目に入力してください。 『外注分』欄には、再下請者（下請者の外注分）の費用内訳を該当項目に入力してください。 注 1）『外注分』欄は、各再下請者から回収した調査票（下請者用）の『7-7_その他』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。） 注 2）入力の際は、後述の入力操作方法を参照してください。
③	入力した内訳費用の合計金額と、『項目①』にて自動計上される金額が一致しているかを確認する項目です。 一致している場合は、『OK』が表示されます。 また、一致しない場合は、『エラー』と表示されます。 注）一致しない場合は、当該シートで入力した費用内訳の金額、または『6_工事費』シートで入力した該当項目の費用を修正し、必ず金額を一致させてください。

12-16-2 入力例（7-7\_その他シート）

技術管理費についての調査票		入力の確認	OK			項目③
G その他、前記A～Fに含まれない項目で特に技術的判断に必要な資料の作成に要した費用 『E_工事費』シートの「技術管理費 Gその他」に入力されている金額						項目①
自社分 0 A1		外注分 0 B1				
上記金額の内訳を入力してください。						
内訳合計 0 A2		内訳合計 0 B2		項目②		
自社分 項 目 金 額（千 円）		外注分 項 目 金 額（千 円）				



## 12-17 「8-1\_準備・測量」シート

下請者及び再下請者（下請者の外注分）に関して、『6\_工事費』シート内の『②間接工事費（1）共通仮設費 ロ 準備費 A 準備・測量等』で入力した費用の内訳について入力してください。

注1）項目の詳細については、「P.58」の『②間接工事費（1）共通仮設費 ロ 準備費 A 準備・測量等』の入力項目を参照してください。

注2）再下請者（下請者の外注分）については、各再下請者から回収した調査票（下請者用）の『8-1\_準備・測量』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）

注3）下請者における『②間接工事費（1）共通仮設費 ロ 準備費 A 準備・測量等』が、適正に記入されていることを確認してください。

注4）入力する内訳費用の合計金額は、『6\_工事費』シートの『自社分』欄及び『再下請』欄（再下請者の合計）の『②間接工事費（1）共通仮設費 ロ 準備費 A 準備・測量等』に入力した金額と一致することを確認してください。

注5）当該項目に費用計上が無い場合は、入力不要です。

以下の入力例を参考に、入力内容を確認して入力してください。

### 12-17-1 入力項目（8-1\_準備・測量シート）

項 目	内 容
①	『6_工事費票』シートの『自社分』欄及び『再下請』欄（再下請者の合計）の『②間接工事費（1）共通仮設費 ロ 準備費 A 準備・測量等』に入力した金額が、当該シートの『自社分』欄及び『外注分』欄に、それぞれ自動計上されます。
②	『自社分』欄には、自社分の費用内訳を該当項目に入力してください。 『外注分』欄には、再下請者（下請者の外注分）の費用内訳を該当項目に入力してください。 注）『外注分』欄は、各再下請者から回収した調査票（下請者用）の『8-1_準備・測量』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）
③	『項目②』で入力した各項目の費用の合計金額が、自動算出されます。
④	入力した内訳費用の合計金額と、『項目①』にて自動計上される金額が一致しているかを確認する項目です。 一致している場合は、『OK』が表示されます。 また、一致しない場合は、『エラー』と表示されます。 注）一致しない場合は、当該シートで入力した費用内訳の金額、または『6_工事費』シートで入力した該当項目の費用を修正し、必ず金額を一致させてください。

12-17-2 入力例（8-1\_準備・測量シート）

準備費についての調査票		入力確認	OK	項目④	
『8.工事費』シート中の「準備費 A準備・測量等」に入 力されている金額		自社分	100 A1	外注分	80 B1
上記金額の内訳を記入してください		項目③			
A-1:準備及び後片付けに要した費用 (直接工事費に計上した分を除く)		100	A-1:準備及び後片付けに要した費用 (直接工事費に計上した分を除く)		80
A-2:調査及び測量等に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く)		0	A-2:調査及び測量等に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く)		0
A-3:敷地等に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く)		0	A-3:敷地等に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く)		0
A-4:伐根・除根・除草等に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く)		0	A-4:伐根・除根・除草等に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く)		0
内訳合計		100 A2	内訳合計		80 B2
自社分		外注分			
A-1:準備及び後片付けに要した費用 (直接工事費に計上した分を除く)		金額(千円)	A-1:準備及び後片付けに要した費用 (直接工事費に計上した分を除く)		金額(千円)
1 着手時の準備費用、完成時の後片付け費用、施 工期間中における準備・後片付け費用		100	1 着手時の準備費用、完成時の後片付け費用、施 工期間中における準備・後片付け費用		80
2 その他 上記以外について入力してください			2 その他 上記以外について入力してください		
項目		金額(千円)	項目		金額(千円)
小		計	小		計
A-2:調査及び測量等に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く)		金額(千円)	A-2:調査及び測量等に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く)		金額(千円)
1 工事着手前の基準測量、縦・横断面図の照 査、用地幅杭等の仮移設、丁張の設置等の費用			1 工事着手前の基準測量、縦・横断面図の照 査、用地幅杭等の仮移設、丁張の設置等の費用		
2 マルタビームによる測量に要した費用			2 マルタビームによる測量に要した費用		
3 その他 上記以外について入力してください			3 その他 上記以外について入力してください		
項目		金額(千円)	項目		金額(千円)
小		計	小		計
A-3:敷地等に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く)		金額(千円)	A-3:敷地等に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く)		金額(千円)
1 敷地・すりつけ等に要した費用、段切りに要 した費用			1 敷地・すりつけ等に要した費用、段切りに要 した費用		
2 その他 上記以外について入力してください			2 その他 上記以外について入力してください		
項目		金額(千円)	項目		金額(千円)
小		計	小		計
A-4:伐根・除根・除草等に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く)		金額(千円)	A-4:伐根・除根・除草等に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く)		金額(千円)
1 伐根・除根・除草作業及びそれらの作業に伴 う現場内の集積・積み込みの費用			1 伐根・除根・除草作業及びそれらの作業に伴 う現場内の集積・積み込みの費用		
2 その他 上記以外について入力してください			2 その他 上記以外について入力してください		
項目		金額(千円)	項目		金額(千円)
小		計	小		計
※伐根とは、樹木や小さな樹木・竹などの除去まで、ブルドーザ、レーダーザあるいはバックホウ等による作業					
①伐根・除根・除草作業の各作業面積		①伐根・除根・除草作業の各作業面積			
項目		作業面積(m <sup>2</sup> )	項目		作業面積(m <sup>2</sup> )
① 伐根作業			① 伐根作業		
② 除根作業			② 除根作業		
③ 除草作業			③ 除草作業		

項目④

項目①

項目③

項目②

## 12-18 「8-2\_その他」シート

下請者及び再下請者（下請者の外注分）に関して、『6\_工事費』シート内の『②間接工事費（1）共通仮設費 ロ 準備費 B その他』で入力した費用の内訳について入力してください。

注1）項目の詳細については、「P.59」の『②間接工事費（1）共通仮設費 ロ 準備費 B その他』の入力項目を参照してください。

注2）再下請者（下請者の外注分）については、各再下請者から回収した調査票（下請者用）の『8-2\_その他』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）

注3）下請者における『②間接工事費（1）共通仮設費 ロ 準備費 B その他』が、適正に記入されていることを確認してください。

注4）入力する内訳費用の合計金額は、『6\_工事費』シートの『自社分』欄及び『再下請』欄（再下請者の合計）の『②間接工事費（1）共通仮設費 ロ 準備費 B その他』に入力した金額と一致することを確認してください。

注5）当該項目に費用計上が無い場合は、入力不要です。

以下の入力例を参考に、入力内容を確認して入力してください。

## 12-18-1 入力項目（8-2\_その他シート）

項 目	内 容
①	『6_工事費』シートの『自社分』欄及び『再下請』欄（再下請者の合計）の『②間接工事費（1）共通仮設費 ロ 準備費 B その他』に入力した金額が、当該シートの『自社分』欄及び『外注分』欄に、それぞれ自動計上されます。
②	『自社分』欄には、自社分の費用内訳を該当項目に入力してください。 『外注分』欄には、再下請者（下請者の外注分）の費用内訳を該当項目に入力してください。 注）『外注分』欄は、各再下請者から回収した調査票（下請者用）の『8-2_その他』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）
③	『項目②』で入力した各項目の費用の合計金額が、自動算出されます。
④	入力した内訳費用の合計金額と、『項目①』にて自動計上される金額が一致しているかを確認する項目です。 一致している場合は、『OK』が表示されます。 また、一致しない場合は、『エラー』と表示されます。 注）一致しない場合は、当該シートで入力した費用内訳の金額、または『6_工事費』シートで入力した該当項目の費用を修正し、必ず金額を一致させてください。

12-18-2 入力例 (8-2\_その他シート)

[illegible]

## 12-19 「9-1\_現場環境改善\_仮設備」シート

下請者及び再下請者（下請者の外注分）に関して、『6\_工事費』シート内の『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 A 仮設備関係』で入力した費用の内訳について入力してください。

注1）項目の詳細については、「P. 65」の『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 A 仮設備関係』の入力項目を参照してください。

注2）再下請者（下請者の外注分）については、各再下請者から回収した調査票（下請者用）の『9-1\_現場環境改善\_仮設備』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）

注3）下請者における『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 A 仮設備関係』が、適正に記入されていることを確認してください。

注4）入力する内訳費用の合計金額は、『6\_工事費』シートの『自社分』欄及び『再下請』欄（再下請者の合計）の『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 A 仮設備関係』に入力した金額と一致することを確認してください。

注5）当該項目に費用計上が無い場合は、入力不要です。

以下の入力例を参考に、入力内容を確認して入力してください。

## 12-19-1 入力項目（9-1\_現場環境改善\_仮設備シート）

項 目	内 容
①	『6_工事費』シートの『自社分』欄及び『再下請』欄（再下請者の合計）の『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 A 仮設備関係』に入力した金額が、当該シートの『自社分』欄及び『外注分』欄に、それぞれ自動計上されます。
②	『自社分』欄には、自社分の費用内訳を該当項目に入力してください。 『外注分』欄には、再下請者（下請者の外注分）の費用内訳を該当項目に入力してください。 注）『外注分』欄は、各再下請者から回収した調査票（下請者用）の『9-1_現場環境改善_仮設備』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）
③	入力した内訳費用の合計金額と、『項目①』にて自動計上される金額が一致しているかを確認する項目です。 一致している場合は、『OK』が表示されます。 また、一致しない場合は、『エラー』と表示されます。 注）一致しない場合は、当該シートで入力した費用内訳の金額、または『6_工事費』シートで入力した該当項目の費用を修正し、必ず金額を一致させてください。

12-19-2 入力例（9-1\_現場環境改善\_仮設備シート）

項目③

イメージアップ費についての調査票  
仮設備関係に要した費用

入力の確認

OK

『8. 工事費』シートの「イメージアップ費 A  
仮設備関係」に入力されている金額

自社分

0 A1

外注分

0 B1

項目①

上記金額の内訳を入力してください。  
**イメージアップの入力方法**  
安全関係の「①バリケード」を例にとると、  
一般的なバリケードの購入価格をA円/台とする。  
イメージアップのために、バリケードに塗装等を追加した製品の購入価格をB円/台とする。  
イメージアップに要した費用は、バリケード1台当たり、(B-A)円/台  
バリケードを100台購入した場合、金額欄に入力する金額は、下記のとおりである。(増分)  
**(B-A)円/台×100台**  
また、リース品等は、使用した日数・月数等に応じて金額を求める。

内訳合計

0 A2

自社分

【Ⅰ】  
実施内容

【Ⅱ】  
金額(千円)

【Ⅲ】  
実施内容の概略仕様

【Ⅳ】  
数 量

①垂れ幕(横断幕)

②工事看板(説明板・案内板・PR看板)

③緑化・花壇(椅子・ベンチ含む)

④ライトアップ

内訳合計

0 B2

外注分

【Ⅰ】  
実施内容

【Ⅱ】  
金額(千円)

【Ⅲ】  
実施内容の概略仕様

【Ⅳ】  
数 量

①垂れ幕(横断幕)

②工事看板(説明板・案内板・PR看板)

③緑化・花壇(椅子・ベンチ含む)

④ライトアップ

項目②

97

## 12-20 「9-2\_現場環境改善\_営繕」シート

下請者及び再下請者（下請者の外注分）に関して、『6\_工事費』シート内の『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 B 営繕関係』で入力した費用の内訳について入力してください。

注1）項目の詳細については、「P.66」の『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 B 営繕関係』の入力項目を参照してください。

注2）再下請者（下請者の外注分）については、各再下請者から回収した調査票（下請者用）の『9-2\_現場環境改善\_営繕』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）

注3）下請者における『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 B 営繕関係』が、適正に記入されていることを確認してください。

注4）入力する内訳費用の合計金額は、『6\_工事費』シートの『自社分』欄及び『再下請』欄（再下請者の合計）の『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 B 営繕関係』に入力した金額と一致することを確認してください。

注5）当該項目に費用計上が無い場合は、入力不要です。

以下の入力例を参考に、入力内容を確認して入力してください。

## 12-20-1 入力項目（9-2\_現場環境改善\_営繕シート）

項 目	内 容
①	『6_工事費』シートの『自社分』欄及び『再下請』欄（再下請者の合計）の『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 B 営繕関係』に入力した金額が、当該シートの『自社分』欄及び『外注分』欄に、それぞれ自動計上されます。
②	『自社分』欄には、自社分の費用内訳を該当項目に入力してください。 『外注分』欄には、再下請者（下請者の外注分）の費用内訳を該当項目に入力してください。 注）『外注分』欄は、各再下請者から回収した調査票（下請者用）の『9-2_現場環境改善_営繕』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）
③	入力した内訳費用の合計金額と、『項目①』にて自動計上される金額が一致しているかを確認する項目です。 一致している場合は、『OK』が表示されます。 また、一致しない場合は、『エラー』と表示されます。 注）一致しない場合は、当該シートで入力した費用内訳の金額、または『6_工事費』シートで入力した該当項目の費用を修正し、必ず金額を一致させてください。

12-20-2 入力例（9-2\_現場環境改善\_営繕シート）

項目③

イメージアップ費についての調査票

営繕関係に要した費用

入力の確認

OK

『0\_工事費』シートの「イメージアップ費 営繕関係」に入力されている金額

自社分

0

A1

外注分

0

B1

項目①

上記金額の内訳を入力してください。  
**イメージアップの入力方法**  
安全関係の「①バリケード」を例にとると、  
一般的なバリケードの購入価格をA円/台とする。  
イメージアップのために、バリケードに塗装等を追加した製品の購入価格をB円/台とする。  
イメージアップに要した費用は、バリケード1台当たり、(B-A)円/台  
バリケードを100台購入した場合、金額欄に入力する金額は、下記のとおりである。(増分)  
**(B-A)円/台 × 100台**  
また、リース品等は、使用した日数・月数等に応じて金額を求める。

内訳合計		0		A2	
		自社分			
【Ⅰ】 実施内容	【Ⅱ】 金額(千円)	【Ⅲ】 実施内容の概略仕様	【Ⅳ】 数 量		
①施設美装化 現場事務所(女性用更衣室の設置を含む)					
②施設美装化 現場休憩所					
③施設美装化 作業員宿舎					
④インフォメーション施設の設置及び管理運営					
⑤行事の開催					
⑥快適トイレ(共通仮設費の営繕費において、積上げ金額を超える場合)					

内訳合計		0		B2	
		外注分			
【Ⅰ】 実施内容	【Ⅱ】 金額(千円)	【Ⅲ】 実施内容の概略仕様	【Ⅳ】 数 量		
①施設美装化 現場事務所(女性用更衣室の設置を含む)					
②施設美装化 現場休憩所					
③施設美装化 作業員宿舎					
④インフォメーション施設の設置及び管理運営					
⑤行事の開催					
⑥快適トイレ(共通仮設費の営繕費において、積上げ金額を超える場合)					

項目②

注)『倉庫及び材料保管庫、監督員詰所、トイレの水洗化、シャワーの設備、ウォータークーラー、意見箱の設置、観葉植物』の現場環境改善は、一般化したものとしておりますので、計上しないでください。

注)『⑥快適トイレ(共通仮設費の営繕費において、積上げ金額を超える場合)』とは、従来品相当を差し引いた後、51,000 円/基・月を上限として計上した営繕費を超える費用や、男女別で各1基ずつ2基/工事(施工箇所※)より多く設置する場合の費用です。  
※「施工箇所が点在する工事の積算」適用工事については「工事」を「施工箇所」に読み替える。



## 12-21 「9-3\_現場環境改善\_安全」シート

下請者及び再下請者（下請者の外注分）に関して、『6\_工事費』シート内の『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 C 安全関係』で入力した費用の内訳について入力してください。

注1）項目の詳細については、「P.66」の『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 C 安全関係』の入力項目を参照してください。

注2）再下請者（下請者の外注分）については、各再下請者から回収した調査票（下請者用）の『9-3\_現場環境改善\_安全』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）

注3）下請者における『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 C 安全関係』が、適正に記入されていることを確認してください。

注4）入力する内訳費用の合計金額は、『6\_工事費』シートの『自社分』欄及び『再下請』欄（再下請者の合計）の『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 C 安全関係』に入力した金額と一致することを確認してください。

注5）当該項目に費用計上が無い場合は、入力不要です。

以下の入力例を参考に、入力内容を確認して入力してください。

## 12-21-1 入力項目（9-3\_現場環境改善\_安全シート）

項 目	内 容
①	『6_工事費』シートの『自社分』欄及び『再下請』欄（再下請者の合計）の『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 C 安全関係』に入力した金額が、当該シートの『自社分』欄及び『外注分』欄に、それぞれ自動計上されます。
②	『自社分』欄には、自社分の費用内訳を該当項目に入力してください。 『外注分』欄には、再下請者（下請者の外注分）の費用内訳を該当項目に入力してください。 注）『外注分』欄は、各再下請者から回収した調査票（下請者用）の『9-3_現場環境改善_安全』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）
③	入力した内訳費用の合計金額と、『項目①』にて自動計上される金額が一致しているかを確認する項目です。 一致している場合は、『OK』が表示されます。 また、一致しない場合は、『エラー』と表示されます。 注）一致しない場合は、当該シートで入力した費用内訳の金額、または『6_工事費』シートで入力した該当項目の費用を修正し、必ず金額を一致させてください。
④	『避暑（熱中症予防）対策』の内訳を入力してください。 注）記載されている内容以外の熱中症対策がある場合は、その内容及び費用を入力してください。

12-21-2 入力例（9-3\_現場環境改善\_安全シート）

項目③

現場環境改善費についての調査票  
安全関係に要した費用

入力の確認OK

【8\_工事費】シートの「現場環境改善費 G  
安全関係」に入力されている金額

量柱分0A1

外注分0B1

項目①

上記金額の内訳を入力してください。  
現場環境改善の入力方法  
安全関係の「①バリケード」を例にとると、  
一般的にバリケードの購入価格をA円/台とする。  
現場環境改善のために、バリケードに塗料等を追加した製品の購入価格をB円/台とする。  
現場環境改善に要した費用は、バリケード1台当たり、(B-A)円/台  
バリケードを100台購入した場合、金額欄に入力する金額は、下記のとおりである。(増分)  
(B-A)円/台×100台  
また、リース品等は、使用した日数・月数等に応じて金額を求める。

項目②

内訳合計0A2

内訳合計0B2

【Ⅰ】 実施内容	【Ⅱ】 金額(千円)	【Ⅲ】 実施内容の略称仕様	【Ⅳ】 数 量
①器具美装化 バリケード			
②器具美装化 乾落防止網(足場・安全ネット)			
③器具美装化 工事標識			
④器具美装化 安全標識照明			
⑤器具美装化 安全警機(カラーコーン・回転灯)			
⑥器具美装化 安全具(救命胴衣・救命浮環・ヘルメット・ 安全靴・安全帯・消火器)			
⑦清掃費			
⑧避暑(熱中症予防)			
⑨防寒対策			

【Ⅰ】 実施内容	【Ⅱ】 金額(千円)	【Ⅲ】 実施内容の略称仕様	【Ⅳ】 数 量
①器具美装化 バリケード			
②器具美装化 乾落防止網(足場・安全ネット)			
③器具美装化 工事標識			
④器具美装化 安全標識照明			
⑤器具美装化 安全警機(カラーコーン・回転灯)			
⑥器具美装化 安全具(救命胴衣・救命浮環・ヘルメット・ 安全靴・安全帯・消火器)			
⑦清掃費			
⑧避暑(熱中症予防)			
⑨防寒対策			

上記「⑧避暑(熱中症予防)対策」の内訳

内訳合計0

元 請

項 目  
※記載されている内容以外の熱中症対策があれば、  
空欄に記載して下さい。

金 額 ( 千 円 )

厚さ測定器具

遮光ネット

ドライミスト発生器具

ミスト扇風機

作業場用大型扇風機

送風機

エアコン

給水器

シャワー室

冷蔵庫、製氷機、自販機

日よけテント

簡易休憩所

休息車

クーラーボックス

熱中胎・タブレット

経口保水液

熱中症対策キット

ヘルメット取付ソーラー充電式ファン

クーリングベルト

遮光チョッキ

速乾性及び通気性の良い安全チョッキ

空調服

上記「⑧避暑(熱中症予防)対策」の内訳

内訳合計0

元請外注

項 目  
※記載されている内容以外の熱中症対策があれば、  
空欄に記載して下さい。

金 額 ( 千 円 )

厚さ測定器具

遮光ネット

ドライミスト発生器具

ミスト扇風機

作業場用大型扇風機

送風機

エアコン

給水器

シャワー室

冷蔵庫、製氷機、自販機

日よけテント

簡易休憩所

休息車

クーラーボックス

熱中胎・タブレット

経口保水液

熱中症対策キット

ヘルメット取付ソーラー充電式ファン

クーリングベルト

遮光チョッキ

速乾性及び通気性の良い安全チョッキ

空調服

項目④

## 12-22 「9-4\_現場環境改善\_防災」シート

下請者及び再下請者（下請者の外注分）に関して、『6\_工事費』シート内の『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 D 防災・危機管理関係』で入力した費用の内訳について入力してください。

注1）項目の詳細については、「P. 66」の『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 D 防災・危機管理関係』の入力項目を参照してください。

注2）再下請者（下請者の外注分）については、各再下請者から回収した調査票（下請者用）の『9-4\_現場環境改善\_防災』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）

注3）下請者における『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 D 防災・危機管理関係』が、適正に記入されていることを確認してください。

注4）入力する内訳費用の合計金額は、『6\_工事費』シートの『自社分』欄及び『再下請』欄（再下請者の合計）の『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 D 防災・危機管理関係』に入力した金額と一致することを確認してください。

注5）当該項目に費用計上が無い場合は、入力不要です。

以下の入力例を参考に、入力内容を確認して入力してください。

## 12-22-1 入力項目（9-4\_現場環境改善\_防災シート）

項 目	内 容
①	『6_工事費』シートの『自社分』欄及び『再下請』欄（再下請者の合計）の『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 D 防災・危機管理関係』に入力した金額が、当該シートの『自社分』欄及び『外注分』欄に、それぞれ自動計上されます。
②	『自社分』欄には、自社分の費用内訳を該当項目に入力してください。 『外注分』欄には、再下請者（下請者の外注分）の費用内訳を該当項目に入力してください。 注）『外注分』欄は、各再下請者から回収した調査票（下請者用）の『9-4_現場環境改善_防災』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）
③	入力した内訳費用の合計金額と、『項目①』にて自動計上される金額が一致しているかを確認する項目です。 一致している場合は、『OK』が表示されます。 また、一致しない場合は、『エラー』と表示されます。 注）一致しない場合は、当該シートで入力した費用内訳の金額、または『6_工事費』シートで入力した該当項目の費用を修正し、必ず金額を一致させてください。

12-22-2 入力例（9-4\_現場環境改善\_防災シート）

項目③																																	
イメージアップ費についての調査票 防災・危機管理関係に要した費用																																	
入力の確認 OK																																	
【9.工事費】シートの「イメージアップ費 D防災・危機管理関係」に入力されている 金額																																	
自社分 0A1																																	
外注分 0B1																																	
項目①																																	
<p>上記金額の内訳を入力してください。 イメージアップの入力方法 安全関係の「①バリケード」を例にとると、 一般的なバリケードの購入価格をA円/台とする。 イメージアップのために、バリケードに塗装等を追加した製品の購入価格をB円/台とする。 イメージアップに要した費用は、バリケード1台当たり、(B-A)円/台 バリケードを100台購入した場合、金額欄に入力する金額は、下記のとおりである。(増分) (B-A)円/台×100台 また、リース品等は、使用した日数・月数等に応じて金額を求める。</p>																																	
<table><tr><td>内訳合計</td><td colspan="3">0A2</td></tr><tr><td colspan="4">自 社 分</td></tr><tr><td>【Ⅰ】 実施内容</td><td>【Ⅱ】 金額(千円)</td><td>【Ⅲ】 実施内容の概略仕様</td><td>【Ⅳ】 数 量</td></tr><tr><td>①防災訓練に使用する作業船の燃料費</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>②防災訓練に使用する重機の燃料費</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>③回航えい航費</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>④運搬費</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>⑤資機材の費用</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>		内訳合計	0A2			自 社 分				【Ⅰ】 実施内容	【Ⅱ】 金額(千円)	【Ⅲ】 実施内容の概略仕様	【Ⅳ】 数 量	①防災訓練に使用する作業船の燃料費				②防災訓練に使用する重機の燃料費				③回航えい航費				④運搬費				⑤資機材の費用			
内訳合計	0A2																																
自 社 分																																	
【Ⅰ】 実施内容	【Ⅱ】 金額(千円)	【Ⅲ】 実施内容の概略仕様	【Ⅳ】 数 量																														
①防災訓練に使用する作業船の燃料費																																	
②防災訓練に使用する重機の燃料費																																	
③回航えい航費																																	
④運搬費																																	
⑤資機材の費用																																	
<table><tr><td>内訳合計</td><td colspan="3">0B2</td></tr><tr><td colspan="4">外 注 分</td></tr><tr><td>【Ⅰ】 実施内容</td><td>【Ⅱ】 金額(千円)</td><td>【Ⅲ】 実施内容の概略仕様</td><td>【Ⅳ】 数 量</td></tr><tr><td>①防災訓練に使用する作業船の燃料費</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>②防災訓練に使用する重機の燃料費</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>③回航えい航費</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>④運搬費</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>⑤資機材の費用</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>		内訳合計	0B2			外 注 分				【Ⅰ】 実施内容	【Ⅱ】 金額(千円)	【Ⅲ】 実施内容の概略仕様	【Ⅳ】 数 量	①防災訓練に使用する作業船の燃料費				②防災訓練に使用する重機の燃料費				③回航えい航費				④運搬費				⑤資機材の費用			
内訳合計	0B2																																
外 注 分																																	
【Ⅰ】 実施内容	【Ⅱ】 金額(千円)	【Ⅲ】 実施内容の概略仕様	【Ⅳ】 数 量																														
①防災訓練に使用する作業船の燃料費																																	
②防災訓練に使用する重機の燃料費																																	
③回航えい航費																																	
④運搬費																																	
⑤資機材の費用																																	
※防災訓練:地震・台風などの自然災害に対する訓練																																	
項目②																																	

## 12-23 「9-5\_現場環境改善\_育成」シート

下請者及び再下請者（下請者の外注分）に関して、『6\_工事費』シート内の『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 E 担い手育成関係』で入力した費用の内訳について入力してください。

注1）項目の詳細については、「P. 66」の『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 E 担い手育成関係』の入力項目を参照してください。

注2）再下請者（下請者の外注分）については、各再下請者から回収した調査票（下請者用）の『9-5\_現場環境改善\_育成』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）

注3）下請者における『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 E 担い手育成関係』が、適正に記入されていることを確認してください。

注4）入力する内訳費用の合計金額は、『6\_工事費』シートの『自社分』欄及び『再下請』欄（再下請者の合計）の『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 E 担い手育成関係』に入力した金額と一致することを確認してください。

注5）当該項目に費用計上が無い場合は、入力不要です。

以下の入力例を参考に、入力内容を確認して入力してください。

## 12-23-1 入力項目（9-5\_現場環境改善\_育成シート）

項 目	内 容
①	『6_工事費』シートの『自社分』欄及び『再下請』欄（再下請者の合計）の『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 E 担い手育成関係』に入力した金額が、当該シートの『自社分』欄及び『外注分』欄に、それぞれ自動計上されます。
②	『自社分』欄には、自社分の費用内訳を該当項目に入力してください。 『外注分』欄には、再下請者（下請者の外注分）の費用内訳を該当項目に入力してください。 注）『外注分』欄は、各再下請者から回収した調査票（下請者用）の『9-5_現場環境改善_育成』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）
③	入力した内訳費用の合計金額と、『項目①』にて自動計上される金額が一致しているかを確認する項目です。 一致している場合は、『OK』が表示されます。 また、一致しない場合は、『エラー』と表示されます。 注）一致しない場合は、当該シートで入力した費用内訳の金額、または『6_工事費』シートで入力した該当項目の費用を修正し、必ず金額を一致させてください。

12-23-2 入力例（9-5\_現場環境改善\_育成シート）

項目③

イメージアップ費についての調査票  
担い手育成関係に要した費用

入力の確認

OK

『0\_工事費』シートの『イメージアップ費  
E担い手育成関係』に入力されている金額

自社分

0 A1

外注分

0 B1

項目①

上記金額の内訳を入力してください。

**イメージアップの入力方法**

安全関係の「①バリエード」を例にとると、  
一般的なバリエードの購入価格をA円/台とする。  
イメージアップのために、バリエードに塗装等を追加した製品の購入価格をB円/台とする。  
イメージアップに要した費用は、バリエード1台当たり、(B-A)円/台  
バリエードを100台購入した場合、金額欄に入力する金額は、下記のとおりである。(増分)  
**(B-A)円/台 × 100台**  
また、リース品等は、使用した日数・月数等に応じて金額を求める。

内訳合計

0 A2

自社分

【Ⅰ】 実施内容	【Ⅱ】 金額(千円)	【Ⅲ】 実施内容の概略仕様	【Ⅳ】 数 量
①現場見学会の開催			
②見学用設備			
③パンフレット			
④工法説明ビデオ			
⑤出張講座の資料作成			

内訳合計

0 B2

外注分

【Ⅰ】 実施内容	【Ⅱ】 金額(千円)	【Ⅲ】 実施内容の概略仕様	【Ⅳ】 数 量
①現場見学会の開催			
②見学用設備			
③パンフレット			
④工法説明ビデオ			
⑤出張講座の資料作成			

項目②

## 12-24 「9-6\_現場環境改善\_その他」シート

下請者及び再下請者（下請者の外注分）に関して、『6\_工事費』シート内の『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 F その他』で入力した費用の内訳について入力してください。

注1）項目の詳細については、「P. 66」の『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 F その他』の入力項目を参照してください。

注2）再下請者（下請者の外注分）については、各再下請者から回収した調査票（下請者用）の『9-6\_現場環境改善\_その他』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）

注3）下請者における『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 F その他』が、適正に記入されていることを確認してください。

注4）入力する内訳費用の合計金額は、『6\_工事費』シートの『自社分』欄及び『再下請』欄（再下請者の合計）の『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 F その他』に入力した金額と一致することを確認してください。

注5）当該項目に費用計上が無い場合は、入力不要です。

以下の入力例を参考に、入力内容を確認して入力してください。

## 12-24-1 入力項目（9-6\_現場環境改善\_その他シート）

項 目	内 容
①	『6_工事費』シートの『自社分』欄及び『再下請』欄（再下請者の合計）の『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 F その他』に入力した金額が、当該シートの『自社分』欄及び『外注分』欄に、それぞれ自動計上されます。
②	『自社分』欄には、自社分の費用内訳を該当項目に入力してください。 『外注分』欄には、再下請者（下請者の外注分）の費用内訳を該当項目に入力してください。 注）『外注分』欄は、各再下請者から回収した調査票（下請者用）の『9-6_現場環境改善_その他』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）
③	入力した内訳費用の合計金額と、『項目①』にて自動計上される金額が一致しているかを確認する項目です。 一致している場合は、『OK』が表示されます。 また、一致しない場合は、『エラー』と表示されます。 注）一致しない場合は、当該シートで入力した費用内訳の金額、または『6_工事費』シートで入力した該当項目の費用を修正し、必ず金額を一致させてください。

12-24-2 入力例（9-6\_現場環境改善\_その他シート）

項目③

現場環境改善費についての調査票

その他に要した費用

入力の確認

OK

【0\_工事費】シートの「現場環境改善費 Fその他」に入力されている金額

自区分

0 A1

外区分

0 B1

項目①

上記金額の中記を入力してください。

現場環境改善の入力方法

安全関係の「①バリケード」を例にとると、  
一般的なバリケードの購入価格をA円/台とする。  
現場環境改善のために、バリケードに塗装等を追加した製品の購入価格をB円/台とする。  
現場環境改善に要した費用は、バリケード1台当たり、(B-A)円/台  
バリケードを100台購入した場合、金額欄に入力する金額は、下記のとおりである。(増分)  
(B-A)円/台 × 100台  
また、リース品等は、使用した日数・月数等に応じて金額を求める。

内訳合計

0 A2

自区分

【Ⅰ】  
実施内容  
※具体的実施内容を入力して下さい。

【Ⅱ】  
金額(千円)

【Ⅲ】  
実施内容の概略仕様

【Ⅳ】  
数 量

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

内訳合計

0 B2

外区分

【Ⅰ】  
実施内容  
※具体的実施内容を入力して下さい。

【Ⅱ】  
金額(千円)

【Ⅲ】  
実施内容の概略仕様

【Ⅳ】  
数 量

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

項目②

107



## 12-25 「10\_工事保険」シート

下請者及び再下請者（下請者の外注分）に関して、『6\_工事費』シート内の『②間接工事費（3）現場管理費 へ 保険料 B 工事保険』で費用を入力した場合は、**工事保険の契約内容**について入力してください。

注1）項目の詳細については、「P.69」の『②間接工事費（3）現場管理費 へ 保険料 B 工事保険』の入力項目を参照してください。

注2）再下請者（下請者の外注分）については、各再下請者から回収した調査票（下請者用）の『10\_工事保険』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）

注3）下請者における『②間接工事費（3）現場管理費 へ 保険料 B 工事保険』が、適正に記入されていることを確認してください。

注4）当該項目に費用計上が無い場合は、入力不要です。

以下の入力例を参考に、入力内容を確認して入力してください。

### 12-25-1 入力項目（10\_工事保険シート）

項 目	内 容
①	『6_工事費』シートの『自社分』欄及び『再下請』欄（再下請者の合計）の『②間接工事費（3）現場管理費 へ 保険料 B 工事保険』に入力した金額が、当該シートの『自社分』欄及び『外注分』欄に、それぞれ自動計上されます。
②	『自社分』欄には、自社分の <b>工事保険の契約内容</b> を入力してください。 『外注分』欄には、再下請者（下請者の外注分）の <b>工事保険の契約内容</b> を入力してください。 注）『外注分』欄は、各再下請者から回収した調査票（下請者用）の『10_工事保険』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）

## 12-25-2 入力例（10\_工事保険シート）

工事保険についての調査票				項目①																					
<b>【A_工事費】シートの「へ保険料 B_工事保険」に入力されている金額</b>	<b>自区分</b> <div style="background-color: #90EE90; text-align: center; padding: 2px;">100</div>	<b>【B_工事費】シートの「へ保険料 B_工事保険」に入力されている金額</b>	<b>外区分</b> <div style="background-color: #90EE90; text-align: center; padding: 2px;">0</div>	<div style="text-align: center; font-size: 24px; margin-bottom: 10px;">項目②</div>																					
工事費シートで入力した「工事費保険」について黄色着色部分に入力してください。 工事費保険に要した費用がない場合は、入力不要です。																									
<b>1. 工事保険契約の内容</b> 該当するものに「○」、該当しないものには「×」を入力してください。																									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">自区分</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○</td> <td>対象工事の目的物 ※土工、(切土、盛土、法面工)、地盤改良工なども含む</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○</td> <td>目的物に付随する仮設物(足場工、型枠工、土留工等)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○</td> <td>工事用の電気配線、照明設備等の仮設物</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○</td> <td>工事用材料(発注者からの支給材料を含む)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○</td> <td>工事用仮設材(発注者からの支給仮設材料を含む)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○</td> <td>仮設現場事務所、仮設倉庫等工事用仮設建物及び収容している計器・備品</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">×</td> <td>工事用発電機、パッチャープラント、受・変電設備等の据付型機械設備</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">×</td> <td>建設機械、測量機器等の工事用の機械器具及びそれらの部品</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">×</td> <td>建設用工作車(公道を走行できる登録車両以外)</td> </tr> </table>						自区分		○	対象工事の目的物 ※土工、(切土、盛土、法面工)、地盤改良工なども含む	○	目的物に付随する仮設物(足場工、型枠工、土留工等)	○	工事用の電気配線、照明設備等の仮設物	○	工事用材料(発注者からの支給材料を含む)	○	工事用仮設材(発注者からの支給仮設材料を含む)	○	仮設現場事務所、仮設倉庫等工事用仮設建物及び収容している計器・備品	×	工事用発電機、パッチャープラント、受・変電設備等の据付型機械設備	×	建設機械、測量機器等の工事用の機械器具及びそれらの部品	×	建設用工作車(公道を走行できる登録車両以外)
自区分																									
○	対象工事の目的物 ※土工、(切土、盛土、法面工)、地盤改良工なども含む																								
○	目的物に付随する仮設物(足場工、型枠工、土留工等)																								
○	工事用の電気配線、照明設備等の仮設物																								
○	工事用材料(発注者からの支給材料を含む)																								
○	工事用仮設材(発注者からの支給仮設材料を含む)																								
○	仮設現場事務所、仮設倉庫等工事用仮設建物及び収容している計器・備品																								
×	工事用発電機、パッチャープラント、受・変電設備等の据付型機械設備																								
×	建設機械、測量機器等の工事用の機械器具及びそれらの部品																								
×	建設用工作車(公道を走行できる登録車両以外)																								
<b>2. 賠償の支払限度額</b> 該当するものに「○」、該当しないものには「×」を入力してください。																									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="3" style="text-align: center;">自区分</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">×</td> <td>1 工事あたり</td> <td style="text-align: right;">千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○</td> <td>請求金額</td> <td style="text-align: right;">120,100 千円</td> </tr> </table>				自区分			×	1 工事あたり	千円	○	請求金額	120,100 千円													
自区分																									
×	1 工事あたり	千円																							
○	請求金額	120,100 千円																							
<b>3. 工事保険を含めた総合保険、特約契約</b> 工事保険を含めた総合保険や特約で契約した場合は、以下について入力してください。																									
<b>3-1 第三者への賠償</b> <b>① 賠償内容</b> 該当するものに「○」、該当しないものには「×」を入力してください。																									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">自区分</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○</td> <td>工事中の賠償事故</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">×</td> <td>工事終了後の賠償事故</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">×</td> <td>施設に関わる賠償事故</td> </tr> </table>				自区分		○	工事中の賠償事故	×	工事終了後の賠償事故	×	施設に関わる賠償事故														
自区分																									
○	工事中の賠償事故																								
×	工事終了後の賠償事故																								
×	施設に関わる賠償事故																								
<b>② 支払限度額</b> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">自区分</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">支払限度額</td> <td style="text-align: right;">50,000 千円</td> </tr> </table>				自区分		支払限度額	50,000 千円																		
自区分																									
支払限度額	50,000 千円																								
<b>3-2 政府労災の上乗せ賠償</b> <b>① 賠償内容</b> 該当するものに「○」、該当しないものには「×」を入力してください。																									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">自区分</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○</td> <td>従業員の補償</td> </tr> </table>				自区分		○	従業員の補償																		
自区分																									
○	従業員の補償																								
<b>② 支払限度額</b> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">自区分</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">支払限度額</td> <td style="text-align: right;">10,000 千円</td> </tr> </table>				自区分		支払限度額	10,000 千円																		
自区分																									
支払限度額	10,000 千円																								
<b>【B_工事費】シートの「へ保険料 B_工事保険」に入力されている金額</b>																									
<b>1. 工事保険契約の内容</b> 該当するものに「○」、該当しないものには「×」を入力してください。																									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">外注会社名</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○</td> <td>対象工事の目的物 ※土工、(切土、盛土、法面工)、地盤改良工なども含む</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○</td> <td>目的物に付随する仮設物(足場工、型枠工、土留工等)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○</td> <td>工事用の電気配線、照明設備等の仮設物</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○</td> <td>工事用材料(発注者からの支給材料を含む)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○</td> <td>工事用仮設材(発注者からの支給仮設材料を含む)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○</td> <td>仮設現場事務所、仮設倉庫等工事用仮設建物及び収容している計器・備品</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○</td> <td>工事用発電機、パッチャープラント、受・変電設備等の据付型機械設備</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○</td> <td>建設機械、測量機器等の工事用の機械器具及びそれらの部品</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○</td> <td>建設用工作車(公道を走行できる登録車両以外)</td> </tr> </table>				外注会社名		○	対象工事の目的物 ※土工、(切土、盛土、法面工)、地盤改良工なども含む	○	目的物に付随する仮設物(足場工、型枠工、土留工等)	○	工事用の電気配線、照明設備等の仮設物	○	工事用材料(発注者からの支給材料を含む)	○	工事用仮設材(発注者からの支給仮設材料を含む)	○	仮設現場事務所、仮設倉庫等工事用仮設建物及び収容している計器・備品	○	工事用発電機、パッチャープラント、受・変電設備等の据付型機械設備	○	建設機械、測量機器等の工事用の機械器具及びそれらの部品	○	建設用工作車(公道を走行できる登録車両以外)		
外注会社名																									
○	対象工事の目的物 ※土工、(切土、盛土、法面工)、地盤改良工なども含む																								
○	目的物に付随する仮設物(足場工、型枠工、土留工等)																								
○	工事用の電気配線、照明設備等の仮設物																								
○	工事用材料(発注者からの支給材料を含む)																								
○	工事用仮設材(発注者からの支給仮設材料を含む)																								
○	仮設現場事務所、仮設倉庫等工事用仮設建物及び収容している計器・備品																								
○	工事用発電機、パッチャープラント、受・変電設備等の据付型機械設備																								
○	建設機械、測量機器等の工事用の機械器具及びそれらの部品																								
○	建設用工作車(公道を走行できる登録車両以外)																								
<b>2. 賠償の支払限度額</b> 該当するものに「○」、該当しないものには「×」を入力してください。																									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="3" style="text-align: center;">外注会社名</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1 工事あたり</td> <td style="text-align: right;">千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">請求金額</td> <td style="text-align: right;">千円</td> <td></td> </tr> </table>				外注会社名			1 工事あたり	千円		請求金額	千円														
外注会社名																									
1 工事あたり	千円																								
請求金額	千円																								
<b>3. 工事保険を含めた総合保険、特約契約</b> 工事保険を含めた総合保険や特約で契約した場合は、以下について入力してください。																									
<b>3-1 第三者への賠償</b> <b>① 賠償内容</b> 該当するものに「○」、該当しないものには「×」を入力してください。																									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">外注会社名</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○</td> <td>工事中の賠償事故</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○</td> <td>工事終了後の賠償事故</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○</td> <td>施設に関わる賠償事故</td> </tr> </table>				外注会社名		○	工事中の賠償事故	○	工事終了後の賠償事故	○	施設に関わる賠償事故														
外注会社名																									
○	工事中の賠償事故																								
○	工事終了後の賠償事故																								
○	施設に関わる賠償事故																								
<b>② 支払限度額</b> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">外注会社名</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">支払限度額</td> <td style="text-align: right;">千円</td> </tr> </table>				外注会社名		支払限度額	千円																		
外注会社名																									
支払限度額	千円																								
<b>3-2 政府労災の上乗せ賠償</b> <b>① 賠償内容</b> 該当するものに「○」、該当しないものには「×」を入力してください。																									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">外注会社名</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○</td> <td>従業員の補償</td> </tr> </table>				外注会社名		○	従業員の補償																		
外注会社名																									
○	従業員の補償																								
<b>② 支払限度額</b> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">外注会社名</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">支払限度額</td> <td style="text-align: right;">千円</td> </tr> </table>				外注会社名		支払限度額	千円																		
外注会社名																									
支払限度額	千円																								

## 12-26 「11\_組立保険」シート

下請者及び再下請者（下請者の外注分）に関して、『6\_工事費』シート内の『②間接工事費（3）現場管理費 へ 保険料 D 組立保険』で費用を入力した場合は、**組立保険の契約内容**について入力してください。

注1）項目の詳細については、「P.69」の『②間接工事費（3）現場管理費 へ 保険料 D 組立保険』の入力項目を参照してください。

注2）再下請者（下請者の外注分）については、各再下請者から回収した調査票（下請者用）の『11\_組立保険』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）

注3）下請者における『②間接工事費（3）現場管理費 へ 保険料 D 組立保険』が、適正に記入されていることを確認してください。

注4）当該項目に費用計上が無い場合は、入力不要です。

以下の入力例を参考に、入力内容を確認して入力してください。

### 12-26-1 入力項目（11\_組立保険シート）

項 目	内 容
①	『6_工事費』シートの『自社分』欄及び『再下請』欄（再下請者の合計）の『②間接工事費（3）現場管理費 へ 保険料 D 組立保険』に入力した金額が、当該シートの『自社分』欄及び『外注分』欄に、それぞれ自動計上されます。
②	『自社分』欄には、自社分の <b>組立保険の契約内容</b> を入力してください。 『外注分』欄には、再下請者（下請者の外注分）の <b>組立保険の契約内容</b> を入力してください。 注）『外注分』欄は、各再下請者から回収した調査票（下請者用）の『11_組立保険』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）

## 12-26-2 入力例（11\_組立保険シート）

## 組立保険についての調査票

【E.工事費】シートの「へ保険料 D組立保険」に入力されている金額		自社分	【E.工事費】シートの「へ保険料 D組立保険」に入力されている金額		外注分
		0			0

工事費シートで入力した「組立保険」について黄色着色部分に入力してください。  
組立保険に要した費用がない場合は、入力不要です。

### 1.組立保険契約の内容

該当するものに「○」、該当しないものには「×」を入力してください。

自社分	
	対象工事の目的物 ※土工、（切土、盛土、法面工）、地盤改良工なども含む
	目的物に付随する仮設物（足場工、型枠工、土留工等）
	工事用の電気配線、照明設備等の仮設物
	工所用材料（発注者からの支給材料を含む）
	工所用仮設材（発注者からの支給仮設材料を含む）
	仮設現場事務所、仮設倉庫等工所用仮設建物及び収容している計器・備品
	工所用発電機、パッチャープラント、受・変電設備等の据付型機械設備
	建設機械、測量機器等の工事用の機械器具及びそれらの部品
	建設用工作車（公道を走行できる登録車両以外）

### 2.補償の支払限度額

該当するものに「○」、該当しないものには「×」を入力してください。

自社分		
	1 工事あたり	千円
	請負金額	千円

### 3.組立保険を含めた総合保険、特約契約

組立保険を含めた総合保険や特約を契約した場合は、以下について入力してください。

#### 3-1 第三者への賠償

##### ①賠償内容

該当するものに「○」、該当しないものには「×」を入力してください。

自社分	
	工事中の賠償事故
	工事終了後の賠償事故
	施設に関わる賠償事故

##### ②支払限度額

自社分		
	支払限度額	千円

#### 3-2 従業員労災の上乗せ補償

##### ①補償内容

該当するものに「○」、該当しないものには「×」を入力してください。

自社分	
	従業員の補償

##### ②支払限度額

自社分		
	支払限度額	千円

### 1.組立保険契約の内容

該当するものに「○」、該当しないものには「×」を入力してください。

外注会社名	
	対象工事の目的物 ※土工、（切土、盛土、法面工）、地盤改良工なども含む
	目的物に付随する仮設物（足場工、型枠工、土留工等）
	工事用の電気配線、照明設備等の仮設物
	工所用材料（発注者からの支給材料を含む）
	工所用仮設材（発注者からの支給仮設材料を含む）
	仮設現場事務所、仮設倉庫等工所用仮設建物及び収容している計器・備品
	工所用発電機、パッチャープラント、受・変電設備等の据付型機械設備
	建設機械、測量機器等の工事用の機械器具及びそれらの部品
	建設用工作車（公道を走行できる登録車両以外）

### 2.補償の支払限度額

該当するものに「○」、該当しないものには「×」を入力してください。

外注会社名		
	1 工事あたり	千円
	請負金額	千円

### 3.組立保険を含めた総合保険、特約契約

組立保険を含めた総合保険や特約を契約した場合は、以下について入力してください。

#### 3-1 第三者への賠償

##### ①賠償内容

該当するものに「○」、該当しないものには「×」を入力してください。

外注会社名	
	工事中の賠償事故
	工事終了後の賠償事故
	施設に関わる賠償事故

##### ②支払限度額

外注会社名		
	支払限度額	千円

#### 3-2 従業員労災の上乗せ補償

##### ①補償内容

該当するものに「○」、該当しないものには「×」を入力してください。

外注会社名	
	従業員の補償

##### ②支払限度額

外注会社名		
	支払限度額	千円

### 1.組立保険契約の内容

該当するものに「○」、該当しないものには「×」を入力してください。

外注会社名	
	対象工事の目的物 ※土工、（切土、盛土、法面工）、地盤改良工なども含む
	目的物に付随する仮設物（足場工、型枠工、土留工等）
	工事用の電気配線、照明設備等の仮設物
	工所用材料（発注者からの支給材料を含む）
	工所用仮設材（発注者からの支給仮設材料を含む）
	仮設現場事務所、仮設倉庫等工所用仮設建物及び収容している計器・備品
	工所用発電機、パッチャープラント、受・変電設備等の据付型機械設備
	建設機械、測量機器等の工事用の機械器具及びそれらの部品
	建設用工作車（公道を走行できる登録車両以外）

### 2.補償の支払限度額

該当するものに「○」、該当しないものには「×」を入力してください。

外注会社名		
	1 工事あたり	千円
	請負金額	千円

### 3.組立保険を含めた総合保険、特約契約

組立保険を含めた総合保険や特約を契約した場合は、以下について入力してください。

#### 3-1 第三者への賠償

##### ①賠償内容

該当するものに「○」、該当しないものには「×」を入力してください。

外注会社名	
	工事中の賠償事故
	工事終了後の賠償事故
	施設に関わる賠償事故

##### ②支払限度額

外注会社名		
	支払限度額	千円

#### 3-2 従業員労災の上乗せ補償

##### ①補償内容

該当するものに「○」、該当しないものには「×」を入力してください。

外注会社名	
	従業員の補償

##### ②支払限度額

外注会社名		
	支払限度額	千円

項目①

項目②

111

## 12-27 「12\_I C T」シート

I C T活用工事に係る設計金額等について入力します。

注) I C T活用に関し、設計計上していない工事は入力不要です。

以下の入力例を参考に、入力内容を確認して入力してください。

## 12-27-1 入力項目 (12\_I C Tシート)

項 目	内 容
I	『6_工事費』シートの『自社分』欄及び『再下請』欄（再下請者の合計）の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 F I C T建設機械』に入力した金額が、当該シートの『自社分』欄及び『外注分』欄に、それぞれ自動計上されます。
II	<p>① 3次元起工測量 『6_工事費』シートの「技術管理費 F I C T建設機械」に計上したもの。 注) 使用機械も選択（「その他」の場合は入力）してください。</p> <p>② 3次元設計データ作成 工事費』シートの「技術管理費 F I C T建設機械」に計上したもの。</p> <p>③ I C T建設機械による施工 工種、使用機械を選択（「その他」の場合は入力）し、施工数量を入力してください。 注) 工種毎、使用機械毎に記入してください。</p> <p>④ 3次元出来形管理資料作成（浚渫工） 『6_工事費』シートの「技術管理費 F I C T建設機械」に計上したもの。 注) 使用機械も選択（「その他」の場合は入力）してください。</p> <p>⑤ 3次元出来形管理資料作成 『工事費』シートの「技術管理費 A 品質管理」に計上したもの。 注) 使用機械も選択（「その他」の場合は入力）してください。</p> <p>⑥ 保守点検費 『工事費』シートの「技術管理費 F I C T建設機械」に計上したもの。 注) 工種も選択（「その他」の場合は入力）してください。 注) 工種毎に記入してください。</p> <p>⑦ システム初期費 『工事費』シートの「技術管理費 F I C T建設機械」に計上したもの。 注) 使用機械も選択（「その他」の場合は入力）してください。 注) 使用機械毎に記入してください。</p> <p>⑧ 上記以外 『工事費』シートの「技術管理費 G その他」に計上したもの。 注) 項目・内容が分かるよう具体的に記入してください。</p> <p>⑨ 上記以外 『工事費』シートの「技術管理費 F I C T建設機械」「技術管理費 G その他」以外に計上したもの。 注) 項目・内容が分かるように入力してください。 注) 計上した費目を入力してください。</p> <p>注) 『外注分』欄は、各下請者から回収した調査票（下請者用）の『I C T』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）</p>
III	<p>上記Ⅱの①②④⑥⑦で入力した費用の合計金額と、Ⅰにて自動計上される金額が一致しているかを確認する項目です。</p> <p>一致している場合は、『OK』が、一致しない場合は、『エラー』と表示されます。</p>

12-27-2 入力例（12\_ICT シート）

ICT活用工事に係る設計金額等調査票

※本シートは、ICT活用工事を実施した場合のみご記入ください。

「6.工事費」シートで計上した内、ICT活用に関して要した費用を全て本シートに記載して下さい。

技術管理費 F ICT建設機械に要した費用		入力の種類	OK			項目 III
【6.工事費】シートの「技術管理費 F ICT建設機械」に入力されている金額		費種別	0 A1	外資費		項目 I
①②④⑤⑦の合計値		0 A2		①②④⑤⑦の合計値		項目 II
実施したICT活用技術	①-1 3次元起工測量	使用機械		①-1 3次元起工測量	使用機械	
	利用工事費シートの「技術管理費 F ICT建設機械」に計上したものの	その他の場合 使用機械を記入		利用工事費シートの「技術管理費 F ICT建設機械」に計上したものの	その他の場合 使用機械を記入	
		費用	千円		費用	千円
	①-2 3次元起工測量(2箇所)	使用機械		①-2 3次元起工測量(2箇所)	使用機械	
	利用工事費シートの「技術管理費 F ICT建設機械」に計上したものの	その他の場合 使用機械を記入		利用工事費シートの「技術管理費 F ICT建設機械」に計上したものの	その他の場合 使用機械を記入	
		費用	千円		費用	千円
	①-3 3次元起工測量(3箇所)	使用機械		①-3 3次元起工測量(3箇所)	使用機械	
	利用工事費シートの「技術管理費 F ICT建設機械」に計上したものの	その他の場合 使用機械を記入		利用工事費シートの「技術管理費 F ICT建設機械」に計上したものの	その他の場合 使用機械を記入	
		費用	千円		費用	千円
	①-4 3次元起工測量(4箇所)	使用機械		①-4 3次元起工測量(4箇所)	使用機械	
	利用工事費シートの「技術管理費 F ICT建設機械」に計上したものの	その他の場合 使用機械を記入		利用工事費シートの「技術管理費 F ICT建設機械」に計上したものの	その他の場合 使用機械を記入	
		費用	千円		費用	千円
	①-5 3次元起工測量(5箇所)	使用機械		①-5 3次元起工測量(5箇所)	使用機械	
	利用工事費シートの「技術管理費 F ICT建設機械」に計上したものの	その他の場合 使用機械を記入		利用工事費シートの「技術管理費 F ICT建設機械」に計上したものの	その他の場合 使用機械を記入	
		費用	千円		費用	千円
	③ 小計	費用	0 千円	③ 小計	費用	0 千円
	②-1 3次元設計データ作成	費用	千円	②-1 3次元設計データ作成	費用	千円
	利用工事費シートの「技術管理費 F ICT建設機械」に計上したものの			利用工事費シートの「技術管理費 F ICT建設機械」に計上したものの		
	②-2 3次元設計データ作成(2箇所)	費用	千円	②-2 3次元設計データ作成(2箇所)	費用	千円
	利用工事費シートの「技術管理費 F ICT建設機械」に計上したものの			利用工事費シートの「技術管理費 F ICT建設機械」に計上したものの		
	②-3 3次元設計データ作成(3箇所)	費用	千円	②-3 3次元設計データ作成(3箇所)	費用	千円
	利用工事費シートの「技術管理費 F ICT建設機械」に計上したものの			利用工事費シートの「技術管理費 F ICT建設機械」に計上したものの		
	②-4 3次元設計データ作成(4箇所)	費用	千円	②-4 3次元設計データ作成(4箇所)	費用	千円
	利用工事費シートの「技術管理費 F ICT建設機械」に計上したものの			利用工事費シートの「技術管理費 F ICT建設機械」に計上したものの		
	②-5 3次元設計データ作成(5箇所)	費用	千円	②-5 3次元設計データ作成(5箇所)	費用	千円
	利用工事費シートの「技術管理費 F ICT建設機械」に計上したものの			利用工事費シートの「技術管理費 F ICT建設機械」に計上したものの		
	③ 小計	費用	0 千円	③ 小計	費用	0 千円
	③-1 ICT建設機械による施工	工種		③-1 ICT建設機械による施工	工種	
	中工種名、使用機械名に記入して下さい	その他の場合 工種を記入		中工種名、使用機械名に記入して下さい	その他の場合 工種を記入	
		使用機械			使用機械	
		その他の場合 使用機械を記入			その他の場合 使用機械を記入	
		施工数量	m3		施工数量	m3
	③-2 ICT建設機械による施工	工種		③-2 ICT建設機械による施工	工種	
	中工種名、使用機械名に記入して下さい	その他の場合 工種を記入		中工種名、使用機械名に記入して下さい	その他の場合 工種を記入	
		使用機械			使用機械	
		その他の場合 使用機械を記入			その他の場合 使用機械を記入	
		施工数量	m3		施工数量	m3
	③-3 ICT建設機械による施工	工種		③-3 ICT建設機械による施工	工種	
	中工種名、使用機械名に記入して下さい	その他の場合 工種を記入		中工種名、使用機械名に記入して下さい	その他の場合 工種を記入	
		使用機械			使用機械	
	その他の場合 使用機械を記入			その他の場合 使用機械を記入		
	施工数量	m3		施工数量	m3	
③-4 ICT建設機械による施工	工種		③-4 ICT建設機械による施工	工種		
中工種名、使用機械名に記入して下さい	その他の場合 工種を記入		中工種名、使用機械名に記入して下さい	その他の場合 工種を記入		
	使用機械			使用機械		
	その他の場合 使用機械を記入			その他の場合 使用機械を記入		
	施工数量	m3		施工数量	m3	

## 12-28 「13\_水雷\_傷害」シート

下請者及び再下請者（下請者の外注分）に関して、『6\_工事費』シート内の『②間接工事費（1）共通仮設費ニ安全費H水雷・傷害保険料』で入力した費用の内訳について入力してください。

注1）項目の詳細については、「P.60」の『②間接工事費（1）共通仮設費ニ安全費H水雷・傷害保険料』の入力項目を参照してください。

注2）再下請者（下請者の外注分）については、各再下請者から回収した調査票（下請者用）の『13\_水雷\_傷害』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）

注3）下請者における『②間接工事費（1）共通仮設費ニ安全費H水雷・傷害保険料』が、適正に記入されていることを確認してください。

注4）入力する内訳費用の合計金額は、『6\_工事費』シートの『自社分』欄及び『再下請』欄（再下請者の合計）の『②間接工事費（1）共通仮設費ニ安全費H水雷・傷害保険料』に入力した金額と一致することを確認してください。

注5）当該項目に費用計上が無い場合は、入力不要です。

以下の入力例を参考に、入力内容を確認して入力してください。

## 12-28-1 入力項目（13\_水雷\_傷害シート）

項 目	内 容
①	『6_工事費』シートの『自社分』欄及び『再下請』欄（再下請者の合計）の『②間接工事費（1）共通仮設費ニ安全費H水雷・傷害保険料』に入力した金額が、当該シートの『自社分』欄及び『外注分』欄に、それぞれ自動計上されます。
②	『自社分』欄には、自社分の費用内訳を該当項目に入力してください。 『外注分』欄には、再下請者（下請者の外注分）の費用内訳を該当項目に入力してください。 注）『外注分』欄は、各再下請者から回収した調査票（下請者用）の『13_水雷_傷害』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）
③	『項目②』で入力した各項目の費用の合計金額が、自動算出されます。
④	入力した内訳費用の合計金額と、『項目①』にて自動計上される金額が一致しているかを確認する項目です。 一致している場合は、『OK』が表示されます。 また、一致しない場合は、『エラー』と表示されます。 注）一致しない場合は、当該シートで入力した費用内訳の金額、または『6_工事費』シートで入力した該当項目の費用を修正し、必ず金額を一致させてください。

## 12-28-2 入力例 (13\_水雷\_傷害シート)

【8_工事費】シートの「安全費 H水雷・傷害保険料」に入力されている金額		自 社 分	外 注 分	項 目 ④																																																																											
		0 A1	0 B1																																																																												
上記金額の内訳を入力してください。																																																																															
水雷、傷害等保険料 内訳合計 ( 1 + 2 )		0 A2	0 B2	項 目 ①																																																																											
1) 水雷保険料		0	0																																																																												
2) 傷害保険料		0	0																																																																												
1. 水雷保険料		自 社 分	外 注 分	項 目 ③																																																																											
水雷保険の種類																																																																															
<table border="1"> <tr> <td>保険会社名</td> <td>名 称 / 支店名</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>電 話</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1) 水雷保険料</td> <td>契約総額 (千円) (①+②+③+④+⑤+⑥+⑦+⑧+⑨+⑩計)</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>①水雷保険料 (千円)</td> <td>保 険 期 間 (月数)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>対象船舶</td> <td>船 名</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>対象船舶の購入価格 (千円)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>船 齢</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>船 種</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>規 格</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②水雷保険料 (千円)</td> <td>保 険 期 間 (月数)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>対象船舶</td> <td>船 名</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>対象船舶の購入価格 (千円)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>船 齢</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>船 種</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>規 格</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③水雷保険料 (千円)</td> <td>保 険 期 間 (月数)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>対象船舶</td> <td>船 名</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>対象船舶の購入価格 (千円)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>船 齢</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>船 種</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>規 格</td> <td></td> </tr> </table>		保険会社名	名 称 / 支店名			電 話		1) 水雷保険料	契約総額 (千円) (①+②+③+④+⑤+⑥+⑦+⑧+⑨+⑩計)	0	①水雷保険料 (千円)	保 険 期 間 (月数)		対象船舶	船 名			対象船舶の購入価格 (千円)			船 齢			船 種			規 格		②水雷保険料 (千円)	保 険 期 間 (月数)		対象船舶	船 名			対象船舶の購入価格 (千円)			船 齢			船 種			規 格		③水雷保険料 (千円)	保 険 期 間 (月数)		対象船舶	船 名			対象船舶の購入価格 (千円)			船 齢			船 種			規 格																
保険会社名	名 称 / 支店名																																																																														
	電 話																																																																														
1) 水雷保険料	契約総額 (千円) (①+②+③+④+⑤+⑥+⑦+⑧+⑨+⑩計)	0																																																																													
①水雷保険料 (千円)	保 険 期 間 (月数)																																																																														
対象船舶	船 名																																																																														
	対象船舶の購入価格 (千円)																																																																														
	船 齢																																																																														
	船 種																																																																														
	規 格																																																																														
②水雷保険料 (千円)	保 険 期 間 (月数)																																																																														
対象船舶	船 名																																																																														
	対象船舶の購入価格 (千円)																																																																														
	船 齢																																																																														
	船 種																																																																														
	規 格																																																																														
③水雷保険料 (千円)	保 険 期 間 (月数)																																																																														
対象船舶	船 名																																																																														
	対象船舶の購入価格 (千円)																																																																														
	船 齢																																																																														
	船 種																																																																														
	規 格																																																																														
2. 傷害保険料																																																																															
傷害保険の種類																																																																															
<table border="1"> <tr> <td>保険会社名</td> <td>名 称 / 支店名</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>電 話</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2) 傷害保険料 (千円)</td> <td>対象人数 (人)</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>団体割引[無・有]</td> <td>入力不要</td> </tr> <tr> <td></td> <td>保 険 期 間 (月数)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>対象人数の内訳</td> <td>普通作業員 (人)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>潜水士 (人)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>その他 職種名</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>人 数 (人)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>その他 職種名</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>人 数 (人)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>その他 職種名</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>人 数 (人)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>その他 職種名</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>人 数 (人)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>その他 職種名</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>人 数 (人)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>その他 職種名</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>人 数 (人)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>その他 職種名</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>人 数 (人)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>その他 職種名</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>人 数 (人)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>その他 職種名</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>人 数 (人)</td> <td></td> </tr> </table>		保険会社名	名 称 / 支店名			電 話		2) 傷害保険料 (千円)	対象人数 (人)	0		団体割引[無・有]	入力不要		保 険 期 間 (月数)		対象人数の内訳	普通作業員 (人)			潜水士 (人)			その他 職種名			人 数 (人)			その他 職種名			人 数 (人)			その他 職種名			人 数 (人)			その他 職種名			人 数 (人)			その他 職種名			人 数 (人)			その他 職種名			人 数 (人)			その他 職種名			人 数 (人)			その他 職種名			人 数 (人)			その他 職種名			人 数 (人)				
保険会社名	名 称 / 支店名																																																																														
	電 話																																																																														
2) 傷害保険料 (千円)	対象人数 (人)	0																																																																													
	団体割引[無・有]	入力不要																																																																													
	保 険 期 間 (月数)																																																																														
対象人数の内訳	普通作業員 (人)																																																																														
	潜水士 (人)																																																																														
	その他 職種名																																																																														
	人 数 (人)																																																																														
	その他 職種名																																																																														
	人 数 (人)																																																																														
	その他 職種名																																																																														
	人 数 (人)																																																																														
	その他 職種名																																																																														
	人 数 (人)																																																																														
	その他 職種名																																																																														
	人 数 (人)																																																																														
	その他 職種名																																																																														
	人 数 (人)																																																																														
	その他 職種名																																																																														
	人 数 (人)																																																																														
	その他 職種名																																																																														
	人 数 (人)																																																																														
	その他 職種名																																																																														
	人 数 (人)																																																																														
2) 傷害保険料 (千円)				項 目 ②																																																																											



## 12-29 「14\_労働者海上輸送」シート

下請者及び再下請者（下請者の外注分）に関して、『6\_工事費』シート内の『②間接工事費（1）共通仮設費 ト 営繕費 F 労働者海上輸送費』で入力した費用の内訳について入力してください。

注1）項目の詳細については、「P.65」の『②間接工事費（1）共通仮設費 ト 営繕費 F 労働者海上輸送費』の入力項目を参照してください。

注2）再下請者（下請者の外注分）については、各再下請者から回収した調査票（下請者用）の『14\_労働者海上輸送』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）

注3）下請者における『②間接工事費（1）共通仮設費 ト 営繕費 F 労働者海上輸送費』が、適正に記入されていることを確認してください。

注4）入力する内訳費用の合計金額は、『6\_工事費』シートの『自社分』欄及び『再下請』欄（再下請者の合計）の『②間接工事費（1）共通仮設費 ト 営繕費 F 労働者海上輸送費』に入力した金額と一致することを確認してください。

注5）当該項目に費用計上が無い場合は、入力不要です。

以下の入力例を参考に、入力内容を確認して入力してください。

## 12-29-1 入力項目（14\_労働者海上輸送シート）

項 目	内 容
①	『6_工事費』シートの『自社分』欄及び『再下請』欄（再下請者の合計）の『②間接工事費（1）共通仮設費 ト 営繕費 F 労働者海上輸送費』に入力した金額が、当該シートの『自社分』欄及び『外注分』欄に、それぞれ自動計上されます。
②	『自社分』欄には、自社分の費用内訳を該当項目に入力してください。 『外注分』欄には、再下請者（下請者の外注分）の費用内訳を該当項目に入力してください。 注）『外注分』欄は、各再下請者から回収した調査票（下請者用）の『14_労働者海上輸送』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）
③	入力した内訳費用の合計金額と、『項目①』にて自動計上される金額が一致しているかを確認する項目です。 一致している場合は、『OK』が表示されます。 また、一致しない場合は、『エラー』と表示されます。 注）一致しない場合は、当該シートで入力した費用内訳の金額、または『6_工事費』シートで入力した該当項目の費用を修正し、必ず金額を一致させてください。

## 12-29-2 入力例 (14\_労働者海上輸送シート)

労務者及び作業船乗組員の海上輸送費に関する調査		入力の確認 <b>OK</b>			項目③
(国土交通省(港湾) 対象工事用)					
『6_工事費』シートの「営繕費 F労働者海上輸送費」に入力されている金額		自社分 0 A1	外注分 0 B1		項目①
上記金額の内訳を入力してください。					
内訳合計 0 A2		内訳合計 0 B2		項目②	
1 工種区分 工事内容 交通船規格 延べ日数 (日) 金額 (千円)		1 工種区分 工事内容 交通船規格 延べ日数 (日) 金額 (千円)			
2 工種区分 工事内容 交通船規格 延べ日数 (日) 金額 (千円)		2 工種区分 工事内容 交通船規格 延べ日数 (日) 金額 (千円)			
3 工種区分 工事内容 交通船規格 延べ日数 (日) 金額 (千円)		3 工種区分 工事内容 交通船規格 延べ日数 (日) 金額 (千円)			
19 工種区分 工事内容 交通船規格 延べ日数 (日) 金額 (千円)		19 工種区分 工事内容 交通船規格 延べ日数 (日) 金額 (千円)			
20 工種区分 工事内容 交通船規格 延べ日数 (日) 金額 (千円)		20 工種区分 工事内容 交通船規格 延べ日数 (日) 金額 (千円)			

## 12-30 「15\_回航費」シート

下請者及び再下請者（下請者の外注分）に関して、『6\_工事費』シート内の『②間接工事費（1）共通仮設費 リ 回航・えい航費 A 回航費』で入力した費用の内訳について入力してください。

注1）項目の詳細については、「P.66」の『②間接工事費（1）共通仮設費 リ 回航・えい航費 A 回航費』の入力項目を参照してください。

注2）再下請者（下請者の外注分）については、各再下請者から回収した調査票（下請者用）の『15\_回航費』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）

注3）下請者における『②間接工事費（1）共通仮設費 リ 回航・えい航費 A 回航費』が、適正に記入されていることを確認してください。

注4）入力する内訳費用の合計金額は、『6\_工事費』シートの『自社分』欄及び『再下請』欄（再下請者の合計）の『②間接工事費（1）共通仮設費 リ 回航・えい航費 A 回航費』に入力した金額と一致することを確認してください。

注5）当該項目に費用計上が無い場合は、入力不要です。

以下の入力例を参考に、入力内容を確認して入力してください。

## 12-30-1 入力項目（15\_回航費シート）

項 目	内 容
①	『6_工事費』シートの『自社分』欄及び『再下請』欄（再下請者の合計）の『②間接工事費（1）共通仮設費 リ 回航・えい航費 A 回航費』に入力した金額が、当該シートの『自社分』欄及び『外注分』欄に、それぞれ自動計上されます。
②	『自社分』欄には、自社分の費用内訳を該当項目に入力してください。 『外注分』欄には、再下請者（下請者の外注分）の費用内訳を該当項目に入力してください。 注）『外注分』欄は、各再下請者から回収した調査票（下請者用）の『15_回航費』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）
③	入力した内訳費用の合計金額と、『項目①』にて自動計上される金額が一致しているかを確認する項目です。 一致している場合は、『OK』が表示されます。 また、一致しない場合は、『エラー』と表示されます。 注）一致しない場合は、当該シートで入力した費用内訳の金額、または『6_工事費』シートで入力した該当項目の費用を修正し、必ず金額を一致させてください。

12-30-2 入力例（15\_回航費シート）

回航費に関する調査票		入力の確認	OK
(国土交通省(港湾) 対象工用)			
<div>「E_工事費」シートの「国航・えい航費 A国航費」に入力されている金額</div> <div>0 A1</div>		<div>外注分</div> <div>0 B1</div>	<div>項目③</div> <div>項目①</div>
<p>上記金額の内訳を入力してください。</p> <div> <div> <div>内訳合計(a~iの合計)</div> <div>0 A2</div> </div> <div> <div>①対象船舶</div> <div>船種</div> <div>規格</div> <div>総トン数(t)</div> <div>船名</div> <div>船齢</div> <div>購入金額(千円)</div> </div> <div> <div>②回航距離</div> <div>経路</div> <div>距離(運)</div> </div> <div> <div>③積装費(千円)</div> <div>回航用引船運転費</div> <div>燃料費</div> <div>労務費</div> <div>自力回航船舶運転費</div> <div>燃料費</div> <div>乗船手当</div> <div>上乗費(被回航船舶の保安要員)</div> </div> <div> <div>④運転費(千円)</div> <div>回航用引船</div> <div>被回航船舶</div> <div>自力回航船舶</div> </div> <div> <div>⑤積料(千円)</div> <div>被回航船舶</div> <div>自力回航船舶</div> </div> <div> <div>⑥回航保険料(千円)</div> <div>保険の種類</div> <div>保険料</div> </div> <div> <div>⑦検査料(千円)</div> <div>⑧旅費等(千円)</div> </div> <div> <div>⑨回航</div> <div>上記回航費について、「往復」、「往路のみ」、「復路のみ」から選択してください</div> </div> <div> <div>回航費小計</div> <div>③～⑧の小計</div> <div>0</div> </div> </div> <div> <div> <div>内訳合計(m~xの合計)</div> <div>0 B2</div> </div> <div> <div>①対象船舶</div> <div>船種</div> <div>規格</div> <div>総トン数(t)</div> <div>船名</div> <div>船齢</div> <div>購入金額(千円)</div> </div> <div> <div>②回航距離</div> <div>経路</div> <div>距離(運)</div> </div> <div> <div>③積装費(千円)</div> <div>回航用引船運転費</div> <div>燃料費</div> <div>労務費</div> <div>自力回航船舶運転費</div> <div>燃料費</div> <div>乗船手当</div> <div>上乗費(被回航船舶の保安要員)</div> </div> <div> <div>④運転費(千円)</div> <div>回航用引船</div> <div>被回航船舶</div> <div>自力回航船舶</div> </div> <div> <div>⑤積料(千円)</div> <div>被回航船舶</div> <div>自力回航船舶</div> </div> <div> <div>⑥回航保険料(千円)</div> <div>保険の種類</div> <div>保険料</div> </div> <div> <div>⑦検査料(千円)</div> <div>⑧旅費等(千円)</div> </div> <div> <div>⑨回航</div> <div>上記回航費について、「往復」、「往路のみ」、「復路のみ」から選択してください</div> </div> <div> <div>回航費小計</div> <div>③～⑧の小計</div> <div>0</div> </div> </div>			

## 12-31 「16\_えい航費」シート

下請者及び再下請者（下請者の外注分）に関して、『6\_工事費』シート内の『②間接工事費（1）共通仮設費 リ 回航・えい航費 B えい航費』で入力した費用の内訳について入力してください。

注1）項目の詳細については、「P. 66」の『②間接工事費（1）共通仮設費 リ 回航・えい航費 B えい航費』の入力項目を参照してください。

注2）再下請者（下請者の外注分）については、各再下請者から回収した調査票（下請者用）の『16\_えい航費』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）

注3）下請者における『②間接工事費（1）共通仮設費 リ 回航・えい航費 B えい航費』が、適正に記入されていることを確認してください。

注4）入力する内訳費用の合計金額は、『6\_工事費』シートの『自社分』欄及び『再下請』欄（再下請者の合計）の『②間接工事費（1）共通仮設費 リ 回航・えい航費 B えい航費』に入力した金額と一致することを確認してください。

注5）当該項目に費用計上が無い場合は、入力不要です。

以下の入力例を参考に、入力内容を確認して入力してください。

## 12-31-1 入力項目（16\_えい航費シート）

項 目	内 容
①	『6_工事費』シートの『自社分』欄及び『再下請』欄（再下請者の合計）の『②間接工事費（1）共通仮設費 リ 回航・えい航費 B えい航費』に入力した金額が、当該シートの『自社分』欄及び『外注分』欄に、それぞれ自動計上されます。
②	『自社分』欄には、自社分の費用内訳を該当項目に入力してください。 『外注分』欄には、再下請者（下請者の外注分）の費用内訳を該当項目に入力してください。 注）『外注分』欄は、各再下請者から回収した調査票（下請者用）の『16_えい航費』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）
③	入力した内訳費用の合計金額と、『項目①』にて自動計上される金額が一致しているかを確認する項目です。 一致している場合は、『OK』が表示されます。 また、一致しない場合は、『エラー』と表示されます。 注）一致しない場合は、当該シートで入力した費用内訳の金額、または『6_工事費』シートで入力した該当項目の費用を修正し、必ず金額を一致させてください。

12-31-2 入力例 (16\_えい航費シート)

えい航費に関する調査票		入力の確認 <div style="background-color: #d3d3d3; width: 50px; height: 15px; margin: 2px auto;"></div> <div style="color: red; font-weight: bold; font-size: small;">OK</div>	<b>項目③</b>
(国十交通省(港湾) 対象工事用)			
「F0_工事費」シートの「図表・えい航費 B えい航費」に入力されている金額	<b>自社分</b> <div style="background-color: #d3d3d3; width: 50px; height: 15px; margin: 2px auto;"></div> <div style="font-weight: bold;">0 A1</div>	<b>外注分</b> <div style="background-color: #d3d3d3; width: 50px; height: 15px; margin: 2px auto;"></div> <div style="font-weight: bold;">0 B1</div>	<b>項目①</b>
上記金額の内訳を入力してください。			
内訳合計(a~fの合計)			<b>0 A2</b>
①対象船舶	船種		
	規格		
	総トン数(t)		
	船名		
	船齢		
	購入金額(千円)		
②えい航距離	距離(運)		
③運転費(千円)	えい航用引船運転費	燃料費 労務費	
④損料(千円)	えい航用引船 被えい航船舶		
a えい航費小計	③～④の小計		<b>0</b>
内訳合計(m~xの合計)			<b>0 B2</b>
①対象船舶	船種		
	規格		
	総トン数(t)		
	船名		
	船齢		
	購入金額(千円)		
②えい航距離	距離(運)		
③運転費(千円)	えい航用引船運転費	燃料費 労務費	
④損料(千円)	えい航用引船 被えい航船舶		
m えい航費小計	③～④の小計		<b>0</b>
①対象船舶	船種		
	規格		
	総トン数(t)		
	船名		
	船齢		
	購入金額(千円)		
②えい航距離	距離(運)		
③運転費(千円)	えい航用引船運転費	燃料費 労務費	
④損料(千円)	えい航用引船 被えい航船舶		
b えい航費小計	③～④の小計		<b>0</b>
①対象船舶	船種		
	規格		
	総トン数(t)		
	船名		
	船齢		
	購入金額(千円)		
②えい航距離	距離(運)		
③運転費(千円)	えい航用引船運転費	燃料費 労務費	
④損料(千円)	えい航用引船 被えい航船舶		
n えい航費小計	③～④の小計		<b>0</b>
①対象船舶	船種		
	規格		
	総トン数(t)		
	船名		
	船齢		
	購入金額(千円)		
②えい航距離	距離(運)		
③運転費(千円)	えい航用引船運転費	燃料費 労務費	
④損料(千円)	えい航用引船 被えい航船舶		
o えい航費小計	③～④の小計		<b>0</b>
①対象船舶	船種		
	規格		
	総トン数(t)		
	船名		
	船齢		
	購入金額(千円)		
②えい航距離	距離(運)		
③運転費(千円)	えい航用引船運転費	燃料費 労務費	
④損料(千円)	えい航用引船 被えい航船舶		
o えい航費小計	③～④の小計		<b>0</b>
①対象船舶	船種		
	規格		
	総トン数(t)		

## 12-32 「17\_自航付属作業船の回航費・えい航費」シート

元請者及び下請者（元請者の外注分）に関して、『6\_工事費』シート内の『②間接工事費（1）共通仮設費 リ 回航・えい航費 C 自航付属作業船の回航費・えい航費』で入力した費用の内訳について入力してください。

- 注1）項目の詳細については、「P.66」の『②間接工事費（1）共通仮設費 リ 回航・えい航費 C 自航付属作業船の回航費・えい航費』の入力項目を参照してください。
- 注2）下請者（元請者の外注分）については、各下請者から回収した調査票（下請者用）の『17\_自航付属作業船の回航費・えい航費』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）
- 注3）下請者における『②間接工事費（1）共通仮設費 リ 回航・えい航費 C 自航付属作業船の回航費・えい航費』が、適正に記入されていることを確認してください。
- 注4）入力する内訳費用の合計金額は、『6\_工事費』シートの『元請』欄及び『元請外注合計』欄の『②間接工事費（1）共通仮設費 リ 回航・えい航費 C 自航付属作業船の回航費・えい航費』に入力した金額と一致することを確認してください。
- 注5）当該項目に費用計上が無い場合は、入力不要です。

以下の入力例を参考に、入力内容を確認して入力してください。

## 12-32-1 入力項目（17\_自航付属作業船の回航費・えい航費）

項 目	内 容
①	『9_工事費』シートの『元請』欄及び『元請外注合計』欄の『②間接工事費（1）共通仮設費 リ 回航・えい航費 C 自航付属作業船の回航費・えい航費』に入力した金額が、当該シートの『元請』欄及び『元請外注』欄に、それぞれ自動計上されます。
②	『元請』欄には、元請分の費用内訳を該当項目に入力してください。 『元請外注』欄には、下請者（元請者の外注分）の費用内訳を該当項目に入力してください。 注）『元請外注』欄は、各下請者から回収した調査票（下請者用）の『17_自航付属作業船の回航費・えい航費』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）
③	入力した内訳費用の合計金額と、『項目①』にて自動計上される金額が一致しているかを確認する項目です。 一致している場合は、『OK』が表示されます。 また、一致しない場合は、『エラー』と表示されます。 注）一致しない場合は、当該シートで入力した費用内訳の金額、または『9_工事費』シートで入力した該当項目の費用を修正し、必ず金額を一致させてください。

## 12-32-2 入力例 (17\_自航付属作業船の回航費・えい航費)

<b>自航付属作業船の回航費・えい航費に関する調査票</b> (国土交通省(港湾) 対象工事例)		入力の確認 <b>OK</b>	<b>項目③</b>
<b>【9_工事費】シートの「回航・えい航費」G自航付属作業船の回航費・えい航費」に入力されている金額</b>		外注分 <b>0</b> B1	
上記金額の内訳を入力してください。		内訳合計(a~iの合計) <b>0</b> A2	<b>項目①</b>
①対象船舶 規格 総トン数(t) 船名 船齢 購入金額(千円) ②えい航距離 距離(運) ③運転費(千円) えい航用引船運転費 燃料費 労務費 ④損料(千円) えい航用引船 被えい航船舶 a えい航費小計 ③~④の小計 <b>0</b>		内訳合計(m~xの合計) <b>0</b> B2 ①対象船舶 規格 総トン数(t) 船名 船齢 購入金額(千円) ②えい航距離 距離(運) ③運転費(千円) えい航用引船運転費 燃料費 労務費 ④損料(千円) えい航用引船 被えい航船舶 m えい航費小計 ③~④の小計 <b>0</b>	
①対象船舶 規格 総トン数(t) 船名 船齢 購入金額(千円) ②えい航距離 距離(運) ③運転費(千円) えい航用引船運転費 燃料費 労務費 ④損料(千円) えい航用引船 被えい航船舶 b えい航費小計 ③~④の小計 <b>0</b>		①対象船舶 規格 総トン数(t) 船名 船齢 購入金額(千円) ②えい航距離 距離(運) ③運転費(千円) えい航用引船運転費 燃料費 労務費 ④損料(千円) えい航用引船 被えい航船舶 n えい航費小計 ③~④の小計 <b>0</b>	<b>項目②</b>
①対象船舶 規格 総トン数(t) 船名 船齢 購入金額(千円) ②えい航距離 距離(運) ③運転費(千円) えい航用引船運転費 燃料費 労務費 ④損料(千円) えい航用引船 被えい航船舶 o えい航費小計 ③~④の小計 <b>0</b>		①対象船舶 規格 総トン数(t) 船名 船齢 購入金額(千円) ②えい航距離 距離(運) ③運転費(千円) えい航用引船運転費 燃料費 労務費 ④損料(千円) えい航用引船 被えい航船舶 o えい航費小計 ③~④の小計 <b>0</b>	
①対象船舶 規格 総トン数(t) 船名 船齢 購入金額(千円) ②えい航距離 距離(運) ③運転費(千円) えい航用引船運転費 燃料費 労務費 ④損料(千円) えい航用引船 被えい航船舶 k えい航費小計 ③~④の小計 <b>0</b>		①対象船舶 規格 総トン数(t) 船名 船齢 購入金額(千円) ②えい航距離 距離(運) ③運転費(千円) えい航用引船運転費 燃料費 労務費 ④損料(千円) えい航用引船 被えい航船舶 w えい航費小計 ③~④の小計 <b>0</b>	
①対象船舶 規格 総トン数(t) 船名 船齢 購入金額(千円) ②えい航距離 距離(運) ③運転費(千円) えい航用引船運転費 燃料費 労務費 ④損料(千円) えい航用引船 被えい航船舶 l えい航費小計 ③~④の小計 <b>0</b>		①対象船舶 規格 総トン数(t) 船名 船齢 購入金額(千円) ②えい航距離 距離(運) ③運転費(千円) えい航用引船運転費 燃料費 労務費 ④損料(千円) えい航用引船 被えい航船舶 x えい航費小計 ③~④の小計 <b>0</b>	



## 12-33 「18\_足場費用」シート

足場費用の内訳について、足場の高さ、金額を入力します。

以下の入力例を参考に、入力内容を確認して入力してください。

## 12-33-1 入力項目（18\_足場費用シート）

項 目	内 容
①	『6_工事費』シートの『自社分』欄及び『再下請』欄（再下請者の合計）の『②間接工事費（1）共通仮設費 ニ 安全費 A 安全管理費 10）安全用品等の費用（足場のみ）』に入力した金額が、当該シートの『自社分』欄及び『外注分』欄に、それぞれ自動計上されます。
②	『自社分』欄には、自社分の費用内訳を該当項目に入力してください。 『外注分』欄には、再下請者（下請者の外注分）の費用内訳を該当項目に入力してください。 注）『外注分』欄は、各再下請者から回収した調査票（下請者用）の『18_足場費用』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）
③	入力した内訳費用の合計金額と、『項目①』にて自動計上される金額が一致しているかを確認する項目です。 一致している場合は、『OK』が表示されます。 また、一致しない場合は、『エラー』と表示されます。 注）一致しない場合は、当該シートで入力した費用内訳の金額、または『6_工事費』シートで入力した該当項目の費用を修正し、必ず金額を一致させてください。

## 12-33-2 入力例 (18\_足場費用シート)

足場費用についての調査票	入力の確認 <span style="color: red;">OK</span> 	項目③																																																																																																																																												
『6_工事費』シートの「A安全管理費 10)安全用品等の費用(足場のみ)」に 入力されている金額	自社分 <div style="background-color: #90EE90; text-align: center;">0</div> A1	外注分 <div style="background-color: #90EE90; text-align: center;">0</div> B1	項目①																																																																																																																																											
上記金額の内訳を入力してください。			項目②																																																																																																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">内訳合計</th> <th>0 A2</th> </tr> <tr> <th colspan="3">自社分</th> </tr> <tr> <th>No.</th> <th>足場の高さ(m)</th> <th>金 額 ( 千 円 )</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	内訳合計			0 A2	自社分			No.	足場の高さ(m)	金 額 ( 千 円 )																																																													<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">内訳合計</th> <th>0 B2</th> </tr> <tr> <th colspan="3">外注分</th> </tr> <tr> <th>No.</th> <th>足場の高さ(m)</th> <th>金 額 ( 千 円 )</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	内訳合計		0 B2	外注分			No.	足場の高さ(m)	金 額 ( 千 円 )																																																														
内訳合計		0 A2																																																																																																																																												
自社分																																																																																																																																														
No.	足場の高さ(m)	金 額 ( 千 円 )																																																																																																																																												
内訳合計		0 B2																																																																																																																																												
外注分																																																																																																																																														
No.	足場の高さ(m)	金 額 ( 千 円 )																																																																																																																																												

## 12-34 「19\_快適トイレ」シート

快適トイレに係る費用等について入力します。

注) 快適トイレを設置していない工事は入力不要です。

以下の入力例を参考に、入力内容を確認してください。

複数の規格を設置した場合は、行を追加し、全て記入してください。

## 12-34-1 入力項目 (19\_快適トイレシート)

項 目	内 容
規格等	<p>以下の記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メーカー名</li> <li>・製品名</li> <li>・型番</li> <li>・タイプ</li> <li>・男性用の基数</li> <li>・女性用の基数</li> <li>・設置期間 (自)</li> <li>・設置期間 (至)</li> </ul>
費用 (1)～(6)、(7)～(11)、 (12)～(17)に分割可能 な場合	<p>快適トイレに求める機能(1)～(6)について記入してください。</p> <p>①単価 (円/月・基) ②合計 (円) ※①×月数×基数</p> <p>快適トイレとして活用するために備える付属品(7)～(11)について記入してください。</p> <p>③単価 (円/月・基) ④合計 (円) ※①×月数×基数 又は 一式 ※月・基当たりの記載が出来ない場合は③を空欄とし、④のみ記載</p> <p>推奨する仕様、付属品(12)～(17)について記入してください。</p> <p>⑤単価 (円/月・基) ⑥合計 (円) ※①×月数×基数 又は 一式 ※月・基当たりの記載が出来ない場合は⑤を空欄とし、⑥のみ記載</p> <p>(1)～(17)以外に要した費用について記入してください。</p> <p>⑦合計 (円) 具体的名称 ※複数ある場合は、行を追加し記入してください。</p>
費用 (1)～(6)、(7)～(11)、 (12)～(17)に分割不可 可能な場合	<p>快適トイレ(1)～(17)について記入してください。</p> <p>①単価 (円/月・基) ②合計 (円) ※①×月数×基数 又は 一式 ※月・基当たりの記載が出来ない場合は①を空欄とし、②のみ記載</p> <p>(1)～(17)以外に要した費用について記入してください。</p> <p>③合計 (円) 具体的名称 ※複数ある場合は、行を追加し記入してください。</p>

項 目	内 容
仕様	<p>設置した場合に○を記入してください。</p> <p><b>【快適トイレに求める機能】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 洋式便座</li> <li>(2) 水洗機能（簡易水洗、し尿処理装置付き含む）</li> <li>(3) 臭い逆流防止機能（フラPPER機能）</li> <li>(4) 容易に開かない施錠機能（二重ロック等）</li> <li>(5) 照明設備（電源がなくても良いもの）</li> <li>(6) 衣類掛け等のフック付、又は、荷物置き場設備機能（耐荷重 5 kg 以上）</li> </ul> <p><b>【快適トイレとして活用するために備える付属品】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(7) 現場に男女がいる場合に男女別の明確な表示</li> <li>(8) 入口の目隠しの設置（男女別トイレ間も含め入口が直接見えないような配置等）</li> <li>(9) サニタリーボックス（女性専用トイレに限る）</li> <li>(10) 鏡付きの洗面台</li> <li>(11) 便座除菌シート等の衛生用品</li> </ul> <p><b>【推奨する仕様、付属品】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(12) 室内寸法 900×900mm 以上（半畳程度以上）</li> <li>(13) 擬音装置</li> <li>(14) 着替え台（フィッティングボード等）</li> <li>(15) フラPPER機能の多重化</li> <li>(16) 窓など室内温度の調整が可能な設備</li> <li>(17) 小物置き場等（トイレトペーパー予備置き場）</li> </ul>

12-34-2 入力例（19\_快適トイレシート）

快適トイレ設置に関する詳細調査票

規格等

メーカー	株式会社●●●●●
製品名	△△△△△トイレ
型番	1234-56
タイプ	ボックス
男性用の基数	2 基
女性用の基数	0 基
設置期間(自)	和暦 令和2 年 7 月 1 日
〃 (至)	和暦 令和2 年 10 月 31 日

費用

「快適トイレに求める機能」(1)～(6)、「快適トイレとして活用するために備える付属品」(7)～(11)、「推奨する仕様、付属品」(12)～(17)に分割可能な場合

快適トイレに求める機能(1)～(6)	①	23,000	円/月・基
〃 ①×月数×基数	②	184,000	円
快適トイレとして活用するために備える付属品(7)～(11)	③	2,400	円/月・基
〃 ③×月数×基数 又は 円/式	④	19,200	円
推奨する仕様、付属品(12)～(17)	⑤		円/月・基
〃 ⑤×月数×基数 又は 円/式	⑥		円
(1)～(17)以外に要した費用	⑦	0	円/式
【1】 具体的な名称:			円/式
【2】 具体的な名称:			円/式
【3】 具体的な名称:			円/式
【4】 具体的な名称:			円/式
【5】 具体的な名称:			円/式
②④⑥⑦の合計		203,200	

仕様(設置した場合に○を記入)

【快適トイレに求める機能】

(1) 洋式便座	○
(2) 水洗機能(簡易水洗、し尿処理装置付き含む)	○
(3) 臭い逆流防止機能(フラッパー機能)	
(4) 容易に開かない施錠機能(二重ロック等)	
(5) 照明設備(電源がなくても良いもの)	
(6) 衣類掛け等のフック付、又は、荷物置き場設備機能(耐荷重5kg 以上)	

【快適トイレとして活用するために備える付属品】

(7) 現場に男女がいる場合に男女別の明確な表示	
(8) 入口の目隠しの設置(男女別トイレ間も含め入口が直接見えなような配置等)	
(9) サニタリーボックス(女性専用トイレに限る)	
(10) 鏡付きの洗面台	○
(11) 便座除菌シート等の衛生用品	

【推奨する仕様、付属品】

(12) 室内寸法900×900mm 以上(半畳程度以上)	
(13) 暖音装置	
(14) 着替え台(フィッティングボード等)	
(15) フラッパー機能の多重化	
(16) 窓など室内温度の調整が可能な設備	
(17) 小物置き場等(トイレトペーパー予備置き場)	

左記の分割が不可能な場合

(1)～(17)	①		円/月・基
〃 ①×月数×基数 又は 円/式	②		円
(1)～(17)以外に要した費用	③	0	円/式
【1】 具体的な名称:			円/式
【2】 具体的な名称:			円/式
【3】 具体的な名称:			円/式
【4】 具体的な名称:			円/式
【5】 具体的な名称:			円/式
②③の合計		0	

## 12-35 「20\_感染対策」シート

設計変更により、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策に要した費用について入力します。

## 12-35-1 入力項目（20\_感染対策）

項 目	内 容
1 共通仮設費	<p>設計変更により、共通仮設費に計上した新型コロナウイルスの感染拡大対策防止に係る費用を以下項目毎に入力してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・労働者宿舎における密集を避けるための、近隣宿泊施設の宿泊費・交通費</li> <li>・現場事務所や労働者宿舎等の拡張費用・借地料</li> </ul> <p>注) 上記以外に計上している場合、計上した項目と金額を入力してください。</p>
2 現場管理費	<p>設計変更により、現場管理費に計上した新型コロナウイルスの感染拡大対策防止に係る費用を以下項目毎に入力してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現場従事者のマスク、インカム、シールドヘルメット等の購入・リース費用</li> <li>・現場に配備する消毒液、赤外線体温計等の購入・リース費用</li> <li>・遠隔臨場やテレビ会議等のための機材・通信費</li> </ul> <p>注) 上記以外に計上している場合、計上した項目と金額を入力してください。</p>

12-35-2 入力例（20\_感染対策）

新型コロナウイルスの感染拡大防止対策に係る費用調査

入力の確認

OK

①共通板設置

【6\_工事費】シートの「新型コロナウイルス感染拡大防止対策費用」に入力されている金額

自社分

0

A1

外注分

0

B1

上記金額の内訳を入力してください。

内訳合計

0

A2

元請

【Ⅰ】

対策内容

【Ⅱ】

金額(千円)

労働者宿舎における密集を避けるための、近隣宿泊施設の宿泊費・交通費

0

現場事務所や労働者宿舎等の拡張費用・借地料

0

内訳合計

0

B2

元請外注

【Ⅰ】

対策内容

【Ⅱ】

金額(千円)

労働者宿舎における密集を避けるための、近隣宿泊施設の宿泊費・交通費

0

現場事務所や労働者宿舎等の拡張費用・借地料

0

②現場管理費

【6\_工事費】シートの「新型コロナウイルス感染拡大防止対策費用」に入力されている金額

自社分

0

A1

外注分

0

B1

上記金額の内訳を入力してください。

内訳合計

0

A2

元請

【Ⅰ】

実施内容

【Ⅱ】

金額(千円)

現場従事者のマスク、インカム、シールドヘルメット等の購入・リース費用

0

現場に配備する消毒液、赤外線体温計等の購入・リース費用

0

遠隔臨場やテレビ会議等のための機材・通信費

0

内訳合計

0

B2

元請外注

【Ⅰ】

実施内容

【Ⅱ】

金額(千円)

現場従事者のマスク、インカム、シールドヘルメット等の購入・リース費用

0

現場に配備する消毒液、赤外線体温計等の購入・リース費用

0

遠隔臨場やテレビ会議等のための機材・通信費

0